

注3

大学番号：063

[平成29年度設置]

計画の区分：学部の設置

注1

意見伺い

島根大学 人間科学部 人間科学科

注2

【意見伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 島根大学

令和元年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 企画部 企画広報課

職名・氏名 課長補佐 ヨシオカ 吉岡 セイジ 誠治

電話番号 0852-32-6605

（夜間） 0852-32-6605

F A X 0852-32-6630

e-mail gad-kikaku@office.shimane-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に

() 書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・大学の設置の場合：「〇〇大学」

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」

・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成31年4月2日付事務連絡「履行状況報告書の提出について

(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

人間科学部

＜人間科学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	30
4. 既設大学等の状況	32
5. 教員組織の状況	34
6. 附帯事項等に対する履行状況等	60
7. その他全般的事項	62

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 島根大学

(2) 大学名

島根大学

(3) 大学の位置

〒690-8504
島根県松江市西川津町1060

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(ハットリ ヤスナオ) 服部 泰直 (平成27年4月)		
理事	(フジタ タツロウ) 藤田 達朗 (平成27年4月)		
理事	(アキシゲ ユキクニ) 秋重 幸邦 (平成27年4月)		
理事	(アラセ サカエ) 荒瀬 榮 (平成27年4月)		
理事	(イガワ ミキオ) 井川 幹夫 (平成27年4月)		
理事	(マツウラ アキユキ) 松浦 晃幸 (平成27年4月)	(ヨシダ ヤスシ) 吉田 靖 (平成30年4月)	学長の任期2期目による体制変更のため〔変更日：平成30年4月1日〕(30)
理事	(エダチ ヒロハル) 江口 博晴 (平成27年4月)	(ミヤワキ カズヒデ) 宮脇 和秀 (平成30年4月)	学長の任期2期目による体制変更のため〔変更日：平成30年4月1日〕(30)
学部長	(ムラセ トシキ) 村瀬 俊樹 (平成29年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成30年度に報告済の内容 → (30)

令和元年度に報告する内容 → (元)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合(令和元年度までの5年間)ですが、完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
人間科学部 人間科学科 学士(人間科学)	学際領域	4年	80人	年次人	320人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成29年度		平成30年度		令和元年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	80人 () []		80人 () []		80人 () []		1.03倍	—	
志願者数	1123人 () []		363人 () []		288人 () []				
受験者数	605人 () []		241人 () []		211人 () []				
合格者数	95人 () []		92人 () []		89人 () []				
B 入学者数	82人 () []		85人 () []		81人 () []				
入学定員超過率 B/A	1.02		1.06		1.01				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください)。
 ・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
 ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「—」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成29年度		平成30年度		令和元年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	82 [] ()	[] ()	85 [] ()	[] ()	81 [] ()	[] ()	
2年次	[] ()	[] ()	82 [] ()	[] ()	84 [] ()	[] ()	
3年次	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	82 [] ()	[] ()	
4年次	/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
計	82 [] ()		167 [] ()		247 [] ()		

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成29年度	82 人	0 人	平成29年度	0 人	人	
平成30年度	167 人	1 人	平成29年度	0 人	人	他の教育機関への入学・転学(1人)
			平成30年度	1 人	0 人	
令和元年度	247 人	0 人	平成29年度	0 人	人	
			平成30年度	0 人	人	
			令和元年度	0 人	人	
合計		1 人		1 人	人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{82} = \boxed{0} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{167} = \boxed{0.59} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{247} = \boxed{0} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<人間科学部 人間科学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学共通教育科目	基礎科目 外国語(英語)										
	英語 I A	1前	1								7
	英語 I B	1後	1							6	
	英語 II A	1後	1							7	
	英語 II B	2前	1							7	
	英語 III A	1・2・3・4前		1						1	
	英語 III B	1・2・3・4後		1						1	
	英語 IV	1・2・3・4前		1						2	
	基礎科目 外国語(初修外国語)										
	ドイツ語 I ※	1前		2							3
	ドイツ語 II	1・2・3・4後		1							3
	フランス語 I ※	1前		2							1
	フランス語 II	1・2・3・4後		1							1
中国語 I ※	1前		2							4	
中国語 II	1・2・3・4後		1							4	
韓国・朝鮮語 I ※	1前		2							3	
韓国・朝鮮語 II	1・2・3・4後		1							3	
※から必修科目として1科目を選択											
基礎科目 健康・スポーツ/文化・芸術											
健康スポーツ※	1前	2								1	
スポーツ実習	1・2・3・4前		1							1	
健康・スポーツ科学概	1・2・3・4後		2							1	
芸術文化 I (音楽)※	1・2前	2								1	
芸術文化 I (美術)※	1・2・3前	2								1	
芸術文化 I (島根の祭りと芸能)	1後	2								1	
※から必修科目として1科目を選択											
情報科学											
情報科学	1前	2				1				1	
教養育成科目 入門科目(人文社会科学分野)											
論理学	1・2・3・4前		2							1	
心の世界	1・2・3・4前		2		2						
心の不思議	1・2・3・4前		2			1					
日本人の宗教と死生観	1・2・3・4前		2			1					
異文化との出会い	1・2・3・4後		2							1	
東アジアの歴史と文化	1・2・3・4前		2							1	
人類史と考古学	1・2・3・4後		2							1	
小説の構造	1・2・3・4前		2							1	
日本語のしくみ	1・2・3・4前		2							1	
王朝の文学	1・2・3・4前		2							1	
生成文法入門	1・2・3・4後		2							1	
日常生活と犯罪学	1・2・3・4前		2							1	
教養としての政治	1・2・3・4前		2							1	
日本経済を見る眼	1・2・3・4後		2							1	
世界経済を見る眼	1・2・3・4前		2							1	
データで見る経済	1・2・3・4前		2							1	
現代経済へのアプローチ	1・2・3・4後		2							1	
地図の歴史	1・2・3・4前		2							1	
基礎社会学 I	1・2・3・4前		2							1	
知ることと生きること	1・2・3・4後		2							1	
心の形成	1・2・3・4前		2				1				

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学共通教育科目	基礎科目 外国語(英語)										
	英語 I A	1前	1								7
	英語 I B	1後	1							6	
	英語 II A	1後	1							8	
	英語 II B	2前	1							7	
	英語 III A	1・2・3・4前		1						1	
	英語 III B	1・2・3・4後		1						1	
	英語 IV (未開講)	1・2・3・4前		1						2	
	基礎科目 外国語(初修外国語)										
	ドイツ語 I ※	1前		2							2
	ドイツ語 II	1・2・3・4後		1							3
	フランス語 I ※	1前		2							2
	フランス語 II	1・2・3・4後		1							2
中国語 I ※	1前		2							3	
中国語 II	1・2・3・4後		1							3	
韓国・朝鮮語 I ※	1前		2							2	
韓国・朝鮮語 II	1・2・3・4後		1							2	
※から必修科目として1科目を選択											
基礎科目 健康・スポーツ/文化・芸術											
健康スポーツ※	1前	2								1	
スポーツ実習	1・2・3・4前		1							1	
健康・スポーツ科学概論(廃止)	1・2・3・4後		2							1	
芸術文化 I (音楽)※	1・2・3・4前	2								1	
芸術文化 I (美術)※	1・2・3・4後	2								1	
芸術文化 I (島根の祭りと芸能)	1・2・3・4前	2								1	
※から必修科目として1科目を選択											
情報科学											
情報科学	1前	2				1		1		1	
教養育成科目 入門科目(人文社会科学分野)											
論理学	1・2・3・4前		2							1	
行為と価値	1・2・3・4後		2							1	
自己と世界	1・2・3・4後		2							1	
心の世界	1・2・3・4前		2			1					
心の不思議	1・2・3・4前		2				1				
日本人の宗教と死生観	1・2・3・4前		2				1				
異文化との出会い	1・2・3・4後		2							1	
東アジアの歴史と文化	1・2・3・4前		2							1	
ユーラシアの歴史と民族(未開講)	1・2・3・4前		2							1	
人類史と考古学	1・2・3・4後		2							1	
小説の構造	1・2・3・4前		2							1	
日本語のしくみ(未開講)	1・2・3・4前		2							1	
王朝の文学	1・2・3・4前		2							1	
生成文法入門	1・2・3・4後		2							1	
日常生活と犯罪学	1・2・3・4前		2							1	
教養としての政治	1・2・3・4前		2							1	
日本経済を見る眼	1・2・3・4後		2							1	
世界経済を見る眼	1・2・3・4前		2							1	
データで見る経済(廃止)	1・2・3・4前		2							1	
国際農村開発概論	1・2・3・4後		2							1	
現代経済へのアプローチ	1・2・3・4後		2							1	
地図の歴史	1・2・3・4前		2							1	
基礎社会学 I	1・2・3・4前		2							1	
知ることと生きること(未開講)	1・2・3・4後		2							1	
心の形成	1・2・3・4前		2				1	1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
1年目	現代芸術の世界	1・2・3・4前		2							1
	現代芸術の思想	1・2・3・4後		2							1
	歴史と文芸	1・2・3・4前		2							1
	東アジアのこぼと文学	1・2・3・4前		2							1
	古代出雲の考古学	1・2・3・4前		2							1
	山陰の歴史－古代・中世－	1・2・3・4前		2							1
	考古学からみた古代山陰の世界	1・2・3・4後		2							1
	企業と法	1・2・3・4前		2							1
	消費生活と家族の法	1・2・3・4後		2							1
	現代社会と法・人権	1・2・3・4後		2							1
	情報化社会と経済	1・2・3・4前		2							1
	国際化のなかの地域経済	1・2・3・4後		2							1
	魚と日本人	1・2・3・4前		2							1
	基礎社会学Ⅱ	1・2・3・4前		2							1
	地域開発と環境	1・2・3・4前		2							1
	フランスの社会と文化	1・2・3・4前		2							1
	考古学からみた韓半島の先史・古代文化	1・2・3・4前		2							1
	山と日本人	1前		2							1
	教養育成科目 入門科目(自然科学分野)										
全学共通教育科目	初級線形代数学Ⅰ	1・2・3・4前		2							1
	実用微積分学ⅠB	1・2・3・4前		2							1
	実用線形代数学ⅠB	1・2・3・4前		2							1
	実用線形代数学ⅡB	1・2・3・4後		2							1
	熱と分子の物理学	1・2・3・4前		2							1
	電気と磁気の物理学	1・2・3・4前		2							1
	物理のための数学入門	1・2・3・4前		2							1
	反応の化学	1・2・3・4後		2							1
	身のまわりの触媒	1・2・3・4前		2							1
	高分子の化学	1・2・3・4前		2							1
	プレートテクトニクス	1・2・3・4後		2							1
	地球と人間生活	1・2・3・4前		2							1
	計測のはなし	1・2・3・4後		2							1
	通信と情報	1・2・3・4後		2							1
	木材の科学	1・2・3・4前		2							1
	住まいの科学	1・2・3・4後		2							1
	エレクトロニクスのはなし	1・2・3・4前		2							1
	動物の世界	1・2・3後		2							1
	植物の世界	1・2・3・4前		2							1
	動物の行動	1・2・3・4前		2							1
	物質と生命	1・2・3・4前		2							1
	日常生活の中の数学	1・2・3・4後		2							1
	ヒトと栄養と生命	1・2・3・4後		2							1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
1年目	現代芸術の世界(未開講)	1・2・3・4前		2							1
	現代芸術の思想	1・2・3・4後		2							1
	歴史と文芸	1・2・3・4前		2							1
	東アジアのこぼと文学	1・2・3・4前		2							1
	古代出雲の考古学	1・2・3・4前		2							1
	山陰の歴史－古代・中世－	1・2・3・4前		2							1
	山陰の歴史－近世・近現代－	1・2・3・4前		2							2
	考古学からみた古代山陰の世界	1・2・3・4後		2							1
	企業と法	1・2・3・4前		2							1
	消費生活と家族の法(廃止)	1・2・3・4後		2							1
	現代社会と法・人権	1・2・3・4後		2							1
	情報化社会と経済	1・2・3・4前		2							1
	国際化のなかの地域経済(未開講)	1・2・3・4後		2							1
	魚と日本人	1・2・3・4前		2							1
	基礎社会学Ⅱ	1・2・3・4前		2							1
	地域開発と環境	1・2・3・4前		2							1
	フランスの社会と文化	1・2・3・4前		2							1
	考古学からみた韓半島の先史・古代文化	1・2・3・4前		2							1
	山と日本人	1・2・3・4前		2							1
山陰のこぼと	1・2・3・4前		2							1	
大学教育論－島根大学と社会－	1・2・3・4後		2							1	
教養育成科目 入門科目(自然科学分野)											
全学共通教育科目	初級微積分学Ⅰ	1・2・3・4前		2							1
	初級線形代数学Ⅰ	1・2・3・4前		2							1
	実用微積分学ⅠB(廃止)	1・2・3・4前		2							1
	実用微積分学ⅠA	3・4前		2							1
	実用微積分学Ⅰ	1・2前		2							1
	実用微積分学ⅡA	3・4後		2							1
	実用微積分学Ⅱ	1・2後		2							1
	実用線形代数学ⅠA	3・4前		2							1
	実用線形代数学Ⅰ	1・2前		2							1
	実用線形代数学ⅡA	3・4後		2							1
	実用線形代数学Ⅱ	1・2後		2							1
	実用線形代数学ⅠB(廃止)	1・2・3・4前		2							1
	実用線形代数学ⅡB(廃止)	1・2・3・4後		2							1
	実験データ解析入門	1・2・3・4前		2							1
	熱と分子の物理学(廃止)	1・2・3・4前		2							1
	物理学で見る自然界の仕組み－力学・電磁気学と熱力学	1・2・3・4前		2							1
	電気と磁気の物理学	1・2・3・4前		2							1
	物理のための数学入門	1・2・3・4前		2							1
	反応の化学	1・2・3・4後		2							1
	環境の化学	1・2・3・4前		2							1
	身のまわりの触媒(廃止)	1前		2							1
	高分子の化学(廃止)	1・2・3・4前		2							1
	高分子と有機分子の化学	1・2・3・4後		2							1
プレートテクトニクス	1・2・3・4後		2							1	
地球と人間生活	1・2・3・4前		2							1	
計測のはなし	1・2・3・4後		2							1	
通信と情報(廃止)	1・2・3・4後		2							1	
木材の科学(廃止)	1・2・3・4前		2							1	
住まいの科学	1・2・3・4後		2							1	
エレクトロニクスのはなし	1・2・3・4前		2							1	
動物の世界	1・2・3後		2							1	
植物の世界	1・2・3・4前		2							1	
動物の行動	1・2・3・4前		2							1	
物質と生命	1・2・3・4前		2							1	
日常生活の中の数学(廃止)	1・2・3・4後		2							1	
ヒトと栄養と生命	1・2・3・4後		2							1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	生命情報の科学	1・2・3・4前		2							1
	地域開発と水環境	1・2・3・4前		2							1
	光環境と生物	1・2・3・4後		2							1
	電気・通信技術歩み	1・2・3・4後		2							1
	生態学入門	1・2・3・4前		2							1
全学共通教育科目	教養育成科目 入門科目(学際分野)										
	スタートアップセミナー	1前		2							1
	先輩に学ぶ島根大学の ことと形	1・2・3・4前		2							1
全学共通教育科目	教養育成科目 発展科目(人文社会科学分野)										
	美術セミナー I	1・2・3・4前		2							1
	日本語の表現	1・2・3・4後		2							1
	日本人の意識構造	1・2・3・4後		2							1
	アメリカ短篇小説を読む	1・2・3・4前		2							1
	ヨーロッパの言語文化Ⅱ	1・2・3・4後		2							1
	中国文学における風土と人間	1・2・3・4後		2							1
	英語アカデミックスキルA	1・2・3・4前		2							1
	英語アカデミックスキルB	1・2・3・4後		2							1
	英語アカデミックスキルC	1・2・3・4前		2							1
	英語アカデミックスキルD	1・2・3・4後		2							1
	英語アカデミックスキルE	1・2・3・4前		2							1
	英語アカデミックスキルF	1・2・3・4後		2							1
	国際文化情報A(英語圏)	1・2・3・4前		2							1
	国際文化情報B(英語圏)	1・2・3・4後		2							1
	グローバルビジネスコミュニケーションA	1・2・3・4前		2							1
	グローバルビジネスコミュニケーションB	1・2・3・4後		2							1
	海外留学セミナーA	1・2・3・4前		2							1
	海外留学セミナーB	1・2・3・4後		2							1
	上級TOEFLセミナーA	1・2・3・4前		2							1
	上級TOEFLセミナーB	1・2・3・4後		2							1
	中級英会話A	1・2・3・4前		2							1
	中級英会話B	1・2・3・4後		2							1
	異文化コミュニケーション入門A	1・2・3・4前		2							1
	異文化コミュニケーション入門B	1・2・3・4後		2							1
	グローバルリテラシーセミナーⅠ	1・2・3・4前		2							1
	グローバルリテラシーセミナーⅡ	1・2・3・4後		2							1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	生体分子の世界	1・2・3・4前		2							1
	生命情報の科学	1・2・3・4前		2							1
	細胞生物学	1・2・3・4前		2							1
	地域開発と水環境	1・2・3・4前		2							1
	光環境と生物	1・2・3・4後		2							1
	生物多様性と環境保全 (未開講)	1・2・3・4前		2							1
	機械の歴史	1・2・3・4後		2							1
	電気・通信技術歩み	1・2・3・4後		2							1
	生態学入門	1・2・3・4前		2							1
	統計検定セミナー初級	1・2・3・4後		2							1
全学共通教育科目	教養育成科目 入門科目(学際分野)										
	スタートアップセミナー	1前		2							1
	先輩に学ぶ島根大学の ことと形(廃止)	1・2・3・4前		2							1
全学共通教育科目	教養育成科目 発展科目(人文社会科学分野)										
	芸術学セミナー	1・2・3・4前		2							1
	美術セミナー I (廃止)	1・2・3・4前		2							1
	歴史の中の日本とアジア(未開講)	1・2・3・4後		2							1
	日本語の表現	1・2・3・4後		2							1
	日本人の意識構造(廃止)	1・2・3・4後		2							1
	英米の文学	1・2・3・4前		2							1
	アメリカ短篇小説を読む	1・2・3・4前		2							1
	ヨーロッパの言語文化Ⅰ	1・2・3・4後		2							1
	ヨーロッパの言語文化Ⅱ	1・2・3・4後		2							1
	中国文学における風土と人間 (未開講)	1・2・3・4後		2							1
	生涯発達の心理学	1・2・3・4前		2							1
	アカデミック・リスニングA	2・3・4前		2							1
	アカデミック・リスニングB	2・3・4後		2							1
	アカデミック・リーディングA	2・3・4前		2							1
	アカデミック・リーディングB	2・3・4後		2							1
	アカデミック・スピーキングA	2・3・4前		2							1
	アカデミック・スピーキングB	2・3・4後		2							1
	アカデミック・ライティングA	2・3・4前		2							1
	アカデミック・ライティングB	2・3・4後		2							1
	国際文化情報A(英語圏)	1・2・3・4前		2							1
	国際文化情報B(英語圏)	1・2・3・4後		2							1
	国際文化情報C(英語圏) (未開講)	2・3・4前		2							1
	国際文化情報D(英語圏) (未開講)	2・3・4後		2							1
	グローバルビジネスコミュニケーションA	1・2・3・4前		2							1
	グローバルビジネスコミュニケーションB	1・2・3・4後		2							1
	海外留学セミナーA(廃止)	1・2・3・4前		2							1
海外留学セミナーB(廃止)	1・2・3・4後		2							1	
上級TOEFLセミナーA	2・3・4前		2							1	
上級TOEFLセミナーB	2・3・4後		2							1	
中級英会話A	1・2・3・4前		2							1	
中級英会話B	1・2・3・4後		2							1	
異文化コミュニケーション入門A	1・2・3・4前		2							1	
異文化コミュニケーション入門B	1・2・3・4後		2							1	
グローバルリテラシーセミナーⅠ	3・4前		2							1	
グローバルリテラシーセミナーⅡ	3・4後		2							1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学共通教育科目	上級TOEICセミナーⅠ	1・2・3・4前		2							1
	上級TOEICセミナーⅡ	1・2・3・4後		2							1
	初級英会話A	1・2・3・4前		2							1
	初級英会話B	1・2・3・4後		2							1
	国際文化情報A(ドイツ圏)	1・2・3・4前		2							1
	国際文化情報B(ドイツ圏)	1・2・3・4後		2							1
	国際文化情報A(フランス語圏)	1・2・3・4前		2							1
	国際文化情報B(フランス語圏)	1・2・3・4後		2							1
	国際文化情報(中国語圏)	1・2・3・4前		2							1
	中級中国語会話	1・2・3・4前		2							1
	中国語音声セミナー	1・2・3・4前		2							1
	中国留学セミナー	1・2・3・4前		2							1
	中国語検定セミナー	1・2・3・4後		2							1
	中級中国語表現法	1・2・3・4後		2							1
	現代中国語セミナーA	1・2・3・4前		2							1
	現代中国語セミナーB	1・2・3・4後		2							1
	中国語スキルアップセミナーA	1・2・3・4前		2							1
	中国語スキルアップセミナーB	1・2・3・4後		2							1
	国際文化情報A(韓国・朝鮮語圏)	1・2・3・4前		2							1
	国際文化情報B(韓国・朝鮮語圏)	1・2・3・4後		2							1
	英語海外研修A	1・2・3・4前		2							1
	英語海外研修B	1・2・3・4後		2							1
	英語海外研修C	1・2・3・4前		2							1
	英語海外研修D	1・2・3・4後		2							1
	英語海外研修E	1・2・3・4前		2							1
	英語海外研修F	1・2・3・4前		2							1
	英語海外研修G	1・2・3・4前		2							1
	英語海外研修H	1・2・3・4後		2							1
	異文化理解入門	1・2・3・4後		2							1
	留学のための英語による教養基礎(理系文系別)	1・2・3・4後		2							1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学共通教育科目	上級TOEICセミナーⅠ	2・3・4前		2							1
	上級TOEICセミナーⅡ	2・3・4後		2							1
	初級英会話A	1・2・3・4前		2							1
	初級英会話B	1・2・3・4後		2							1
	グローバル・アンダースタンディングA	1・2・3・4後		2							1
	グローバルアンダースタンディングB(未開講)	1・2・3・4後		2							1
	クロスカルチュラル・アンダースタンディングA	1・2・3・4後		2							1
	クロスカルチュラルアンダースタンディングB(未開講)	1・2・3・4前		2							1
	グローバル・インタラクシオンA	1・2・3・4前		2							1
	グローバル・インタラクシオンB(未開講)	1・2・3・4前		2							1
	グローバル・パースペクティブ	2・3・4前		2							1
	グローバル・リーダーシップ	3・4前		2							1
	国際文化情報A(ドイツ圏)	1・2・3・4前		2							1
	国際文化情報B(ドイツ圏)	1・2・3・4後		2							1
	国際文化情報C(ドイツ圏)(未開講)	1・2・3・4前		2							1
	国際文化情報D(ドイツ圏)(未開講)	1・2・3・4後		2							1
	国際文化情報A(フランス語圏)	1・2・3・4前		2							1
	国際文化情報B(フランス語圏)	1・2・3・4後		2							1
	国際文化情報C(フランス語圏)(未開講)	1・2・3・4前		2							1
	国際文化情報D(フランス語圏)(未開講)	1・2・3・4後		2							1
	国際文化情報A(中国語圏)(未開講)	1・2・3・4前		2							1
	国際文化情報(中国語圏)	1・2・3・4前		2							1
	中級中国語会話	1・2・3・4後		2							1
	中国語音声セミナー(未開講)	1・2・3・4前		2							1
	中国留学セミナー(未開講)	1・2・3・4前		2							1
	中国語検定セミナー	1・2・3・4後		2							1
	中級中国語表現法	1・2・3・4後		2							1
	現代中国語セミナーA	1・2・3・4前		2							1
	現代中国語セミナーB	1・2・3・4後		2							1
	中国語スキルアップセミナーA	1・2・3・4前		2							1
中国語スキルアップセミナーB	1・2・3・4後		2							1	
ビジネス中国語A(未開講)	1・2・3・4前		2							1	
ビジネス中国語B	1・2・3・4後		2							1	
国際文化情報A(韓国・朝鮮語圏)	1・2・3・4前		2							1	
国際文化情報B(韓国・朝鮮語圏)	1・2・3・4後		2							1	
国際文化情報C(韓国・朝鮮語圏)(未開講)	1・2・3・4前		2							1	
国際文化情報D(韓国・朝鮮語圏)(未開講)	1・2・3・4後		2							1	
グローバル・アクティビティ	1・2・3・4前		2							1	
英語海外研修A	1・2・3・4前		2							1	
英語海外研修B	1・2・3・4後		2							1	
英語海外研修C(廃止)	1・2・3・4前		2							1	
英語海外研修D(廃止)	1・2・3・4後		2							1	
英語海外研修E(廃止)	1・2・3・4前		2							1	
英語海外研修F	1・2・3・4前		2							1	
英語海外研修G	1・2・3・4前		2							1	
英語海外研修H	1・2・3・4後		2							1	
異文化理解入門	1・2・3・4後		2							1	
留学のための英語による教養基礎(理系文系別)(未開講)	1・2・3・4後		2							1	
ビジネス英語海外研修	1・2・3・4前		2							1	
フランス短期海外研修	1・2・3・4後		2							1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	大学で学ぶ世界史	1・2・3・4後		2							1
	アカデミック・ライティング	1・2前		2							1
	人間と教育	3・4・前		2							1
	むら興し・まち興し	3・4・後		2							1
	中国語海外研修A	1・2・3・4前		2							1
	中国の歴史と文化	1・2・3・4前		2							1
	韓国の文化と風土	1・2・3・4前		2							1
	現代中国を読むⅠ	1・2・3・4後		2							1
	現代中国を読むⅡ	1・2・3・4前		2							1
	漢文史料を読む	1・2・3・4後		2							1
	平和学	1・2・3・4後		2							1
	現代社会とキャリア	1・2・3・4後		2							1
教養育成科目 発展科目(自然科学分野)											
全学共通教育科目	力と運動の物理学	1・2・3・4前		2							1
	波と振動の物理学	1・2・3・4後		2							1
	エレクトロニクスセミナー	1・2・3・4前		2							1
	物理学の世界	1・2・3・4後		2							1
	遺伝子を考える	1・2・3・4後		2							1
	自然環境の復元	1・2・3・4後		2							1
	自然と語ろう	1・2・3・4前		2							1
	データ解析の数理	3・4前		2							1
	たたらと現代製鋼	3・4通年		2							1
	生命科学の世界	3・4・前		2							1
	情報と地域ーオープンソースと地域振興	2・3・4後		2							1
	Rubyプログラミング	3・4前		2							1
	山陰地域の自然災害	1・2・3・4前		2							1
	教養育成科目 発展科目(学際分野)										
	自然環境論	1・2・3・4後		2							1
	長寿社会の健康な暮らし	1・2・3・4後		2							1
	人と職業	2・3・4前		2							1
	キャリアデザイン	2・3・4後		2							1
	中山間地域フィールド演習	2・3・4通年		3							1
	事例中小企業経営論	1・2・3・4後		2							1
	酒ー一杯の酒から覗く学問の世界	1・3・4後		2							1
	死と人間	3・4・後		2							1
	フィールドで学ぶ「斐伊川百科」	1・2・3・4前		2							1
	山陰の地域に根ざしたエネルギー環境教育	2・3・4後		2							1
	生活と健康	3・4前		2							1
	技術と社会	3・4後		2							1
	島大ミュージアム学	1後		2							1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	大学で学ぶ世界史	1・2・3・4後		2							1
	アカデミック・ライティング(未開講)	1・2前		2							1
	人間と教育(未開講)	3・4・前		2							1
	むら興し・まち興し(未開講)	3・4・後		2							1
	中国語海外研修A(未開講)	1・2・3・4前		2							1
	中国語海外研修C	1・2・3・4前		2							1
	中国語圏の歴史と文化	1・2・3・4前		2							1
	韓国の文化と風土	1・2・3・4前		2							1
	現代中国を読む	1・2・3・4後		2							1
	現代中国を読むⅡ(廃止)	1・2・3・4前		2							1
	漢文史料を読む	1・2・3・4後		2							1
	平和学	1・2・3・4後		2							1
	働く人の法知識	1・2・3・4後		2							1
	株式会社の経営と法	1・2・3・4前		2							1
	知的財産から見た法の世界	1・2・3・4後		2							1
	医療から見た法の世界	1・2・3・4前		2							1
	弁護士が語る大学生のための法律問題	1・2・3・4前		2							1
	現代社会とキャリア(廃止)	1・2・3・4後		2							1
	消費生活と法	1・2・3・4後		2							1
教養育成科目 発展科目(自然科学分野)											
全学共通教育科目	力と運動の物理学(廃止)	1・2・3・4前		2							1
	波と振動の物理学(廃止)	1・2・3・4後		2							1
	物理学入門セミナー	1・2・3・4前		2							1
	エレクトロニクスセミナー	1・2・3・4前		2							1
	物理学の世界	1・2・3・4後		2						1後	1
	遺伝子を考える	1・2・3・4後		2							1
	山陰の自然史	1・2・3・4前		2							1
	自然環境の復元	1・2・3・4後		2							1
	自然と語ろう	1・2・3・4前		2							1
	データ解析の数理(未開講)	3・4前		2							1
	物性科学のフロンティア(未開講)	2・3・4後		2							1
	たたらと現代製鋼	1・2・3・4通年		2							1
	生命現象	3・4前		2							1
	生命科学の世界	3・4前		2							1
汽水域の科学(入門編)	1・2・3・4前		2							1	
情報と地域ーオープンソースと地域振興	2・3・4後		2							1	
Rubyプログラミング	1・2・3・4前		2							1	
開発フレームワーク(未開講)	1・2・3・4前		2							1	
山陰地域の自然災害	1・2・3・4前		2							1	
教養育成科目 発展科目(学際分野)											
	自然環境論(廃止)	1・2・3・4後		2							1
	くらしの中制作技術	1・2・3・4前		2							1
	長寿社会の健康な暮らし(未開講)	1・2・3・4後		2							1
	人と職業	2・3・4後		2							1
	キャリアデザイン(廃止)	2・3・4後		2							1
	中山間地域フィールド演習	2・3・4通年		3							1
	事例中小企業経営論(廃止)	1・2・3・4後		2							1
	酒ー一杯の酒から覗く学問の世界	3・4後		2							1
	死と人間	3・4後		2							1
	フィールドで学ぶ「斐伊川百科」	1・2・3・4前		2							1
	山陰の地域に根ざしたエネルギー環境教育(廃止)	2・3・4後		2							1
	生活と健康	3・4前		2							1
	技術と社会(廃止)	3・4後		2							1
	島大ミュージアム学(廃止)	1後		2							1
	地域博物館へのいざない	1後		2							1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通教育科目	地域づくりー地域教育力の再生	1・2・後		2							1	
	島根学	1・2・3・4後		2							1	
	環境問題通論	1・2・3・4前		2							1	
	環境教育フィールド科学	1・2・3・4前		2							1	
	教育研究のための統計学	1・2・3・4前		2							1	
	学習の科学	1・2・3・4後		2							1	
	ジオパーク学演習	2・3・4前		2							1	
	ビジネスマネジメント	2・3・4前		2							1	
	mrubyプログラミング	2・3・4後		2							1	
	データ解析のための統計法	1・2・3・4後		2							1	
	ワークショップスキル入門	1・2・3・4後		2							1	
	教養育成科目 社会人力養成科目											
	全学共通教育科目	日本国憲法	1・2・3・4前		2							1
		大学生の就職とキャリア	1・2・3後		2							1
ジェンダー-性を科学する-		1・2・3・4後		2							1	
地域社会の生活と安全		1・2・3・4前		2							1	
出雲杜氏の古里再発見		1・2・3・4前		2							1	
コミュニティの学びを支えるもの		1・2・3・4後		2							1	
農と食と経済		1・2・3・4前		2							1	
ボランティアと障がい者支援		1・2前		2							1	
地域未来論		1・2・3・4前		2							1	
地域課題解決プロジェクトA(未開講)		2・3・4後		2							1	
地域課題解決プロジェクトB		2・3・4後		2							1	
地域協創インターンシップA		2・3・4後		2							1	
地域協創インターンシップB		2・3・4後		2							1	
地域協創インターンシップC(未開講)		2・3・4後		2							1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学共通教育科目	地域づくりー地域教育力の再生(廃止)	1・2・後		2							1
	地域づくりⅡー地域教育力と地域活動の実践ー(廃止)	1・2・3・4前		2							1
	地域づくりー地域教育力と地域活動の実践ー(未開講)	1・2後		2							1
	島根学	1・2・3・4後		2							1
	環境問題通論	1・2・3・4前		2							1
	環境教育フィールド科学	1・2・3・4前		2							1
	教育研究のための統計学	1・2・3・4前		2							1
	学習の科学(廃止)	1・2・3・4後		2							1
	ジオパーク学入門	1・2・3・4前		2							1
	ジオパーク学各論	1・2・3・4後		2							1
	ジオパーク学演習	2・3・4前		2							1
	ビジネスマネジメント(廃止)	2・3・4前		2							1
	mrubyプログラミング(廃止)	2・3・4後		2							1
	データ解析のための統計法(廃止)	1・2・3・4後		2							1
	ワークショップスキル入門	1・2・3・4後		2							1
	ものづくりと創造性	1・2・3・4前		2							1
	教育から地域を魅せる	1・2・3・4前		2							1
	グローバル課題解決型研修	1・2・3・4前		2							1
	教理・データサイエンス入門	1・2・3・4後		2							1
	イノベーション創成基礎セミナーⅠ	1・2・3・4前		2							1
	イノベーション創成基礎セミナーⅡ	1・2・3・4前		2							1
	グローバルイシュー実践海外研修	1・2・3・4後		2							1
	海外課題解決型就業体験プログラム	1・2・3・4前		2							1
	教養育成科目 社会人力養成科目										
全学共通教育科目	日本国憲法	1・2・3・4前		2							1
	大学生の就職とキャリア	1・2・3後		2							1
	ジェンダー-性を科学する-	1・2・3・4後		2							1
	地域社会の生活と安全	1・2・3・4前		2							1
	ジャーナリズムと地域社会	1・2・3・4後		2							1
	島根の企業と経済	1・2・3・4前		2							1
	出雲杜氏の古里再発見(廃止)	1・2・3・4前		2							1
	コミュニティの学びを支えるもの(廃止)	1・2・3・4後		2							1
	農と食と経済(廃止)	1・2・3・4前		2							1
	ボランティアと障がい者支援	1・2・3・4前		2							1
	障がい者支援の実践	1・2・3・4後		2							1
	地域未来論	1・2・3・4前		2							1
	地域課題解決プロジェクトA(未開講)	2・3・4後		2							1
	地域課題解決プロジェクトB	2・3・4後		2							1
	地域協創インターンシップA	2・3・4後		2							1
	地域協創インターンシップB	2・3・4後		2							1
	地域協創インターンシップC(未開講)	2・3・4後		2							1
	地域社会と法Ⅰ:知識編	1・2・3・4前		2							1
	地域社会と法Ⅱ:実践編	1・2・3・4前		2							1
	困窮で学ぶ考える力	1・2・3・4前		2							1
	事例ビジネス開発論ー社会構造の変化に対応する新しい価値の共創ー	1・2・3・4前		2							1
	キャリアデザイン	1・2・3・4後		2							1
	ビジネススキル入門	1・2前		2							1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	学部共通 地域実践基盤											
	人間科学入門セミナー	1前	2			7	10	3	4			
	人間科学地域実践入門	1後	1			6	10	3	3			
	インタラクティブプレゼンテーションミーティング I	2後	1			7	10	3	3			
	インタラクティブプレゼンテーションミーティング II	3後	1			6	10	3	3			
	インタラクティブプレゼンテーションミーティング III	4後	1			6	10	3	3			
	学部共通 共通基盤											
	人間科学概論	1前	2			7	10	3	3			
	人間科学研究法	2前		2		1						
	心理学概論	1後		2		1						
	臨床心理学概論	2前		2		1						
	社会福祉原論 I	1前		2		1					1	
	社会福祉原論 II	1後		2								
	健康科学概論	1前		2		1	1					
	学部共通 地域社会											
	地域包括ケア概論	1後	2			1						
	社会学概論	1後		2							1	
	コミュニティ心理学	3前		2							1	
	地域福祉論 I	2前		2		1						
	地域文化論	3後		2		1						
	行政学	2前		2							1	
	NPO論	2後		2							1	
	中山間地域論	3前		2							1	
	地域産業論	3後		2							1	
	学部共通 人間理解											
	生命倫理概論	1後		2		1						1
	文化人類学	2前		2								1
	芸術学	2後		2								1
	比較宗教学	2前		2		1						1
	人間と法	1後		2								1
	人間と工学	2後		2		1						3
	医学概論	2前		2			1					3
	生命科学の歴史と倫理	2前		2								1
	看護学原論	2前		2								1
	遺伝医学	2後		2		1						
	心理学コース専門 心理学基礎											
	心理学研究法 I	2後		2			1	1				
	心理学研究法 II	2後		2			1					
	心理統計学 I	2前	2			1					1	
	心理統計学 II	3前		2							1	
	心理学実験演習 I	1後	2					1	1			
	心理学実験演習 II	2前		2				1				
	グループアプローチ概論	2前	2					2				
	心理学コース専門 臨床心理学											
	人格心理学概論	1後		2				1				
	生涯発達心理学概論	1後		2			1					
	発達臨床心理学概論	2前		2				1				
	思春期・青年期心理学概論	2後		2		1						
	児童生徒人間関係論	2前		2								3
	人間関係論	2後		2			1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	課題解決人材入門:東京圏と島根県の学生の対流・対話による未来の共創	1・2・3・4		2								1
	学部共通 地域実践基盤											
	人間科学入門セミナー	1前	2			8	11	5	2			
	人間科学地域実践入門	1後	1			8	11	5	2			
	インタラクティブプレゼンテーションミーティング I	2後	1			8	11	5	2			
	インタラクティブプレゼンテーションミーティング II	3後	1			8	11	5	2			
	インタラクティブプレゼンテーションミーティング III	4後	1			8	11	5	2			
	学部共通 共通基盤											
	人間科学概論	1前	2			8	11	5	2			
	人間科学研究法	2前		2		1						
	心理学概論	1後		2		1						
	臨床心理学概論	2前		2		1						
	社会福祉原論 I	1前		2		1		1				1
	社会福祉原論 II	1後		2		1						
	健康科学概論	1前		2		1	1					
	学部共通 地域社会											
	地域包括ケア概論	1後	2					1				
	社会学概論	1後		2								1
	コミュニティ心理学	3前		2								1
	地域福祉論 I	2前		2				1				
	地域文化論	3後		2		1						
	行政学	2前		2								1
	NPO論	2後		2								1
	中山間地域論	3前		2								1
	地域産業論	3後		2								1
	学部共通 人間理解											
	生命倫理概論	1後		2		1						
	文化人類学	2前		2								1
	芸術学	2後		2								1
	比較宗教学	2前		2		1						1
	人間と法	1前		2								1
	人間と工学	2後		2		1						3
	医学概論	2前		2				1				3
	生命科学の歴史と倫理	2前		2					1			1
	看護学原論	2前		2								2
	遺伝医学	2後		2		1						
	心理学コース専門 心理学基礎											
	心理学研究法 I	2後		2				1	1			
	心理学研究法 II	2後		2				1				
	心理学統計学 I	2前	2					0		1		
	心理学統計学 II	3前		2						1		
	心理学実験演習 I (心理学実験)	1後	2						1	2		
	心理学実験演習 II	2前		2					2			
	グループアプローチ概論	2前	2						2			
	人体の構造と機能及び疾病	2前		2					1			3
	心理学コース専門 臨床心理学											
	人格心理学概論	1後		2					1			
	感情・人格心理学概論	1後		2					1			
	生涯発達心理学概論	1後		2				1				
	障害者・障害児心理学概論	2前		2					1			
	発達心理学概論	1後		2					1			
	思春期・青年期心理学概論	2前		2		1						
	児童生徒人間関係論 (教育・学校心理学 I)	2前		2								3
	人間関係論	2後		2					1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門教育	不登校の心理臨床	3後		2								3	
	子育て支援の心理臨床	3後		2								3	
	心理検査実習	2後		2			2	1					
	心理面接実習Ⅰ	3前		1			1						
	心理面接実習Ⅱ	3後		1				1					
	心理療法論	3後		2			1						
	芸術療法論	3前		2								2	
	臨床心理事例研究	3前		2		1	4	1				3	
	臨床心理文献購読	3後		2		1	3	1					
	臨床心理学研究Ⅰ	3前		2		1	4	1					
	臨床心理学研究Ⅱ	3後		2		1	4	1					
	心理学コース専門 実験心理学												
	知覚心理学	2後		2			1						
	認知心理学	1後		2			1						
	学習心理学	2後		2		1							
家族心理学	2後		2				1						
認知発達心理学	2後		2		1								
社会心理学	2後		2		1			1					
行動変容論	2前		2		1			1					
家族心理学基礎研究	2前		2				1						
認知心理学研究	3後		2			1							
学習心理学研究	3後		2		1								
発達心理学研究	3後		2		1								
社会心理学研究	3後		2					1					
家族心理学研究	3後		2				1						
実験心理学研究Ⅰ	3前		2			1							
実験心理学研究Ⅱ	3前		2					1					
心理学コース専門 心理学演習													
心理学演習	4通年	4				2	5	2	1				
心理学コース専門 地域実践展開													
風土心理研究	3前		2			1							
心理臨床・実践職能論	3前		2		1	4	1					3	
地域臨床実践実習Ⅰ	2後		1		2	4	2					3	
地域臨床実践実習Ⅱ	3後		1		1	4	1					3	
地域臨床実践実習Ⅲ	4前		1		1	4	1					3	
地域臨床実践研究Ⅰ	3後		2		1	4	1					3	
地域臨床実践研究Ⅱ	4前		2		1	4	1					3	
応用心理学研究Ⅰ	3前		2				1						
応用心理学研究Ⅱ	4前		2		1								
インターンシップ(職業体験)	3通年		1		2	5	2	1					
福祉社会コース専門 福祉社会理論													
公的扶助論	2前		2									1	
社会調査	2前	2											
地域福祉論Ⅱ	2後		2			1							
高齢者福祉論	1後		2		1								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育	不登校の心理臨床(教育・学校心理学Ⅱ)	3後		2								3
	子育て支援の心理臨床(福祉心理学Ⅱ)	3後		2								3
	児童相談所の心理臨床(福祉心理学Ⅰ)	3前		2								3
	心理的アセスメント	2後		2			2	1				
	心理学的支援法	3後		2			1					
	芸術療法論	3前		2								2
	健康・医療心理学	2後		2								9
	関係行政論	1前		2								1
	精神疾患とその治療	2前		2			1					
	心理演習	3前		2			1	4	1			2
	臨床心理事例研究	4前		2		1	4	1				2
	臨床心理文献購読	3後		2		1	3	1				
	臨床心理学研究Ⅰ	3前		2		1	4	1				
	臨床心理学研究Ⅱ	3後		2		1	4	1				
	心理学コース専門 実験心理学											
知覚・認知心理学Ⅱ	2後		2			1						
知覚・認知心理学Ⅰ	1後		2			1						
認知心理学	1後		2			1						
学習・言語心理学	2後		2		1	1						
家族心理学(社会・集団・家族心理学Ⅰ)	2後		2				1					
認知発達心理学	2後		2		1							
社会心理学(社会・集団・家族心理学Ⅰ)	2後		2			0		1				
神経・生理心理学	2前		2				1					
司法・犯罪心理学	3後		2									3
産業・組織心理学	3前		2									1
家族心理学基礎研究	2前		2				1					
認知心理学研究	3後		2			1						
学習心理学研究	3後		2		1		1					
発達心理学研究	3後		2		1							
社会心理学研究	3後		2					1				
家族心理学研究	3後		2				1					
実験心理学研究Ⅰ	3前		2			1						
実験心理学研究Ⅱ	3前		2					1				
心理学コース専門 心理学演習												
心理学総合演習	4通年	4				2	6	3				
心理学コース専門 地域実践展開												
風土心理研究	3前		2			1						
心理臨床・実践職能論(公認心理師の職責)	3前		2		1	4	1					2
地域臨床実践実習Ⅰ(心理実習Ⅰ)	2後		1		2	4	2					3
地域臨床実践実習Ⅱ(心理実習Ⅱ)	3後		1		1	4	1					2
地域臨床実践実習Ⅲ	4前		1		1	4	1					2
地域臨床実践研究Ⅰ	3後		2		1	4	1					2
地域臨床実践研究Ⅱ	4前		2		1	4	1					2
応用心理学研究Ⅰ	3前		2				1					
応用心理学研究Ⅱ	4前		2		1			1				
インターンシップ(職業体験)	3通年		1		2	6	3					
福祉社会コース専門 福祉社会理論												
公的扶助論	2後		2									1
社会調査	2前	2						1				
地域福祉論Ⅱ	2後		2			1						
高齢者福祉論	1後		2		1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育	障害者福祉論	2前		2			1					
	児童福祉論	2前		2								
	社会保障論Ⅰ	3前		2							1	
	社会保障論Ⅱ	3後		2							1	
	介護概論	1前		2							1	
	福祉行財政・福祉計画論	4前		2							1	
	社会福祉運営管理論	2後		2								
	保健医療サービス論	2後		2		1						
	就労支援と更生保護	3前		2							1	
	権利擁護と成年後見	3後		2							1	
	精神医学Ⅰ	2前	2				1					
	精神医学Ⅱ	2後		2			1					
	精神保健学Ⅰ	3前		2			1					
	精神保健学Ⅱ	3後		2			1		1			
	精神保健福祉制度論Ⅰ	2前		2					1			
	精神保健福祉制度論Ⅱ	2後		2					1			
	精神保健福祉論	3前		2					1			
	東アジア福祉社会論	4前		2								
	福祉社会理論研究	2後		2			1	1				
	専門演習	3通年	4				2	3		2		
福祉社会コース専門 福祉社会文化論												
福祉人間論	2後	2				1						
福祉人間論研究	4前		2			1						
福祉経済論Ⅰ	3前		2								1	
福祉経済論Ⅱ	3後		2								1	
福祉人類学Ⅰ	2前		2								2	
福祉人類学Ⅱ	2後		2								2	
共生社会史	2前		2								1	
文化共生論	2後		2								1	
現代社会論	3前		2								1	
福祉社会コース専門 福祉社会臨床												
社会福祉援助技術論Ⅱ	2後		2			1						
ソーシャルワーク論Ⅰ	2前	2				1						
ソーシャルワーク論Ⅱ	2後		2				1					
ソーシャルワーク論Ⅲ	2後		2					1				
ソーシャルワーク論Ⅳ	3前		2				1					
社会福祉援助技術演習Ⅱ	3前		2								1	
社会福祉援助技術演習Ⅲ	3後		2				1					
社会福祉援助技術演習Ⅳ	4前		2									
社会福祉援助技術演習Ⅴ	4後		2								3	
精神科ソーシャルワーク論	2後	2						1				
精神科リハビリテーション学Ⅰ	3前		2				1					
精神科リハビリテーション学Ⅱ	3後		2				1		1			
精神科リハビリテーション学Ⅲ	3後		2					1				
精神科リハビリテーション学Ⅳ	4前		2					1				
精神保健福祉援助技術演習Ⅰ	4前		2					1				
精神保健福祉援助技術演習Ⅱ	4後		2					1				
スクールソーシャルワーク論	4前		2					1				
福祉社会コース専門 地域実践展開												
地域連携論	3後		2			1						
社会福祉援助技術論Ⅰ	2前		2			1						
社会福祉援助技術演習Ⅰ	2後	2										
社会福祉実習指導Ⅰ	3通年		1		2	2						
社会福祉実習指導Ⅱ	4通年		1		2	2						
社会福祉実習指導Ⅲ	3通年		2		2	2						
社会福祉実習Ⅰ	3通年		2		2	2						
社会福祉実習Ⅱ	4通年		2		2	2						
社会福祉実習Ⅲ	3通年		4		2	2						
精神保健福祉実習指導	4通年		2			1		2				
精神保健福祉実習	4通年		4			1		2				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育	障害者福祉論	2前		2			1					
	児童福祉論	2前		2						1		
	社会保障論Ⅰ	3前		2								1
	社会保障論Ⅱ	3後		2								1
	介護概論	1前		2								1
	福祉行財政・福祉計画論	4前		2								1
	社会福祉運営管理論	2後		2				1				
	保健医療サービス論	2後		2				1				
	就労支援と更生保護	3前		2								3
	権利擁護と成年後見	3後		2								1
	精神医学Ⅰ	2前	2					1				
	精神医学Ⅱ	2後		2					1			
	精神保健学Ⅰ	3前		2					1			
	精神保健学Ⅱ	3後		2					1		1	
	精神保健福祉制度論Ⅰ	2前		2							1	
	精神保健福祉制度論Ⅱ	2後		2							1	
	精神保健福祉論	3前		2							1	
	東アジア福祉社会論	4前		2								
	福祉社会理論研究	2後		2				2	1	1		
	専門演習	3通年	4					3	3	1	2	
福祉社会コース専門 福祉社会文化論												
福祉人間論	2後	2				1						
福祉人間論研究	4前		2				1					
福祉経済論Ⅰ	3前		2								1	
福祉経済論Ⅱ	3後		2								1	
福祉人類学Ⅰ	2前		2								2	
福祉人類学Ⅱ	2後		2								2	
共生社会史	2前		2								1	
文化共生論	2後		2								1	
現代社会論	3前		2								1	
福祉社会コース専門 福祉社会臨床												
社会福祉援助技術論Ⅱ	2後		2				2					
ソーシャルワーク論Ⅰ	2前	2					1					
ソーシャルワーク論Ⅱ	2後		2					1				
ソーシャルワーク論Ⅲ	2後		2					1				
ソーシャルワーク論Ⅳ	3前		2						1			
社会福祉援助技術演習Ⅱ	3前		2								2	
社会福祉援助技術演習Ⅲ	3後		2						1			
社会福祉援助技術演習Ⅳ	4前		2					1				
社会福祉援助技術演習Ⅴ	4後		2								3	
精神科ソーシャルワーク論	2後	2								1		
精神科リハビリテーション学Ⅰ	3前		2					1				
精神科リハビリテーション学Ⅱ	3後		2					1		1		
精神科リハビリテーション学Ⅲ	3後		2							1		
精神科リハビリテーション学Ⅳ	4前		2							1		
精神保健福祉援助技術演習Ⅰ	4前		2							1		
精神保健福祉援助技術演習Ⅱ	4後		2							1		
スクールソーシャルワーク論	4前		2							1		
福祉社会コース専門 地域実践展開												
地域連携論	3後		2			1						
社会福祉援助技術論Ⅰ	2前		2			1						
社会福祉援助技術演習Ⅰ	2後	2						1		1		
社会福祉実習指導Ⅰ	3通年		1		2	2		3	2	1		
社会福祉実習指導Ⅱ	3通年		1		2	2		3	2	1		
社会福祉実習指導Ⅲ	3通年		2		2	2		3	2			
社会福祉実習Ⅰ	3通年		2		2	2		3	2	1		
社会福祉実習Ⅱ	3通年		2		2	2		3	2	1		
社会福祉実習Ⅲ	3通年		4		2	2		3	2			
精神保健福祉実習指導	4通年		2			1			1		2	
精神保健福祉実習	4通年		4			1			1		2	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	インターンシップ(職業体験)	3通年		1		2	3		2		
専門教育	身体活動・健康科学コース専門 健康身体科学										
	解剖学Ⅰ	1後		2		1					
	解剖学Ⅱ	2前		2		1					
	バイオメカニクス	2前		2				1			
	バイオメカニクス演習	2後		2				1			
	バイオメカニクス実験	3後		1				1			
	生理学	1後		2		1					
	運動生理学	1後	2				1				
	応用運動生理学	2後		2			1				
	運動生理学実験	3後		1			1				
	発育発達学	2前		2						1	
	老齢学	2後	2				1				
	病理学	2前	2			1					
	病態治療学	3前		2							
	救急処置法	4前		2							
	栄養学	2前		2						1	
	スポーツ心理学	3前		2						1	
	被服生理学	2後		2		1					
	健康衣料素材学	2前	2			1					
	スポーツウェア設計工学	3前		2		1					
	運動障害者衣料学	3後		2		1					
テニス・卓球・バドミントン	3前		1						1		
専門教育	身体活動・健康科学コース専門 健康社会科学										
	スポーツ文化論	1後		2							1
	スポーツ経営学	2前		2							1
	スポーツマーケティング論	3前		2							1
	次世代ヘルスケアビジネス論	4前		2		1					
	地域健康産業論	3前	2				1				
	環境保健学	2前		2			1				
	労働と健康	3前		2			1				
	レクリエーション論	3前		2				1			
	疫学・統計学	2後		2			1		1		
	疫学・統計学演習	4後		2			1		1		
	身体活動・健康科学コース 地域実践展開										
	運動処方論	2前		2			1				
	運動処方実習	2後		1			1	1			
スポーツ指導実習Ⅰ	2前		1			1					
スポーツ指導実習Ⅱ	3前		1			1	1				
社会スポーツ施設実習	3後		1		2	2	1				
社会保健施設実習	2後		1		2	2	1				
インターンシップ(職業体験)	3通年		1		2	2	1				
専門教育	アドバンス										
	リサーチ・インターンシップ	3通年		2		6	10	3	4		
	オーナード論文	4通年		4		6	10	2	1		
	海外研修	3通年		2		6	10	3	3		
	卒業研究		4			6	10	2	1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	インターンシップ(職業体験)	3通年		1		3	3	1	2		
専門教育	身体活動・健康科学コース専門 健康身体科学										
	解剖学Ⅰ	1後		2		1					
	解剖学Ⅱ	2前		2		1					
	バイオメカニクス	2前		2					1		
	バイオメカニクス演習	2後		2					1		
	バイオメカニクス実験	3後		1					1		
	生理学	1後		2		1					
	運動生理学	1後	2				1				
	応用運動生理学	2前		2			1				
	運動生理学実験	3後		1			1				
	発育発達学	2後		2						1	
	老齢学	2後	2				1				
	病理学	2前	2				1				
	病態治療学	3前		2						1	
	救急処置法	4前		2							
	栄養学	2前		2						1	
	スポーツ心理学	3前		2						1	
	被服生理学	2後		2		1					
	健康衣料素材学	2前	2			1					
	スポーツウェア設計工学	3前		2		1					
	運動障害者衣料学	3後		2		1					
テニス・卓球・バドミントン	3前		1						1		
専門教育	身体活動・健康科学コース専門 健康社会科学										
	スポーツ文化論	1後		2							1
	スポーツ経営学	2前		2							1
	スポーツマーケティング論	3前		2							1
	次世代ヘルスケアビジネス論	4前		2			2				
	地域健康産業論	3前	2				1				
	機能性食品産業論	2後		2			1				
	地域資源活用論	3後		2			1				
	環境保健学	2前		2			1				
	労働と健康	3前		2			1				
	レクリエーション論	3前		2				1			
	疫学・統計学	2後		2			1		1		
	疫学・統計学演習	4後		2			1		1		
	身体活動・健康科学コース 地域実践展開										
運動処方論	2前		2			1					
運動処方実習	2後		1			1	1				
スポーツ指導実習Ⅰ	2後		1			1					
スポーツ指導実習Ⅱ	3前		1			1	1				
社会スポーツ施設実習	3前		1		2	2	1				
社会保健施設実習	2後		1		2	2	1				
インターンシップ(職業体験)	3通年		1		2	2	1				
専門教育	アドバンス										
	リサーチ・インターンシップ	3通年		2		8	11	5	3		
	オーナード論文	4通年		4		8	11	3	1		
	海外研修	3通年		2		8	11	5	2		
	卒業研究		4			8	11	3	1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学共通教育科目	基礎科目 外国語(英語)										
	英語 I A	1前	1								7
	英語 I B	1後	1							7	
	英語 II A	1後	1							8	
	英語 II B	2前	1							7	
	英語 III A	1・2・3・4前		1						1	
	英語 III B	1・2・3・4後		1						1	
	英語 IV	1・2・3・4前		1						2	
	基礎科目 外国語(初修外国語)										
	ドイツ語 I ※	1前		2							3
	ドイツ語 II	1・2・3・4後		1							3
	フランス語 I ※	1前		2							1
	フランス語 II	1・2・3・4後		1							3
	中国語 I ※	1前		2							4
	中国語 II	1・2・3・4後		1							4
	韓国・朝鮮語 I ※	1前		2							3
	韓国・朝鮮語 II	1・2・3・4後		1							3
	※から必修科目として1科目を選択										
	基礎科目 健康・スポーツ/文化・芸術										
	健康スポーツ※	1前	2								1
	スポーツ実習	1・2・3・4前		1							1
	健康・スポーツ科学概論	1・2・3・4後		2							1
	芸術文化 I (音楽)※	1・2前後	2								1
	芸術文化 I (美術)※	1・2・3前後	2								1
	芸術文化 I (島根の祭りと芸能)	1後	2								1
	※から必修科目として1科目を選択										
	情報科学										
	情報科学	1前	2				1				1
	教養育成科目 入門科目(人文社会科学分野)										
	論理学	1・2・3・4前		2							1
自己と世界	1・2・3・4後		1							1	
心の世界	1・2・3・4前		2		2						
心の不思議	1・2・3・4前		2			1					
日本人の宗教と死生観	1・2・3・4前		2		1						
異文化との出会い	1・2・3・4後		2							1	
東アジアの歴史と文化	1・2・3・4前		2							1	
ユーラシアの歴史と民族	1・2・3・4後		2							1	
人類史と考古学	1・2・3・4後		2							1	
小説の構造	1・2・3・4前		2							1	
日本語のしくみ(未開講)	1・2・3・4前		2							1	
王朝の文学	1・2・3・4前		2							1	
生成文法入門(未開講)	1・2・3・4後		2							1	
日常生活と犯罪学	1・2・3・4前		2							1	
教養としての政治(未開講)	1・2・3・4前		2							1	
日本経済を見る眼	1・2・3・4後		2							1	
世界経済を見る眼	1・2・3・4前		2							1	
データで見る経済	1・2・3・4前		2							1	
現代経済へのアプローチ	1・2・3・4後		2							1	
国際農村開発概要	1・2・3・4後		2							1	
地図の歴史	1・2・3・4前		2							1	
基礎社会学 I	1・2・3・4前		2							1	
知ることと生きること(未開講)	1・2・3・4後		2							1	
心の形成	1・2・3・4前		2			1					
現代芸術の世界	1・2・3・4前		2							1	
現代芸術の思想	1・2・3・4後		2							1	
歴史と文芸	1・2・3・4前		2							1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学共通教育科目	基礎科目 外国語(英語)										
	英語 I A	1前	1								7
	英語 I B	1後	1							6	
	英語 II A	1後	1							8	
	英語 II B	2前	1							7	
	英語 III A	1・2・3・4前		1						1	
	英語 III B	1・2・3・4後		1						1	
	英語 IV(未開講)	1・2・3・4前		1						2	
	基礎科目 外国語(初修外国語)										
	ドイツ語 I ※	1前		2							2
	ドイツ語 II	1・2・3・4後		1							3
	フランス語 I ※	1前		2							2
	フランス語 II	1・2・3・4後		1							3
	中国語 I ※	1前		2							3
	中国語 II	1・2・3・4後		1							3
	韓国・朝鮮語 I ※	1前		2							2
	韓国・朝鮮語 II	1・2・3・4後		1							2
	※から必修科目として1科目を選択										
	基礎科目 健康・スポーツ/文化・芸術										
	健康スポーツ※	1前	2								1
	スポーツ実習	1・2・3・4前		1							1
	健康・スポーツ科学概論	1・2・3・4後		2							1
	芸術文化 I (音楽)※	1・2前後	2								1
	芸術文化 I (美術)※	1・2・3前後	2								1
	芸術文化 I (島根の祭りと芸能)	1後	2								1
	※から必修科目として1科目を選択										
	情報科学										
	情報科学	1前	2					2	1		1
	教養育成科目 入門科目(人文社会科学分野)										
	論理学(未開講)	1・2・3・4前		2							1
自己と世界	1・2・3・4後		2							1	
心の世界	1・2・3・4前		2		2						
心の不思議	1・2・3・4前		2			1					
日本人の宗教と死生観	1・2・3・4前		2		1						
異文化との出会い(未開講)	1・2・3・4後		2							1	
東アジアの歴史と文化	1・2・3・4前		2							1	
ユーラシアの歴史と民族	1・2・3・4後		2							1	
人類史と考古学	1・2・3・4後		2							1	
小説の構造	1・2・3・4前		2							1	
日本語のしくみ	1・2・3・4後		2							1	
王朝の文学	1・2・3・4前		2							1	
生成文法入門	1・2・3・4後		2							1	
日常生活と犯罪学	1・2・3・4前		2							1	
教養としての政治	1・2・3・4前		2							1	
日本経済を見る眼	1・2・3・4後		2							1	
世界経済を見る眼	1・2・3・4前		2							1	
データで見る経済(廃止)	1・2・3・4前		2							1	
国際農村開発概論	1・2・3・4後		2							1	
現代経済へのアプローチ	1・2・3・4後		2							1	
地図の歴史(未開講)	1・2・3・4前		2							1	
基礎社会学 I	1・2・3・4前		2							1	
知ることと生きること	1・2・3・4後		2							1	
心の形成	1・2・3・4前		2			1		1			
現代芸術の世界	1・2・3・4前		2							1	
現代芸術の思想(未開講)	1・2・3・4後		2							1	
歴史と文芸	1・2・3・4前		2							1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	東アジアのこことばと文学	1・2・3・4前		2								1
	古代出雲の考古学	1・2・3・4前		2								1
	山陰の歴史－古代・中世－	1・2・3・4前		2								1
	山陰地域の歴史－近世・近現代－	1・2・3・4前		2								1
	考古学からみた古代山陰の世界	1・2・3・4後		2								1
	企業と法	1・2・3・4前		2								1
	消費生活と家族の法	1・2・3・4後		2								1
	現代社会と法・人権	1・2・3・4後		2								1
	情報化社会と経済	1・2・3・4前		2								1
	国際化のなかの地域経済	1・2・3・4後		2								1
	魚と日本人	1・2・3・4前		2								1
	基礎社会学Ⅱ	1・2・3・4前		2								1
	地域開発と環境	1・2・3・4前		2								1
	フランスの社会と文化	1・2・3・4前		2								1
	世界の都市景観	1・2・3・4前		2								1
	考古学からみた韓半島の先史・古代文化	1・2・3・4前		2								1
	山と日本人	1前		2								1
	山陰のこことば	1・2・3・4前		2								1
	大学教育論－島根大学と社会－	1・2・3・4前		2								1
	教養育成科目 入門科目(自然科学分野)											
	初級微分積分学Ⅰ	1・2・3・4前		2								1
	初級線形代数学Ⅰ	1・2・3・4前		2								1
	実用微分積分学ⅠB	1・2・3・4前		2								1
	実用微分積分学ⅡB	1・2・3・4前		2								1
	実用線形代数学ⅠB	1・2・3・4前		2								1
	実用線形代数学ⅡB	1・2・3・4後		2								1
	実験データ解析入門	1・2・3・4前		2								1
	熱と分子の物理学	1・2・3・4前		2								1
	電気と磁気の物理学	1・2・3・4前		2								1
	物理のための数学入門	1・2・3・4前		2								1
	反応の化学	1・2・3・4後		2								1
	環境の化学	1・2・3・4前		2								1
	身のまわりの触媒	1・2・3・4前		2								1
	高分子の化学	1・2・3・4前		2								1
	プレートテクトニクス	1・2・3・4後		2								1
	地球と人間生活	1・2・3・4前		2								1
	計測のはなし	1・2・3・4後		2								1
	通信と情報	1・2・3・4後		2								1
	木材の科学	1・2・3・4前		2								1
	住まいの科学(未開講)	1・2・3・4後		2								1
	エレクトロニクスのはなし	1・2・3・4前		2								1
	動物の世界	1・2・3後		2								1
	植物の世界	1・2・3・4前		2								1
	動物の行動	1・2・3・4前		2								1
	物質と生命	1・2・3・4前		2								1
	数の世界	1・2・3・4前		2								1
	日常生活の中の数学	1・2・3・4後		2								1
	ヒトと栄養と生命	1・2・3・4後		2								1
	生体分子の世界	1・2・3・4前		2								1
	生命情報の科学	1・2・3・4前		2								1
	細胞生物学	1・2・3・4前		2								1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	東アジアのこことばと文学	1・2・3・4前		2								1
	古代出雲の考古学	1・2・3・4前		2								1
	山陰の歴史－古代・中世－	1・2・3・4前		2								1
	山陰の歴史－近世・近現代－	1・2・3・4前		2								1
	考古学からみた古代山陰の世界	1・2・3・4後		2								1
	企業と法	1・2・3・4前		2								1
	消費生活と家族の法	1・2・3・4後		2								1
	現代社会と法・人権	1・2・3・4後		2								1
	情報化社会と経済	1・2・3・4前		2								1
	国際化のなかの地域経済	1・2・3・4後		2								1
	魚と日本人	1・2・3・4前		2								1
	基礎社会学Ⅱ	1・2・3・4前		2								1
	地域開発と環境	1・2・3・4前		2								1
	フランスの社会と文化	1・2・3・4前		2								1
	世界の都市景観	1・2・3・4前		2								1
	考古学からみた韓半島の先史・古代文化	1・2・3・4前		2								1
	山と日本人	1・2・3・4前		2								1
	山陰のこことば	1・2・3・4前		2								1
	大学教育論－島根大学と社会－	1・2・3・4前		2								1
	教養育成科目 入門科目(自然科学分野)											
	初級微分積分学Ⅰ	1・2・3・4前		2								1
	初級線形代数学Ⅰ	1・2・3・4前		2								1
	実用微分積分学ⅠB(廃止)	1・2・3・4前		2								1
	実用微分積分学ⅠA	2・3・4前		2								1
	実用微分積分学Ⅰ	1前		2								1
	実用微分積分学ⅡA	2・3・4後		2								1
	実用微分積分学Ⅱ	1後		2								1
	実用線形代数学ⅠA	2・3・4前		2								1
	実用線形代数学Ⅰ	1前		2								1
	実用線形代数学ⅡA	2・3・4後		2								1
	実用線形代数学Ⅱ	1後		2								1
	実用線形代数学ⅠB(廃止)	1・2・3・4前		2								1
	実用線形代数学ⅡB(廃止)	1・2・3・4後		2								1
	実験データ解析入門	1・2・3・4前		2								1
	熱と分子の物理学	1・2・3・4前		2								1
	電気と磁気の物理学	1・2・3・4前		2								1
	物理のための数学入門	1・2・3・4前		2								1
	反応の化学	1・2・3・4後		2								1
	環境の化学	1・2・3・4前		2								1
	身のまわりの触媒	1・2・3・4前		2								1
	高分子の化学	1・2・3・4前		2								1
	プレートテクトニクス	1・2・3・4後		2								1
	地球と人間生活	1・2・3・4前		2								1
	計測のはなし	1・2・3・4後		2								1
	通信と情報(廃止)	1・2・3・4後		2								1
	木材の科学(廃止)	1・2・3・4前		2								1
	住まいの科学	1・2・3・4後		2								1
	エレクトロニクスのはなし	1・2・3・4前		2								1
	動物の世界	1・2・3後		2								1
	植物の世界	1・2・3・4前		2								1
	動物の行動	1・2・3・4前		2								1
	物質と生命	1・2・3・4前		2								1
	数の世界	1・2・3・4前		2								1
	日常生活の中の数学(廃止)	1・2・3・4後		2								1
	ヒトと栄養と生命	1・2・3・4後		2								1
	生体分子の世界	1・2・3・4前		2								1
	生命情報の科学	1・2・3・4前		2								1
	細胞生物学	1・2・3・4前		2								1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	地域開発と水環境	1・2・3・4前		2							1
	光環境と生物	1・2・3・4後		2							1
	生物多様性と環境保全	1・2・3・4前		2							1
	機械の歴史	1・2・3・4後		2							1
	電気・通信技術歩み	1・2・3・4後		2							1
	生態学入門	1・2・3・4前		2							1
教養育成科目 入門科目(学際分野)											
	スタートアップセミナー	1前		2							1
	先輩に学ぶ鳥根大学の こころと形(廃止)	1・2・3・4前		2							1
	グローバル・イシュー: 国際社会が抱える課題と対応	1・2・3・4前		2							1
	グローバル・チャレンジ: 海外留学・インターン・ボランティアへの道筋	1・2・3・4前		2							1
教養育成科目 発展科目(人文社会科学分野)											
	芸術学セミナー	1・2・3・4前		2							1
	美術セミナー I	1・2・3・4前		2							1
	歴史のなかの日本とアジア	1・2・3・4前		2							1
	日本語の表現	1・2・3・4後		2							1
	日本人の意識構造(未開講)	1・2・3・4後		2							1
	アメリカ短篇小説を読む	1・2・3・4前		2							1
	ヨーロッパの言語文化 II(未開講)	1・2・3・4後		2							1
	中国文学における風土と人間	1・2・3・4後		2							1
	生涯発達心理学	1・2・3・4前		2							1
	英語アカデミックスキルA	1・2・3・4前		2							1
	英語アカデミックスキルB	1・2・3・4後		2							1
	英語アカデミックスキルC	1・2・3・4前		2							1
	英語アカデミックスキルD	1・2・3・4後		2							1
	英語アカデミックスキルE	1・2・3・4前		2							1
	英語アカデミックスキルF	1・2・3・4後		2							1
	国際文化情報A(英語圏)	1・2・3・4前		2							1
	国際文化情報B(英語圏)	1・2・3・4後		2							1
	グローバルビジネスコミュニケーションA	1・2・3・4前		2							1
	グローバルビジネスコミュニケーションB	1・2・3・4後		2							1
	海外留学セミナーA	1・2・3・4前		2							1
	海外留学セミナーB	1・2・3・4後		2							1
	上級TOEFLセミナーA	1・2・3・4前		2							1
	上級TOEFLセミナーB	1・2・3・4後		2							1
	中級英会話A	1・2・3・4前		2							1
	中級英会話B	1・2・3・4後		2							1
	異文化コミュニケーション入門A	1・2・3・4前		2							1
	異文化コミュニケーション入門B	1・2・3・4後		2							1
	グローバルリテラシーセミナー I	1・2・3・4前		2							1
	グローバルリテラシーセミナー II	1・2・3・4後		2							1
	上級TOEICセミナー I	1・2・3・4前		2							1
	上級TOEICセミナー II	1・2・3・4後		2							1
	初級英会話A	1・2・3・4前		2							1
	初級英会話B	1・2・3・4後		2							1
	グローバルアンダースタンディング	1・2・3・4前		2							1
	アカデミックリスニングA	1・2・3・4前		2							1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	地域開発と水環境	1・2・3・4前		2							1
	光環境と生物	1・2・3・4後		2							1
	生物多様性と環境保全	1・2・3・4前		2							1
	機械の歴史	1・2・3・4後		2							1
	電気・通信技術歩み	1・2・3・4後		2							1
	生態学入門	1・2・3・4前		2							1
教養育成科目 入門科目(学際分野)											
	スタートアップセミナー	1前		2							1
	先輩に学ぶ鳥根大学の こころと形(廃止)	1・2・3・4前		2							1
	グローバル・イシュー: 国際社会が抱える課題と対応	1・2・3・4前		2							1
	グローバル・チャレンジ: 海外留学・インターン・ボランティアへの道筋	1・2・3・4前		2							1
教養育成科目 発展科目(人文社会科学分野)											
	芸術学セミナー	1・2・3・4前		2							1
	美術セミナー I(未開講)	1・2・3・4前		2							1
	歴史の中の日本とアジア	1・2・3・4後		2							1
	日本語の表現(未開講)	1・2・3・4後		2							1
	日本人の意識構造(廃止)	1・2・3・4後		2							1
	英米の文学	1・2・3・4前		2							1
	アメリカ短篇小説を読む	1・2・3・4前		2							1
	ヨーロッパの言語文化 I	1・2・3・4後		2							1
	ヨーロッパの言語文化 II	1・2・3・4後		2							1
	中国文学における風土と人間	1・2・3・4後		2							1
	生涯発達心理学	1・2・3・4前		2							1
	アカデミック・リスニングA	2・3・4前		2							1
	アカデミック・リスニングB	2・3・4後		2							1
	アカデミック・リーディングA	2・3・4前		2							1
	アカデミック・リーディングB	2・3・4後		2							1
	アカデミック・スピーキングA	2・3・4前		2							1
	アカデミック・スピーキングB	2・3・4後		2							1
	アカデミック・ライティングA	2・3・4前		2							1
	アカデミック・ライティングB	2・3・4後		2							1
	国際文化情報A(英語圏)(未開講)	1・2・3・4前		2							1
	国際文化情報B(英語圏)(未開講)	1・2・3・4後		2							1
	国際文化情報C(英語圏)	2・3・4前		2							1
	国際文化情報D(英語圏)	2・3・4後		2							1
	グローバルビジネスコミュニケーションA	1・2・3・4前		2							1
	グローバルビジネスコミュニケーションB	1・2・3・4後		2							1
	海外留学セミナーA(廃止)	1・2・3・4前		2							1
	海外留学セミナーB(廃止)	1・2・3・4後		2							1
	上級TOEFLセミナーA	2・3・4前		2							1
	上級TOEFLセミナーB	2・3・4後		2							1
	中級英会話A	1・2・3・4前		2							1
	中級英会話B	1・2・3・4後		2							1
	異文化コミュニケーション入門A	1・2・3・4前		2							1
	異文化コミュニケーション入門B	1・2・3・4後		2							1
	グローバルリテラシーセミナー I	3・4前		2							1
	グローバルリテラシーセミナー II	3・4後		2							1
	上級TOEICセミナー I	2・3・4前		2							1
	上級TOEICセミナー II	2・3・4後		2							1
	初級英会話A	1・2・3・4前		2							1
	初級英会話B	1・2・3・4後		2							1
	グローバルアンダースタンディングB	1・2・3・4後		2							1
	クロスカルチュラルアンダースタンディングB	1・2・3・4前		2							1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学共通教育科目	アカデミックリスニングB	1・2・3・4前		2							1
	クロスカルチュラルアンダースタANDING	1・2・3・4前		2							1
	グローバルインタラクシオン	1・2・3・4前		2							1
	国際文化情報A(ドイツ圏)	1・2・3・4前		2							1
	国際文化情報B(ドイツ圏)	1・2・3・4後		2							1
	国際文化情報A(フランス語圏)	1・2・3・4前		2							1
	国際文化情報B(フランス語圏)	1・2・3・4後		2							1
	国際文化情報A(中国語圏)	1・2・3・4前		2							1
	国際文化情報B(中国語圏)	1・2・3・4後		2							1
	国際文化情報(中国語圏)	1・2・3・4前		2							1
	中級中国語会話	1・2・3・4前		2							1
	中国語音声セミナー	1・2・3・4前		2							1
	中国留学セミナー	1・2・3・4前		2							1
	中国語検定セミナー	1・2・3・4後		2							1
	中級中国語表現法	1・2・3・4後		2							1
	現代中国語セミナーA	1・2・3・4前		2							1
	現代中国語セミナーB	1・2・3・4後		2							1
	中国語スキルアップセミナーA	1・2・3・4前		2							1
	中国語スキルアップセミナーB	1・2・3・4後		2							1
	国際文化情報A(韓国・朝鮮語圏)	1・2・3・4前		2							1
	国際文化情報B(韓国・朝鮮語圏)	1・2・3・4後		2							1
	英語海外研修A	1・2・3・4前		2							1
	英語海外研修B	1・2・3・4後		2							1
	英語海外研修C	1・2・3・4前		2							1
	英語海外研修D(廃止)	1・2・3・4後		2							1
	英語海外研修E	1・2・3・4前		2							1
	英語海外研修F	1・2・3・4前		2							1
	英語海外研修G	1・2・3・4前		2							1
	英語海外研修H	1・2・3・4後		2							1
	異文化理解入門	1・2・3・4後		2							1
	留学のための英語による教養基礎(理系文系別)(未開講)	1・2・3・4後		2							1
	ビジネス英語海外研修	1・2・3・4前		2							1
	大学で学ぶ世界史	1・2・3・4後		2							1
	アカデミック・ライティング(未開講)	1・2前		2							1
	人間と教育(未開講)	3・4・前		2							1
	むら興し・まち興し(未開講)	3・4・後		2							1
	中国語海外研修A(未開講)	1・2・3・4前		2							1
	中国語海外研修C	1・2・3・4前		2							1
	中国の歴史と文化	1・2・3・4前		2							1
	韓国の文化と風土	1・2・3・4前		2							1
現代中国を読むⅠ	1・2・3・4後		2							1	
現代中国を読むⅡ	1・2・3・4前		2							1	
漢文史料を読む	1・2・3・4後		2							1	
都市地理学	1・2・3・4前		2							1	
平和学	1・2・3・4後		2							1	
働く人の法知識	1・2・3・4前		2							1	
市民生活と法	1・2・3・4後		2							1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学共通教育科目	グローバルインタラクシオンB	1・2・3・4前		2							1
	グローバル・パースペクティブ	2・3・4前		2							1
	グローバル・リーダーシップ	3・4前		2							1
	国際文化情報A(ドイツ圏)(未開講)	1・2・3・4前		2							1
	国際文化情報B(ドイツ圏)(未開講)	1・2・3・4後		2							1
	国際文化情報C(ドイツ圏)	1・2・3・4前		2							1
	国際文化情報D(ドイツ圏)	1・2・3・4後		2							1
	国際文化情報A(フランス語圏)(未開講)	1・2・3・4前		2							1
	国際文化情報B(フランス語圏)(未開講)	1・2・3・4後		2							1
	国際文化情報C(フランス語圏)	1・2・3・4前		2							1
	国際文化情報D(フランス語圏)	1・2・3・4後		2							1
	国際文化情報(中国語圏)	1・2・3・4前		2							1
	中級中国語会話	1・2・3・4前		2							1
	中国語音声セミナー	1・2・3・4前		2							1
	中国留学セミナー	1・2・3・4前		2							1
	中国語検定セミナー	1・2・3・4後		2							1
	中級中国語表現法	1・2・3・4後		2							1
	現代中国語セミナーA	1・2・3・4前		2							1
	現代中国語セミナーB	1・2・3・4後		2							1
	中国語スキルアップセミナーA	1・2・3・4前		2							1
	中国語スキルアップセミナーB	1・2・3・4後		2							1
	ビジネス中国語A	1・2・3・4前		2							1
	国際文化情報A(韓国・朝鮮語圏)(未開講)	1・2・3・4前		2							1
	国際文化情報B(韓国・朝鮮語圏)(未開講)	1・2・3・4後		2							1
	国際文化情報C(韓国・朝鮮語圏)	1・2・3・4前		2							1
	国際文化情報D(韓国・朝鮮語圏)	1・2・3・4後		2							1
	英語海外研修A	1・2・3・4前		2							1
	英語海外研修B	1・2・3・4後		2							1
	英語海外研修C(廃止)	1・2・3・4前		2							1
	英語海外研修D(廃止)	1・2・3・4後		2							1
	英語海外研修E(廃止)	1・2・3・4前		2							1
	英語海外研修F	1・2・3・4前		2							1
	英語海外研修G	1・2・3・4前		2							1
	英語海外研修H	1・2・3・4後		2							1
	異文化理解入門	1・2・3・4後		2							1
	留学のための英語による教養基礎(理系文系別)(未開講)	1・2・3・4後		2							1
	ビジネス英語海外研修	1・2・3・4前		2							1
	フランス短期海外研修	1・2・3・4後		2							1
	大学で学ぶ世界史	1・2・3・4後		2							1
	アカデミック・ライティング(未開講)	1・2前		2							1
人間と教育(未開講)	3・4・前		2							1	
むら興し・まち興し(未開講)	3・4・後		2							1	
中国語海外研修A	1・2・3・4前		2							1	
中国語海外研修C	1・2・3・4前		2							1	
中国語圏の歴史と文化	1・2・3・4前		2							1	
韓国の文化と風土	1・2・3・4前		2							1	
現代中国を読むⅠ	1・2・3・4後		2							1	
現代中国を読むⅡ	1・2・3・4前		2							1	
漢文史料を読む	1・2・3・4後		2							1	
都市地理学	1・2・3・4前		2							1	
平和学	1・2・3・4後		2							1	
働く人の法知識	1・2・3・4前		2							1	
市民生活と法	1・2・3・4後		2							1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	株式会社の経営と法	1・2・3・4		2							1
	知的財産から見た法の世界	1・2・3・4		2							1
	医療から見た法の世界	1・2・3・4		2							1
	現代社会とキャリア(廃止)	1・2・3・4		2							1
教養育成科目 発展科目(自然科学分野)											
全学共通教育科目	力と運動の物理学	1・2・3・4		2							1
	波と振動の物理学	1・2・3・4		2							1
	物理学入門セミナー	1・2・3・4		2							1
	エレクトロニクスセミナー	1・2・3・4		2							1
	物理学の世界	1・2・3・4		2							1
	遺伝子を考える	1・2・3・4		2							1
	山陰の自然史	1・2・3・4		2							1
	自然環境の復元	1・2・3・4		2							1
	自然と語ろう	1・2・3・4		2							1
	データ解析の数理	3・4		2							1
	物性科学のフロンティア	2・3・4		2							1
	たたらと現代製鋼	3・4		2							1
	生命現象	3・4		2							1
	生命科学の世界	3・4		2							1
	汽水域の科学(入門編)	1・2・3・4		2							1
	情報と地域ーオープンソースと地域振興	2・3・4		2							1
Rubyプログラミング(未開講)	3・4		2							1	
開発フレームワーク	1・2・3・4		2							1	
山陰地域の自然災害	1・2・3・4		2							1	
教養育成科目 発展科目(学際分野)											
全学共通教育科目	自然環境論	1・2・3・4		2							1
	暮らしの中の製作技術	1・2・3・4		2							1
	長寿社会の健康な暮らし	1・2・3・4		2							1
	人と職業	2・3・4		2							1
	キャリアデザイン(廃止)	2・3・4		2							1
	中山間地域フィールド演習	2・3・4		3							1
	事例中小企業経営論(廃止)	1・2・3・4		2							1
	酒一杯の酒から覗く学問の世界	1・3・4		2							1
	死と人間	3・4		2							1
	フィールドで学ぶ「斐伊川百科」	1・2・3・4		2							1
	山陰の地域に根ざしたエネルギー環境教育(廃止)	2・3・4		2							1
	生活と健康	3・4		2							1
	技術と社会(廃止)	3・4		2							1
	島大ミュージアム学	1		2							1
	地域づくりー地域教育力の再生	1・2		2							1
	地域づくりIIー地域教育力と地域活動実践ー	1・2・3・4		2							1
	島根学	1・2・3・4		2							1
	環境問題通論	1・2・3・4		2							1
	環境教育フィールド科学	1・2・3・4		2							1
	教育研究のための統計学	1・2・3・4		2							1
	学習の科学	1・2・3・4		2							1
	ジオパーク学入門	1・2・3・4		2							1
	ジオパーク学各論	1・2・3・4		2							1
	ジオパーク学演習	2・3・4		2							1
	ビジネスマネジメント(廃止)	2・3・4		2							1
	rubyプログラミング	2・3・4		2							1
データ解析のための統計法	1・2・3・4		2							1	
ワークショップスキル入門	1・2・3・4		2							1	
ものづくりと創造性	1・2・3・4		2							1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	株式会社の経営と法	1・2・3・4		2							1
	知的財産から見た法の世界	1・2・3・4		2							1
	医療から見た法の世界	1・2・3・4		2							1
	弁護士が語る大学生のための法律問題	1・2・3・4		2							1
教養育成科目 発展科目(自然科学分野)											
全学共通教育科目	力と運動の物理学	1・2・3・4		2							1
	波と振動の物理学	1・2・3・4		2							1
	物理学入門セミナー	1・2・3・4		2							1
	エレクトロニクスセミナー	1・2・3・4		2							1
	物理学の世界	1・2・3・4		2							1
	遺伝子を考える	1・2・3・4		2							1
	山陰の自然史	1・2・3・4		2							1
	自然環境の復元	1・2・3・4		2							1
	自然と語ろう	1・2・3・4		2							1
	データ解析の数理	3・4		2							1
	物性科学のフロンティア	2・3・4		2							1
	たたらと現代製鋼	3・4		2							1
	生命現象	3・4		2							1
	生命科学の世界(未開講)	3・4		2							1
	汽水域の科学(入門編)	1・2・3・4		2							1
	情報と地域ーオープンソースと地域振興	2・3・4		2							1
Rubyプログラミング	1・2・3・4		2							1	
開発フレームワーク	1・2・3・4		2							1	
山陰地域の自然災害	1・2・3・4		2							1	
教養育成科目 発展科目(学際分野)											
全学共通教育科目	自然環境論(未開講)	1・2・3・4		2							1
	暮らしの中制作技術	1・2・3・4		2							1
	長寿社会の健康な暮らし	1・2・3・4		2							1
	人と職業	2・3・4		2							1
	キャリアデザイン(廃止)	2・3・4		2							1
	中山間地域フィールド演習	2・3・4		3							1
	事例中小企業経営論(廃止)	1・2・3・4		2							1
	酒一杯の酒から覗く学問の世界	1・3・4		2							1
	死と人間	3・4		2							1
	フィールドで学ぶ「斐伊川百科」	1・2・3・4		2							1
	山陰の地域に根ざしたエネルギー環境教育(廃止)	2・3・4		2							1
	生活と健康	3・4		2							1
	技術と社会(廃止)	3・4		2							1
	島大ミュージアム学	1		2							1
	地域づくりー地域教育力の再生	1・2		2							1
	地域づくりIIー地域教育力と地域活動実践ー	1・2・3・4		2							1
	島根学	1・2・3・4		2							1
	環境問題通論	1・2・3・4		2							1
	環境教育フィールド科学	1・2・3・4		2							1
	教育研究のための統計学	1・2・3・4		2							1
	学習の科学(廃止)	1・2・3・4		2							1
	ジオパーク学入門	1・2・3・4		2							1
	ジオパーク学各論	1・2・3・4		2							1
	ジオパーク学演習	2・3・4		2							1
	ビジネスマネジメント(廃止)	2・3・4		2							1
	rubyプログラミング	2・3・4		2							1
データ解析のための統計法(廃止)	1・2・3・4		2							1	
ワークショップスキル入門	1・2・3・4		2							1	
ものづくりと創造性	1・2・3・4		2							1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	教育から地域を魅せる	2・3・4前		2							1
	グローバル課題解決型研修	1・2・3・4前		2							1
全学共通教育科目	教養育成科目 社会人養成科目										
	日本国憲法	1・2・3・4前		2							1
	大学生の就職とキャリア	1・2・3前		2							1
	ジェンダー-性を科学する-	1・2・3・4前		2							1
	地域社会の生活と安全	1・2・3・4前		2							1
	ジャーナリズムと地域社会	1・2・3・4前		2							1
	島根の企業と経済	1・2・3・4前		2							1
	出雲杜氏の古里再発見(廃止)	1・2・3・4前		2							1
	コミュニティの学びを支えるもの(廃止)	1・2・3・4前		2							1
	農と食と経済(廃止)	1・2・3・4前		2							1
	ボランティアと障がい者支援	1・2前		2							1
	障がい者支援の実際	1・2・3・4前		2							1
	地域未来論	1・2・3・4前		2							1
	地域課題解決プロジェクト	2・3・4前		2							1
	地域共創インターンシップA	2・3・4前		2							1
	地域共創インターンシップB	2・3・4前		2							1
	地域社会と法Ⅰ:知識編	1・2・3・4前		2							1
	地域社会と法Ⅱ:実践編	1・2・3・4前		2							1
	困難で学ぶ考える力	1・2・3・4前		2							1
	実例コンベンション開発-紅葉祭造りの変化に対応する新しい価値の共創-	1・2・3・4前		2							1
キャリアデザイン	1・2・3・4前		2							1	
ビジネススキル入門	1・2前		2							1	
学部共通 地域実践基盤											
人間科学入門セミナー	1前	2			8	10	3	4			
人間科学地域実践入門	1後	1			7	10	3	3			
インタラクティブプレゼンテーションミーティングⅠ	2後	1			8	10	3	3			
インタラクティブプレゼンテーションミーティングⅡ	3後	1			7	10	3	3			
インタラクティブプレゼンテーションミーティングⅢ	4後	1			7	10	3	3			
学部共通 共通基盤											
人間科学概論	1前	2			8	10	3	3			
人間科学研究法	2前		2		1						
心理学概論	1後		2		1						
臨床心理学概論	2前		2		1						
社会福祉原論Ⅰ	1前		2		1						1
社会福祉原論Ⅱ	1後		2		1						
健康科学概論	1前		2		1	1					
学部共通 地域社会											
地域包括ケア概論	1後	2				1					
社会学概論	1後		2								1
コミュニティ心理学	3前		2								1
地域福祉論Ⅰ	2前		2			1					
地域文化論	3後		2		1						
行政学	2前		2								1
NPO論	2後		2								1
中山間地域論	3前		2								1
地域産業論	3後		2								1
学部共通 人間理解											
生命倫理概論	1後		2		1						
文化人類学	2前		2								1
芸術学	2後		2								1
比較宗教学	2前		2		1						
人間と法	1前		2								1
人間と工学	2後		2		1						3
医学概論	2前		2			1					3
生命科学の歴史と倫理	2前		2								1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	教育から地域を魅せる	1・2・3・4前		2							1
	グローバル課題解決型研修	1・2・3・4前		2							1
	数理・データサイエンス入門	1・2・3・4前		2							1
全学共通教育科目	教養育成科目 社会人養成科目										
	日本国憲法	1・2・3・4前		2							1
	大学生の就職とキャリア	1・2・3前		2							1
	ジェンダー-性を科学する-	1・2・3・4前		2							1
	地域社会の生活と安全	1・2・3・4前		2							1
	ジャーナリズムと地域社会	1・2・3・4前		2							1
	島根の企業と経済	1・2・3・4前		2							1
	出雲杜氏の古里再発見(廃止)	1・2・3・4前		2							1
	コミュニティの学びを支えるもの(廃止)	1・2・3・4前		2							1
	農と食と経済(廃止)	1・2・3・4前		2							1
	ボランティアと障がい者支援	1・2前		2							1
	障がい者支援の実際	1・2・3・4前		2							1
	地域未来論	1・2・3・4前		2							1
	地域課題解決プロジェクトA	2・3・4前		2							1
	地域課題解決プロジェクトB	2・3・4前		2							1
	地域協創インターンシップA	2・3・4前		2							1
	地域協創インターンシップB	2・3・4前		2							1
	地域社会と法Ⅰ:知識編	1・2・3・4前		2							1
	地域社会と法Ⅱ:実践編	1・2・3・4前		2							1
	困難で学ぶ考える力	1・2・3・4前		2							1
実例コンベンション開発-紅葉祭造りの変化に対応する新しい価値の共創-	1・2・3・4前		2							1	
キャリアデザイン	1・2・3・4前		2							1	
ビジネススキル入門	1・2前		2							1	
学部共通 地域実践基盤											
人間科学入門セミナー	1前	2			9	11	5	3			
人間科学地域実践入門	1後	1			9	11	5	2			
インタラクティブプレゼンテーションミーティングⅠ	2後	1			9	11	5	2			
インタラクティブプレゼンテーションミーティングⅡ	3後	1			8	11	5	2			
インタラクティブプレゼンテーションミーティングⅢ	4後	1			8	11	5	2			
学部共通 共通基盤											
人間科学概論	1前	2			9	11	5	2			
人間科学研究法	2前		2		1						
心理学概論	1後		2		1						
臨床心理学概論	2前		2		1						
社会福祉原論Ⅰ	1前		2		1		1				1
社会福祉原論Ⅱ	1後		2		1						
健康科学概論	1前		2		1	1					
学部共通 地域社会											
地域包括ケア概論	1後	2				1					
社会学概論	1後		2								1
コミュニティ心理学	3前		2								1
地域福祉論Ⅰ	2前		2			1					
地域文化論	3後		2		1						
行政学	2前		2								1
NPO論	2後		2								1
中山間地域論	3前		2								1
地域産業論	3後		2								1
学部共通 人間理解											
生命倫理概論	1後		2		1						
文化人類学	2前		2								1
芸術学	2後		2								1
比較宗教学	2前		2		1						
人間と法	1前		2								1
人間と工学	2後		2		1						3
医学概論	2前		2			1					3
生命科学の歴史と倫理	2前		2								1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
	看護学原論	2前		2								1	
	遺伝医学	2後		2		1							
専門教育	心理学コース専門 心理学基礎												
	心理学研究法Ⅰ	2後		2			1	1					
	心理学研究法Ⅱ	2後		2			1						
	心理統計学Ⅰ	2前	2			1			1				
	心理統計学Ⅱ	3前		2					1				
	心理学実験演習Ⅰ	1後	2					1	1				
	心理学実験演習Ⅱ	2前		2			1						
	グループアプローチ概論	2前	2				2						
	心理学コース専門 臨床心理学												
	人格心理学概論	1後		2				1					
	生涯発達心理学概論	1後		2			1						
	発達臨床心理学概論	2前		2				1					
	思春期・青年期心理学概論	2後		2		1							
	児童生徒人間関係論	2前		2								3	
	人間関係論	2後		2			1						
	不登校の心理臨床	3後		2								3	
	子育て支援の心理臨床	3後		2								3	
	心理検査実習	2後		2			2	1					
	心理面接実習Ⅰ	3前		1			1						
	心理面接実習Ⅱ	3後		1				1					
	心理療法論	3後		2			1						
	芸術療法論	3前		2								2	
	臨床心理事例研究	3前		2		1	4	1				3	
	臨床心理文献購読	3後		2		1	3	1					
	臨床心理学研究Ⅰ	3前		2		1	4	1					
	臨床心理学研究Ⅱ	3後		2		1	4	1					
心理学コース専門 実験心理学													
知覚心理学	2後		2			1							
認知心理学	1後		2			1							
学習心理学	2後		2		1								
家族心理学	2後		2				1						
認知発達心理学	2後		2		1								
社会心理学	2後		2		1				1				
行動変容論	2前		2		1				1				
家族心理学基礎研究	2前		2				1						
認知心理学研究	3後		2			1							
学習心理学研究	3後		2		1								
発達心理学研究	3後		2		1								
社会心理学研究	3後		2						1				
家族心理学研究	3後		2				1						
実験心理学研究Ⅰ	3前		2			1							
実験心理学研究Ⅱ	3前		2						1				
心理学コース専門 心理学演習													
心理学演習	4通年	4				2	5	2	1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
	看護学原論	2前		2								1	
	遺伝医学	2後		2		1							
専門教育	心理学コース専門 心理学基礎												
	心理学研究法Ⅰ	2後		2			1	1					
	心理学研究法Ⅱ	2後		2			1						
	心理統計学Ⅰ	2前	2			1			1				
	心理統計学Ⅱ	3前		2					1				
	心理学実験演習Ⅰ	1後	2					1	2				
	心理学実験演習Ⅰ(心理学実験)	1後	2					1	2				
	心理学実験演習Ⅱ	2前		2					2				
	グループアプローチ概論	2前	2						2				
	人体の構造と機能及び疾病	2前		2					1			3	
	心理学コース専門 臨床心理学												
	人格心理学概論	1後		2					1				
	感情・人格心理学概論	1後		2					1				
	生涯発達心理学概論	1後		2			1						
	障害者・障害児心理学概論	2前		2					1				
	発達心理学概論	1後		2					1				
	思春期・青年期心理学概論	2前		2		1							
	児童生徒人間関係論(教育・学校心理学Ⅰ)	2前		2								3	
	人間関係論	2後		2					1				
	不登校の心理臨床(教育・学校心理学Ⅱ)	3後		2								3	
	子育て支援の心理臨床(福祉心理学Ⅱ)	3後		2								3	
	児童相談所の心理臨床(福祉心理学Ⅰ)	3前		2								3	
	心理的アセスメント	2後		2					2	1			
	心理学的支援法	3後		2					1				
	芸術療法論	3前		2								2	
	健康・医療心理学	2後		2								9	
関係行政論	1前		2								1		
精神疾患とその治療	2前		2					1					
心理演習	3前		2			1	4	1			2		
臨床心理事例研究	3前		2		1	4	1				3		
臨床心理文献購読	3後		2		1	3	1						
臨床心理学研究Ⅰ	3前		2		1	4	1						
臨床心理学研究Ⅱ	3後		2		1	4	1						
心理学コース専門 実験心理学													
知覚・認知心理学Ⅱ	2後		2					1					
知覚・認知心理学Ⅰ	1後		2					1					
認知心理学	1後		2					1					
学習・言語心理学	2後		2		1			1					
家族心理学(社会・集団・家族心理学Ⅰ)	2後		2						1				
認知発達心理学	2後		2		1								
社会心理学(社会・集団・家族心理学Ⅰ)	2後		2		1				1				
神経・生理心理学	2前		2					1					
司法・犯罪心理学	3後		2								4		
産業・組織心理学	3前		2								1		
家族心理学基礎研究	2前		2						1				
認知心理学研究	3後		2					1					
学習心理学研究	3後		2		1			1					
発達心理学研究	3後		2		1								
社会心理学研究	3後		2						1				
家族心理学研究	3後		2				1						
実験心理学研究Ⅰ	3前		2			1							
実験心理学研究Ⅱ	3前		2						1				
心理学コース専門 心理学演習													
心理学総合演習	4通年	4				2	6	3					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	心理学コース専門 地域実践展開											
	風土心理研究	3前		2			1					
	心理臨床・実践職能論	3前		2		1	4	1				3
	地域臨床実践実習Ⅰ	2後		1		2	4	2				3
	地域臨床実践実習Ⅱ	3後		1		1	4	1				3
	地域臨床実践実習Ⅲ	4前		1		1	4	1				3
	地域臨床実践研究Ⅰ	3後		2		1	4	1				3
	地域臨床実践研究Ⅱ	4前		2		1	4	1				3
	応用心理学研究Ⅰ	3前		2				1				
	応用心理学研究Ⅱ	4前		2		1						
	インターンシップ(職業体験)	3通年		1		2	5	2	1			
	福祉社会コース専門 福祉社会理論											
	公的扶助論	2前		2								1
	社会調査	2前	2									
	地域福祉論Ⅱ	2後		2			1					
	高齢者福祉論	1後		2		1						
	障害者福祉論	2前		2			1					
	児童福祉論	2前		2								
	社会保障論Ⅰ	3前		2								1
	社会保障論Ⅱ	3後		2								1
	介護概論	1前		2								1
	福祉行財政・福祉計画論	4前		2								1
	社会福祉運営管理論	2後		2		1						
	保健医療サービス論	2後		2		1						
	就労支援と更生保護	3前		2								1
	権利擁護と成年後見	3後		2								1
	精神医学Ⅰ	2前	2				1					
	精神医学Ⅱ	2後		2			1					
	精神保健学Ⅰ	3前		2			1					
	精神保健学Ⅱ	3後		2			1		1			
	精神保健福祉制度論Ⅰ	2前		2					1			
	精神保健福祉制度論Ⅱ	2後		2					1			
	精神保健福祉論	3前		2					1			
	東アジア福祉社会論	4前		2								
	福祉社会理論研究	2後		2		2	1					
	専門演習	3通年	4			3	3		2			
	福祉社会コース専門 福祉社会文化論											
	福祉人間論	2後	2			1						
	福祉人間論研究	4前		2		1						
	福祉経済論Ⅰ	3前		2								1
	福祉経済論Ⅱ	3後		2								1
	福祉人類学Ⅰ	2前		2								2
	福祉人類学Ⅱ	2後		2								2
	共生社会史	2前		2								1
	文化共生論	2後		2								1
	現代社会論	3前		2								1
	福祉社会コース専門 福祉社会臨床											
	社会福祉援助技術論Ⅱ	2後		2		2						
	ソーシャルワーク論Ⅰ	2前	2			1						
	ソーシャルワーク論Ⅱ	2後		2			1					
	ソーシャルワーク論Ⅲ	2後		2		1						
	ソーシャルワーク論Ⅳ	3前		2			1					
	社会福祉援助技術演習Ⅱ	3前		2								1
	社会福祉援助技術演習Ⅲ	3後		2			1					
	社会福祉援助技術演習Ⅳ	4前		2		1						
	社会福祉援助技術演習Ⅴ	4後		2								3
	精神科ソーシャルワーク論	2後	2						1			
	精神科リハビリテーション学Ⅰ	3前		2			1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	心理学コース専門 地域実践展開											
	風土心理研究	3前		2				1				
	心理臨床・実践職能論	3前		2		1	4	1				2
	地域臨床実践実習Ⅰ(公認心理師の職業)	2後		1		2	4	2				3
	地域臨床実践実習Ⅱ(心理実習Ⅰ)	3後		1		1	4	1				3
	地域臨床実践実習Ⅲ(心理実習Ⅱ)	4前		1		1	4	1				2
	地域臨床実践研究Ⅰ	3後		2		1	4	1				2
	地域臨床実践研究Ⅱ	4前		2		1	4	1				2
	応用心理学研究Ⅰ	3前		2				1				
	応用心理学研究Ⅱ	4前		2		1		1				
	インターンシップ(職業体験)	3通年		1		2	6	3				
	福祉社会コース専門 福祉社会理論											
	公的扶助論	2前		2								1
	社会調査	2前	2					1				
	地域福祉論Ⅱ	2後		2			1					
	高齢者福祉論	1後		2		1						
	障害者福祉論	2前		2			1					
	児童福祉論	2前		2					1			
	社会保障論Ⅰ	3前		2								1
	社会保障論Ⅱ	3後		2								1
	介護概論	1前		2								1
	福祉行財政・福祉計画論	4前		2								1
	社会福祉運営管理論	2後		2		1						
	保健医療サービス論	2後		2		1						
	就労支援と更生保護	3前		2								1
	権利擁護と成年後見	3後		2								1
	精神医学Ⅰ	2前	2				1					
	精神医学Ⅱ	2後		2			1					
	精神保健学Ⅰ	3前		2			1					
	精神保健学Ⅱ	3後		2			1		1			
	精神保健福祉制度論Ⅰ	2前		2					1			
	精神保健福祉制度論Ⅱ	2後		2					1			
	精神保健福祉論	3前		2					1			
	東アジア福祉社会論	4前		2								
	福祉社会理論研究	2後		2		2	1	1				
	専門演習	3通年	4			3	3	1	2			
	福祉社会コース専門 福祉社会文化論											
	福祉人間論	2後	2			1						
	福祉人間論研究	4前		2		1						
	福祉経済論Ⅰ	3前		2								1
	福祉経済論Ⅱ	3後		2								1
	福祉人類学Ⅰ	2前		2								2
	福祉人類学Ⅱ	2後		2								2
	共生社会史	2前		2								1
	文化共生論	2後		2								1
	現代社会論	3前		2								1
	福祉社会コース専門 福祉社会臨床											
	社会福祉援助技術論Ⅱ	2後		2		2						
	ソーシャルワーク論Ⅰ	2前	2			1						
	ソーシャルワーク論Ⅱ	2後		2			1					
	ソーシャルワーク論Ⅲ	2後		2		1						
	ソーシャルワーク論Ⅳ	3前		2			1					
	社会福祉援助技術演習Ⅱ	3前		2								1
	社会福祉援助技術演習Ⅲ	3後		2			1					
	社会福祉援助技術演習Ⅳ	4前		2		1						
	社会福祉援助技術演習Ⅴ	4後		2								3
	精神科ソーシャルワーク論	2後	2						1			
	精神科リハビリテーション学Ⅰ	3前		2			1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	精神科リハビリテーション学Ⅱ	3後		2			1		1			
	精神科リハビリテーション学Ⅲ	3後		2					1			
	精神科リハビリテーション学Ⅳ	4前		2					1			
	精神保健福祉援助技術演習Ⅰ	4前		2					1			
	精神保健福祉援助技術演習Ⅱ	4後		2					1			
	スクールソーシャルワーク論	4前		2					1			
福祉社会コース専門 地域実践展開												
	地域連携論	3後		2			1					
	社会福祉援助技術論Ⅰ	2前		2			1					
	社会福祉援助技術演習Ⅰ	2後	2				1					
	社会福祉実習指導Ⅰ	3通年		1			3	2				
	社会福祉実習指導Ⅱ	3通年		1			3	2				
	社会福祉実習指導Ⅲ	3通年		2			3	2				
	社会福祉実習Ⅰ	3通年		2			3	2				
	社会福祉実習Ⅱ	3通年		2			3	2				
	社会福祉実習Ⅲ	3通年		4			3	2				
	精神保健福祉実習指導	4通年		2				1		2		
	精神保健福祉実習	4通年		4				1		2		
	インターンシップ(職業体験)	3通年		1			3	3		2		
身体活動・健康科学コース専門 健康身体科学												
	解剖学Ⅰ	1後		2			1					
	解剖学Ⅱ	2前		2			1					
	バイオメカニクス	2前		2					1			
	バイオメカニクス演習	2後		2					1			
	バイオメカニクス実験	3後		1					1			
	生理学	1後		2			1					
	運動生理学	1後	2					1				
	応用運動生理学	2後		2				1				
	運動生理学実験	3後		1				1				
	発育発達学	2前		2							1	
	老齢学	2後	2					1				
	病理学	2前	2					1				
	病態治療学	3前		2								
	救急処置法	4前		2								
	栄養学	2前		2							1	
	スポーツ心理学	3前		2							1	
	被服生理学	2後		2				1				
	健康衣料素材学	2前	2					1				
	スポーツウェア設計工学	3前		2				1				
	運動障害者衣料学	3後		2				1				
	テニス・卓球・バドミントン	3前		1								1
身体活動・健康科学コース専門 健康社会科学												
	スポーツ文化論	1後		2								1
	スポーツ経営学	2前		2								1
	スポーツマーケティング論	3前		2								1
	次世代ヘルスケアビジネス論	4前		2			1					
	地域健康産業論	3前	2					1				
	環境保健学	2前		2				1				
	労働と健康	3前		2				1				
	レクリエーション論	3前		2					1			
	疫学・統計学	2後		2				1		1		
	疫学・統計学演習	4後		2				1		1		
身体活動・健康科学コース専門 地域実践展開												
	運動処方論	2前		2					1			
	運動処方実習	2後		1				1	1			
	スポーツ指導実習Ⅰ	2前		1				1				
	スポーツ指導実習Ⅱ	3前		1				1	1			
	社会スポーツ施設実習	3後		1			2	2	1			
	社会保健施設実習	2後		1			2	2	1			
	インターンシップ(職業体験)	3通年		1			2	2	1			
アドバンス												
	リサーチ・インターンシップ	3通年		2				7	10	3	4	
	オーナード論文	4通年		4				7	10	2	1	
	海外研修	3通年		2				7	10	3	3	
	卒業研究		4					7	10	2	1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	精神科リハビリテーション学Ⅱ	3後		2			1		1			
	精神科リハビリテーション学Ⅲ	3後		2					1			
	精神科リハビリテーション学Ⅳ	4前		2					1			
	精神保健福祉援助技術演習Ⅰ	4前		2					1			
	精神保健福祉援助技術演習Ⅱ	4後		2					1			
	スクールソーシャルワーク論	4前		2					1			
福祉社会コース専門 地域実践展開												
	地域連携論	3後		2			1					
	社会福祉援助技術論Ⅰ	2前		2			1					
	社会福祉援助技術演習Ⅰ	2後	2				1		1			
	社会福祉実習指導Ⅰ	3通年		1			3	2	1			
	社会福祉実習指導Ⅱ	3通年		1			3	2	1			
	社会福祉実習指導Ⅲ	3通年		2			3	2				
	社会福祉実習Ⅰ	3通年		2			3	2	1			
	社会福祉実習Ⅱ	3通年		2			3	2	1			
	社会福祉実習Ⅲ	3通年		4			3	2				
	精神保健福祉実習指導	4通年		2				1		2		
	精神保健福祉実習	4通年		4				1		2		
	インターンシップ(職業体験)	3通年		1			3	3	1	2		
身体活動・健康科学コース専門 健康身体科学												
	解剖学Ⅰ	1後		2			1					
	解剖学Ⅱ	2前		2			1					
	バイオメカニクス	2前		2					1			
	バイオメカニクス演習	2後		2					1			
	バイオメカニクス実験	3後		1					1			
	生理学	1後		2			1					
	運動生理学	1後	2					1				
	応用運動生理学	2前		2				1				
	運動生理学実験	3後		1				1				
	発育発達学	2後		2							1	
	老齢学	2後	2					1				
	病理学	2前	2					1				
	病態治療学	3前		2								
	救急処置法	4前		2								
	栄養学	2前		2							1	
	スポーツ心理学	3前		2							1	
	被服生理学	2後		2				1				
	健康衣料素材学	2前	2					1				
	スポーツウェア設計工学	3前		2				1				
	運動障害者衣料学	3後		2				1				
	テニス・卓球・バドミントン	3前		1								1
身体活動・健康科学コース専門 健康社会科学												
	スポーツ文化論	1後		2								1
	スポーツ経営学	2前		2								1
	スポーツマーケティング論	3前		2								1
	次世代ヘルスケアビジネス論	4前		2				2		1		
	地域健康産業論	3前	2					1				
	機能性食品産業論	2後		2				1				
	地域資源活用論	3後		2				1				
	環境保健学	2前		2				1				
	労働と健康	3前		2				1				
	レクリエーション論	3前		2					1			
	疫学・統計学	2後		2				1		1		
	疫学・統計学演習	4後		2				1		1		
身体活動・健康科学コース 地域実践展開												
	運動処方論	2前		2					1			
	運動処方実習	2後		1				1	1			
	スポーツ指導実習Ⅰ	2後		1				1				
	スポーツ指導実習Ⅱ	3前		1				1	1			
	社会スポーツ施設実習	3後		1			2	2	1			
	社会保健施設実習	2後		1			2	2	1			
	インターンシップ(職業体験)	3通年		1			3	2	1			
アドバンス												
	リサーチ・インターンシップ	3通年		2				8	11	5	3	
	オーナード論文	4通年		4				8	11	3	1	
	海外研修	3通年		2				8	11	5	2	
	卒業研究		4					8	11	3	1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教	准教	講	助	助	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教	准教	講	助	助	

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成29年度】

教員審査で専任補充となったため、教員を追加
 人間科学入門セミナー、人間科学地域実践入門、インタラクティブプレゼンテーションミーティングⅠ・Ⅱ・Ⅲ、人間科学概論、社会福祉原論Ⅱ、社会福祉運営管理論、福祉社会学
 社会福祉援助技術演習Ⅳ、社会福祉援助技術演習Ⅰ、社会福祉実習指導Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、社会福祉実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、インターンシップ(就業体験)、リサーチ・インターンシップ、オーナード論文、海外演習、卒業研究
 教育内容の充実のため、以下の科目に「科目名：(変更前)→(変更後)」の変更を行った
 英語ⅠA：兼任・兼任6→兼任・兼任7
 英語ⅠB：兼任・兼任7→兼任・兼任8
 フランス語Ⅱ：兼任・兼任1→兼任・兼任3
 教育効果向上のため、「社会福祉実習Ⅱ」及び「社会福祉実習指導Ⅱ」の配当年次を「4通年」→「3通年」に変更

誤記のため、国際文化情報(中国語圏)を、国際文化情報A(中国語圏)と国際文化情報B(中国語圏)に訂正した。
 キャリア関連科目の実施体制見直しのため、以下の科目に「科目名：(変更前)→(変更後)」の変更を行った。
 人と職業：配当年次2・3・4前→2・3・4後
 大学生の就職とキャリア：配当年次1・2・3後→1・2・3前後
 教育効果向上のため、死と人間の配当年次を3・4後から2・3・4前に変更した。
 教育内容の充実のため、環境問題通論の配当年次を1・2・3・4前から1・2・3・4前後に変更した。
 自己と世界、ユーラシアの歴史と民族、国際農村開発概論、山陰の歴史-近世・現代史-、世界の都市景観、山陰のこぼれ、大学教育論-島根大学と社会-、初級微積分学Ⅰ、実用データ解析入門、環境の化学、数の世界、生体分子の世界、細胞生物学、生物多様性と環境保全、機械の歴史、グローバルイシュー国際社会が抱える課題と対応、グローバル・チャレンジ海外留学・インターン・ボランティアへの道筋、芸術学セミナー、歴史のなかの日本とアジア、生涯発達心理学、グローバルアンダースタANDING、アカデミックリスニングA、アカデミックリスニングB、クロスカルチュラルアンダースタANDING、グローバルインタラクティブ、ビジネス英語海外研修、都市地理学、働く人の法知識、市民生活と法、株式会社の経営と法、知的財産から見た法の世界、医療から見た法の世界、物理学入門セミナー、山陰の自然史、物性科学のフロンティア、生命現象、汽水域の化学(入門編)、開発フレームワーク、暮らしの中の制作技術、地域づくりⅡ-地域教育力と地域活動の実践-、ジオパーク学入門、ジオパーク学各論、ものづくりと創造性、教育から地域を魅せる、グローバル課題解決型研修、ジャーナリズムと地域社会、島根の企業と経済、障がい者支援の実践、地域未来論、地域課題解決プロジェクト、地域共創インターンシップA、地域共創インターンシップB、地域社会と法：知識編、地域社会と法：実践編、囲碁で学ぶ考える力、実例ビジネス開発論-社会構造の変化に対応する新しい価値の共創-、ビジネススキル入門

【平成30年度】

教員審査で専任補充となったため、教員を追加
 人間科学入門セミナー、人間科学地域実践入門、インタラクティブプレゼンテーションミーティングⅠ・Ⅱ・Ⅲ、人間科学概論
 社会福祉原論Ⅰ、心理学実験演習Ⅰ、心理学実験演習Ⅱ、学習心理学、学習心理学研究、社会心理学研究、応用心理学研究Ⅱ、インターンシップ(就業体験)、社会調査、児童福祉論福祉社会学理論研究、専門演習、次世代ヘルスケアビジネス、地域健康産業論、機能的食品産業論、地域資源活用論、社会スポーツ施設実習、社会保健施設実習、リサーチ・インターンシップ、オーナード論文、海外研修、卒業研究
 公認心理師法の施行に伴い、以下の科目名に「科目名：(変更前)→(変更後)」の変更を行った。
 学習心理学→学習・言語心理学、心理学演習→心理学総合演習、心理統計学Ⅰ→心理学統計法Ⅰ、
 社会心理学→社会心理学(社会・集団・家族心理学Ⅰ)、心理臨床・実践機能論→心理臨床・実践機能論(公認心理師の職責)
 地域臨床実践実習Ⅰ→地域臨床実践実習Ⅰ(心理実習Ⅰ)、地域臨床実践実習Ⅱ→地域臨床実践実習Ⅰ(心理実習Ⅱ)
 知覚心理学→知覚・認知心理学Ⅱ、心理検査実習→心理的アセスメント、心理療法論→心理学的支援法
 心理学実験演習Ⅰ→心理学実験演習Ⅰ(心理学的実験)、家族心理学→家族心理学(社会・集団・家族心理学Ⅱ)
 発達臨床心理学概論→障害者・障害児心理学概論、心理統計学Ⅱ→心理学統計学Ⅱ、行動変容論→神経・生理心理学
 公認心理師法の施行に伴い、以下の科目名を追加
 心理演習、知覚・認知心理学Ⅰ、発達心理学概論、人体の構造と機能及び疾病、精神疾患とその治療、感情・人格心理学概論
 公認心理師法の施行に伴い、以下の科目名を削除
 心理面接実習Ⅰ、心理面接実習Ⅱ
 教員の職位変更のため、以下科目の専任教員等の配置に「科目名：(変更前)→(変更後)」の変更を行った。
 人間科学入門セミナー：助教4(→助教3)→講師5、人間科学地域実践入門：助教4(→助教3)→講師5
 インタラクティブプレゼンテーションミーティングⅠ・Ⅱ・Ⅲ：助教4(→助教3)→講師5、人間科学概論：助教3(→助教2)→講師5
 心理学統計法Ⅰ：助教1(→助教0)→講師1、心理学統計法Ⅱ：助教1(→助教0)→講師1
 心理学実験演習Ⅰ(心理学実験)：助教1(→助教0)→講師2、社会心理学研究：助教1(→助教0)→講師1
 実験心理学研究Ⅱ：助教1(→助教0)→講師1、心理学総合演習：助教1(→助教0)→講師3
 インターンシップ(就業体験)：助教1(→助教0)→講師3、リサーチ・インターンシップ：助教4(→助教3)→講師5
 海外研修：助教3(→助教2)→講師5
 教育効果向上のため、以下科目の配当年次に「科目名：(変更前)→(変更後)」の変更を行った。
 思春期・青年期心理学概論：2後→2前、応用運動生理学：2後→2前、発育発達学：2前→2後
 誤記により、「児童生徒人間関係論(教育・学校心理学Ⅰ)」の単位数を「必修3」→「必修2」に変更。
 誤記により、「被服生理学」の単位数を「必修2」→「選択2」に変更。
 誤記により、「社会福祉原論Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼任1」→「兼任0」に変更。
 誤記により、「心理演習」の専任教員等の配置を「兼任3」→「兼任2」に変更。
 誤記により、「オーナード論文」の専任教員等の配置を「助教0」→「助教1」に変更。

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手	
	<p>担当教員の見直しのため、以下の科目に「科目名：(変更前)→(変更後)」の変更を行った。</p> <p>心の形成：専任講師2→専任准教授1、専任講師1 住まいの科学：配当年次、単位数、担当教員未定</p> <p>教育効果向上のため、以下の科目の配当年次に「科目名：(変更前)→(変更後)」の変更を行った。</p> <p>日本語のしくみ：1・2・3・4前→1・2・3・4後 山と日本人：1前→1・2・3・4前 身の回りの触媒→1・2・3・4前→1前 上級TOEFLセミナーA：1・2・3・4前→2・3・4前 上級TOEFLセミナーB：1・2・3・4後→2・3・4後 中級英会話A：1・2・3・4前→2・3・4前 中級英会話B：1・2・3・4後→2・3・4後 グローバルリテラシーセミナーⅠ：1・2・3・4前→3・4前 グローバルリテラシーセミナーⅡ：1・2・3・4後→3・4後 上級TOEICセミナーⅠ：1・2・3・4前→2・3・4前 上級TOEICセミナーⅡ：1・2・3・4後→2・3・4後 中級中国語会話：1・2・3・4前→1・2・3・4後 中国留学セミナー：1・2・3・4前→1・2・3・4後 中国語検定セミナー：1・2・3・4前→1・2・3・4後 Rubyプログラミング：3・4前→1・2・3・4前 人と職業：2・3・4前→2・3・4後 酒一杯の酒から覗く学問の世界：1・3・4後→3・4後 死と人間：3・4後→3・4前 島根学：1・2・3・4後→1・2・3・4前 環境問題通論：1・2・3・4前→1・2・3・4前後 大学生の就職とキャリア：1・2・3後→1・2・3・4前後 ボランティアと障がい者支援：1・2前→1・2・3・4前</p> <p>教育内容の充実のため、以下の科目を新規に開講した。</p> <p>実用微分積分学ⅠA、実用微分積分学Ⅰ、実用微分積分学ⅡA、実用微分積分学Ⅱ、実用線形代数学ⅠA、実用線形代数学Ⅰ、 実用線形代数学ⅡA、実用線形代数学Ⅱ、英米文学、ヨーロッパの言語文化Ⅰ、アカデミック・リスニングA、 アカデミック・リスニングB、国際文化情報C(英語圏)、国際文化情報D(英語圏)、グローバル・パースペクティブ、 グローバル・リーダーシップ、国際文化情報C(ドイツ語圏)、国際文化情報D(ドイツ語圏)、国際文化情報C(フランス語圏)、 国際文化情報D(フランス語圏)、ビジネス中国語A、国際文化情報C(韓国・朝鮮語圏)、国際文化情報D(韓国・朝鮮語圏)、 フランス短期海外研修、中国語圏の歴史と文化、弁護士が語る大学生のための法律問題、数理・データサイエンス入門、 地域課題解決プロジェクトB</p> <p>教育内容の充実のため、以下の科目の内容および名称を変更した。</p> <p>英語アカデミックスキルA→アカデミック・リーディングA 英語アカデミックスキルB→アカデミック・リーディングB 英語アカデミックスキルC→アカデミック・スピーキングA 英語アカデミックスキルD→アカデミック・スピーキングB 英語アカデミックスキルE→アカデミック・ライティングA 英語アカデミックスキルF→アカデミック・ライティングB</p>										

【令和元年度】

<p>教員の退職のため、以下科目の専任教員等の配置に「科目名：(変更前)→(変更後)」の変更を行った。</p> <p>人間科学入門セミナー：教授9→教授8、人間科学地域実践入門：教授9→教授8 インタラクティブプレゼンテーションミーティングⅠ・Ⅱ・Ⅲ：教授9→教授8 人間科学概論：教授9→教授8 心理学統計法Ⅰ：教授1→教授0 社会心理学(社会・集団・家族心理学Ⅰ)：教授1→教授0</p> <p>担当教員の見直しのため、以下科目の専任教員等の配置を「兼任3」→「兼任2」に変更</p> <p>地域臨床実践実習(心理実習Ⅱ)、地域臨床実践実習Ⅲ、地域臨床実験研究Ⅰ、地域臨床実践研究Ⅱ</p> <p>担当教員の見直しのため、以下の科目に「科目名：(変更前)→(変更後)」の変更を行った。</p> <p>心の形成：専任講師2→専任准教授1、専任講師1</p> <p>教育効果向上のため、以下の科目の配当年次に「科目名：(変更前)→(変更後)」の変更を行った。</p> <p>芸術文化Ⅰ(音楽)：1・2前後→1・2・3・4後 芸術文化Ⅰ(美術)：1・2・3前後→1・2・3・4後 芸術文化Ⅰ(島根の祭りと芸能)：1後→1・2・3・4前後 生成文法入門：1・2・3・4後→1・2・3・4前 日本経済を見る眼：1・2・3・4後→1・2・3・4前 現代芸術の思想：1・2・3・4後→1・2・3・4前 山陰の歴史—古代・中世—：1・2・3・4前→1・2・3・4後 物理学の世界：1・2・3・4後→1後 たたらと現代製鋼：3・4通年→1・2・3・4通年</p> <p>教育内容の充実のため、以下の科目を新規に開講した。</p> <p>行為と価値、自己と世界、物理学で見る自然界の仕組み—力学・電磁気学と熱力学、高分子と有機分子の化学、 統計検定セミナー初級、グローバル・アンダースタンディングA、クロスカルチュラル・アンダースタンディングA、 グローバル・インタラクションA、国際文化情報B(中国語圏)、ビジネス中国語B、グローバル・アクティビティー、 消費生活と法、地域博物館へのいざない、イノベーション創成基礎セミナーⅠ、イノベーション創成基礎セミナーⅡ、 グローバルイシュー実践海外研修、海外課題解決型就業体験プログラム、 課題解決人材入門：東京圏と島根県の学生の対流・対話による未来の共創</p> <p>「現代中国を読むⅡ」の廃止に伴い、「現代中国を読むⅠ」を「現代中国を読む」に変更した。</p>										
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

- (注)・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、
 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画	変更状況	備考
--------	------	----

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手					教授	准教授	講師	助教	助手				
	必修	選択	自由	計 (A)					必修	選択	自由	計											
	33 科目	356 科目	科目	389 科目	33 科目	428 科目	科目	461 科目	[]	[72]	[]	[72]											

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	日本語のしくみ	2	1・2・3・4前	一般	選択	担当教員の都合のため(29)
2	生成文法入門	2	1・2・3・4後	一般	選択	担当教員の都合のため(29)
3	教養としての政治	2	1・2・3・4前	一般	選択	担当教員の都合のため(29)
4	知ることと生きること	2	1・2・3・4後	一般	選択	担当教員の都合のため(29)
5	住まいの科学	2	1・2・3・4後	一般	選択	担当教員の都合のため(29)
6	日本人の意識構造	2	1・2・3・4後	一般	選択	担当教員の退職のため(29)
7	ヨーロッパの言語文化Ⅱ	2	1・2・3・4後	一般	選択	担当教員の都合のため(29)
8	留学のための英語による教養基礎(理系文系別)	2	1・2・3・4後	一般	選択	担当教員の都合のため(29)
9	アカデミック・ライティング	2	1・2前	一般	選択	担当教員の都合のため(29)
10	人間と教育	2	3・4前	一般	選択	担当教員の都合のため(29)
11	むら興し・まち興し	2	3・4前	一般	選択	担当教員の都合のため(29)
12	中国語海外研修A	2	1・2・3・4前	一般	選択	担当教員の都合のため(29)
13	Rubyプログラミング	2	3・4前	一般	選択	担当教員の都合のため(29)
14	論理学	2	1・2・3・4前	一般	選択	担当教員の都合のため(30)
15	異文化との出会い	2	1・2・3・4後	一般	選択	担当教員の都合のため(30)
16	地図の歴史	2	1・2・3・4後	一般	選択	担当教員の都合のため(30)
17	現代芸術の思想	2	1・2・3・4後	一般	選択	担当教員の都合のため(30)
18	英語Ⅳ	1	1・2・3・4	一般	選択	担当教員の都合のため(30)
19	美術セミナーⅠ	2	1・2・3・4	一般	選択	担当教員の都合のため(30)
20	日本語の表現	2	1・2・3・4	一般	選択	担当教員の都合のため(30)
21	国際文化情報A(英語圏)	2	1・2・3・4	一般	選択	隔年開講のため(30)
22	国際文化情報B(英語圏)	2	1・2・3・4	一般	選択	隔年開講のため(30)
23	国際文化情報A(ドイツ語圏)	2	1・2・3・4	一般	選択	隔年開講のため(30)
24	国際文化情報B(ドイツ語圏)	2	1・2・3・4	一般	選択	隔年開講のため(30)
25	国際文化情報A(フランス語圏)	2	1・2・3・4	一般	選択	隔年開講のため(30)
26	国際文化情報B(フランス語圏)	2	1・2・3・4	一般	選択	隔年開講のため(30)
27	国際文化情報B(中国語圏)	2	1・2・3・4	一般	選択	隔年開講のため(30)
28	国際文化情報A(韓国・朝鮮語)	2	1・2・3・4	一般	選択	隔年開講のため(30)
29	国際文化情報B(韓国・朝鮮語)	2	1・2・3・4	一般	選択	隔年開講のため(30)
30	留学のための英語による教養基礎	2	1・2・3・4	一般	選択	担当教員の都合のため(30)
31	アカデミック・ライティング	2	1・2前	一般	選択	担当教員の都合のため(30)
32	人間と教育	2	3・4・前	一般	選択	担当教員の都合のため(30)
33	むら興し・まち興し	2	3・4・後	一般	選択	担当教員の都合のため(30)
34	生命科学の世界	2	3・4・前	一般	選択	担当教員の都合のため(30)
35	英語Ⅳ	1	1・2・3・4	一般	選択	担当教員の都合のため(元)
36	ユーラシアの歴史と民族	2	1・2・3・4	一般	選択	担当教員の都合のため(元)
37	日本語のしくみ	2	1・2・3・4	一般	選択	担当教員の都合のため(元)
38	知ることと生きること	2	1・2・3・4	一般	選択	担当教員の都合のため(元)
39	現代芸術の世界	2	1・2・3・4前	一般	選択	担当教員の都合のため(元)
40	国際化のなかの地域経済	2	1・2・3・4	一般	選択	担当教員の都合のため(元)
41	生物多様性と環境保全	2	1・2・3・4	一般	選択	担当教員の都合のため(元)
42	歴史のなかの日本とアジア	2	1・2・3・4	一般	選択	担当教員の都合のため(元)
43	中国文学における風土と人間	2	1・2・3・4	一般	選択	担当教員の都合のため(元)
44	国際文化情報C(英語圏)	2	2・3・4前	一般	選択	隔年開講のため(元)
45	国際文化情報D(英語圏)	2	2・3・4後	一般	選択	担当教員の都合のため(元)
46	グローバル・アンダースタンディングB	2	1・2・3・4	一般	選択	担当教員の都合のため(元)
47	クロスカルチャラル・アンダースタンテ	2	1・2・3・4	一般	選択	担当教員の都合のため(元)
48	グローバル・インタラクションB	2	1・2・3・4	一般	選択	担当教員の都合のため(元)
49	国際文化情報C(ドイツ語圏)	2	1・2・3・4	一般	選択	隔年開講のため(元)
50	国際文化情報D(ドイツ語圏)	2	1・2・3・4	一般	選択	隔年開講のため(元)
51	国際文化情報C(フランス語圏)	2	1・2・3・4	一般	選択	隔年開講のため(元)
52	国際文化情報D(フランス語圏)	2	1・2・3・4	一般	選択	隔年開講のため(元)
53	国際文化情報A(中国語圏)	2	1・2・3・4	一般	選択	隔年開講のため(元)

54	中国語音声セミナー	2	1・2・3・4	一般	選択	担当教員の都合のため(元)
55	中国留学セミナー	2	1・2・3・4	一般	選択	担当教員の都合のため(元)
56	ビジネス中国語A	2	1・2・3・4前	一般	選択	担当教員の都合のため(元)
57	国際文化情報 C (韓国・朝鮮語圏)	2	1・2・3・4	一般	選択	隔年開講のため(元)
58	国際文化情報 D (韓国・朝鮮語圏)	2	1・2・3・4	一般	選択	隔年開講のため(元)
59	留学のための英語による教養基礎	2	1・2・3・4	一般	選択	担当教員の都合のため(元)
60	アカデミック・ライティング	2	1・2前	一般	選択	担当教員の都合のため(元)
61	人間と教育	2	3・4・前	一般	選択	担当教員の都合のため(元)
62	むら興し・まち興し	2	3・4・後	一般	選択	担当教員の都合のため(元)
63	中国語海外研修A (北京大学)	2	1・2・3・4	一般	選択	担当教員の都合のため(元)
64	データ解析の数理	2	3・4前	一般	選択	担当教員の都合のため(元)
65	物性科学のフロンティア	2	2・3・4後	一般	選択	担当教員の都合のため(元)
66	開発フレームワーク	2	1・2・3・4	一般	選択	担当教員の都合のため(元)
67	地域づくり ー地域教育力と地域活動の	2	1・2後	一般	選択	担当教員の都合のため(元)
68	地域課題解決プロジェクトA	2		一般	選択	担当教員の都合のため(元)
69	地域共創インターンシップC	2		一般	選択	担当教員の都合のため(元)
70	長寿社会の健康なくらし	2	1・2・3・4	一般	選択	担当教員の都合のため(元)
71	生命科学の歴史と倫理	2	2・3・4・前	専門	選択	担当教員の都合のため(元)
72	不登校の心理臨床 (教育・学校心理学Ⅱ)	2	3・4・後	専門	選択	隔年開講のため(元)
73	児童相談所の心理臨床	2	3・4・前	専門	選択	隔年開講のため(元)
74	福祉人類学Ⅰ	2	1・2・3・4	専門	選択	担当教員の都合のため(元)
75	現代社会論	2	2・3・4・前	専門	選択	担当教員の都合のため(元)

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	先輩に学ぶ島根大学のこころと形	2	1・2・3・4前	一般	選択	キャリア関連科目の実施体制見直しのため(29)
2	英語海外研修D	2	1・2・3・4後	一般	選択	新たに「グローバル課題解決型研修」を開講するため(29)
3	現代社会とキャリア	2	1・2・3・4後	一般	選択	キャリア関連科目の実施体制見直しのため(29)
4	キャリアデザイン	2	2・3・4後	一般	選択	キャリア関連科目の実施体制見直しのため(29)
5	事例中小企業経営論	2	1・2・3・4後	一般	選択	キャリア関連科目の実施体制見直しのため(29)
6	山陰の地域に根ざしたエネルギー環境教育	2	2・3・4後	一般	選択	担当する学科等の教員組織の見直しのため(29)
7	技術と社会	2	3・4後	一般	選択	より専門性の高い授業内容に変更するため(29)
8	ビジネスマネジメント	2	2・3・4前	一般	選択	キャリア関連科目の実施体制見直しのため(29)
9	出雲杜氏の古里際発見	2	1・2・3・4前	一般	選択	担当する学科等の教員組織の見直しのため(29)
10	コミュニティの学びを支えるもの	2	1・2・3・4後	一般	選択	担当する学科等の教員組織の見直しのため(29)
11	農と食と経済	2	1・2・3・4前	一般	選択	担当する学科等の教員組織の見直しのため(29)
12	データで見る経済	2	1・2・3・4前	一般	選択	数理・データ関連科目の見直しのため(30)
13	日常生活の中の数学	2	1・2・3・4後	一般	選択	数理・データ関連科目の見直しのため(30)
14	通信と情報	2	1・2・3・4後	一般	選択	担当教員の都合のため(30)
15	木材の科学	2	1・2・3・4前	一般	選択	担当教員の都合のため(30)
16	実用微積分学ⅠB	2	1・2・3・4前	一般	選択	担当教員の都合のため(30)
17	実用微積分学ⅡB	2	1・2・3・4後	一般	選択	担当教員の都合のため(30)
18	実用線形代数学ⅠB	2	1・2・3・4前	一般	選択	担当教員の都合のため(30)
19	実用線形代数学ⅡB	2	1・2・3・4後	一般	選択	担当教員の都合のため(30)
20	日本人の意識構造	2	1・2・3・4	一般	選択	担当教員の都合のため(30)
21	英語海外研修C (カリフォルニア州・海	2	1・2・3・4	一般	選択	他の科目での代替のため(30)
22	英語海外研修E (カリフォルニア州・国	2	1・2・3・4	一般	選択	他の科目での代替のため(30)
23	海外留学セミナーA	2	1・2・3・4	一般	選択	他の科目との重複の整理のため(30)
24	海外留学セミナーB	2	1・2・3・4	一般	選択	他の科目との重複の整理のため(30)
25	データ解析のための統計	2	1・2・3・4	一般	選択	数理・データ関連科目の見直しのため(30)

26	自然環境論	2	1・2・3・4後	一般	選択	担当教員の都合のため(30)
27	学習の科学	2	1・2・3・4後	一般	選択	他の科目での代替のため(30)
28	心理面接実習Ⅰ	2	3・4・前	専門	選択	他の科目での代替のため(30)
29	心理面接実習Ⅱ	2	3・4・後	専門	選択	他の科目での代替のため(30)
30	消費生活と家族の法	2	1・2・3・4	一般	選択	他の科目での代替のため(元)
31	美術セミナーⅠ	2	1・2・3・4	一般	選択	担当教員の都合のため(元)
32	現代中国を読むⅡ	2	1・2・3・4	一般	選択	担当教員の都合のため(元)
33	熱と分子の物理学	2	1・2・3・4	一般	選択	他の科目での代替のため(元)
34	電気と磁気の物理学	2	1・2・3・4	一般	選択	他の科目での代替のため(元)
35	身のまわりの触媒	2	1前	一般	選択	担当教員の都合のため(元)
36	力と運動の物理学	2	1・2・3・4	一般	選択	他の科目での代替のため(元)
37	波と振動の物理学	2	1・2・3・4	一般	選択	他の科目での代替のため(元)
38	rubyプログラミング	2	2・3・4後	一般	選択	他の科目での代替のため(元)
39	高分子の化学	2	1・2・3・4	一般	選択	他の科目での代替のため(元)
40	島大ミュージアム学	2	1後	一般	選択	他の科目での代替のため(元)

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

廃止された科目以上の新規科目を開講している

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{115}{389} = \boxed{29.56} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体		
	校舎敷地	261,438㎡	0㎡	0㎡	261,438㎡			
	運動場用地	90,630㎡	0㎡	0㎡	90,630㎡			
	小 計	352,068㎡	0㎡	0㎡	352,068㎡			
	そ の 他	6,126,623㎡	0㎡	0㎡	6,126,623㎡			
	合 計	6,478,691㎡	0㎡	0㎡	6,478,691㎡			
(2) 校 舎		専 用 137,228㎡ (137,228㎡)	共 用 0㎡ (㎡)	共用する他の学校等の専用 0㎡ (㎡)	計 137,228㎡ (137,228㎡)	大学全体		
(3) 教 室 等	講 義 室 71室	演 習 室 176室	実験実習室 438室	情報処理学習施設 8室 (補助職員 4人)	語学学習施設 3室 (補助職員 1人)	大学全体		
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称 人間科学部 人間科学科		室 数 28 27		室	平成30年4月専任教員1名を新規採用のため(30)		
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学部単位での特定不能のため、大学全体の数 購入等による増加(元) 除籍による減少(元) 購入等による増加(30) 契約中止等による減少(30)
	人間科学部	981,083 [223,359] 974,380 [223,877] 964,239 [223,351]	15,232 [4,622] 15,176 [4,650] 15,254 [4,680]	7,300 [6,100] 7,700 [6,000]	6,816 7,170 7,011	30,355	19	
		981,083 [223,359] 974,380 [223,877] 964,239 [223,351]	15,232 [4,622] 15,176 [4,650] 15,254 [4,680]	7,300 [6,100] 7,700 [6,000]	(6,816) (7,170) (7,011)	(30,355)	(19)	
	計	981,083 [223,359] 974,380 [223,877] 964,239 [223,351]	15,232 [4,622] 15,176 [4,650] 15,254 [4,680]	7,300 [6,100] 7,700 [6,000]	(6,816) (7,170) (7,011)	(30,355)	(19)	
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体	
	8,645㎡ 9,058㎡		824 880		911,450		H29年度学術情報基盤実態調査に基づく修正(30)	
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体	
	3,915㎡		野 球 場 2 面		テ ニ ス コ ー ト 15 面			
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当たり研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当たり納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要								

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の

項目はA C対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(元)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	島根大学									備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次 人 3年次 10	人		倍	年度	年度	年度	
法文学部										
法経学科	4	80		320	学士 (法経)	1.05		平成16年度	島根県松江市西川津町1060	平成29年より入学定員変更
社会文化学科	4	50		200	学士 (社会科学)	1.05		平成16年度	同上	平成29年より入学定員変更
言語文化学科	4	55		220	学士 (文学)	1.08		平成16年度	同上	平成29年より入学定員変更
教育学部										
学校教育課程	4	130		520	学士 (教育学)	1.03		平成16年度	島根県松江市西川津町1060	平成29年より入学定員変更
人間科学部										
人間科学科	4	80		320	学士 (人間科学)	1.03		平成29年度	島根県松江市西川津町1060	
医学部										
医学科	6	102	3年次 10	652	学士 (医学)	1.00	平成30年度	平成15年度	島根県出雲市塩冶町89-1	
看護学科	4	60	3年次 10	260	学士 (看護学)	1.01		平成15年度	同上	
総合理工学部										
物理・マテリアル工学科	4	73	3年次 2	296	学士 (総合理工学)	1.02		平成30年度	島根県松江市西川津町1060	
物質化学科	4	73	3年次 2	296	学士 (総合理工学)	1.02		平成30年度	同上	
地球科学科	4	50	3年次 1	202	学士 (総合理工学)	1.00		平成30年度	同上	
数理科学科	4	50	3年次 1	202	学士 (総合理工学)	1.07		平成30年度	同上	
知能情報デザイン学科	4	50	3年次 2	204	学士 (総合理工学)	1.05		平成30年度	同上	
機械・電気電子工学科	4	64	3年次 2	260	学士 (総合理工学)	1.02		平成30年度	同上	
建築デザイン学科	4	40	3年次 2	164	学士 (総合理工学)	1.00		平成30年度	同上	
物質科学科	4	—	—	—	学士 (総合理工学)	—		平成15年度	島根県松江市西川津町1060	平成30年より学生募集停止
地球資源環境学科	4	—	—	—	学士 (総合理工学)	—		平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
数理・情報システム学科	4	—	—	—	学士 (総合理工学)	—		平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
機械・電気電子工学科	4	—	—	—	学士 (総合理工学)	—		平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
建築・生産設計工学科	4	—	—	—	学士 (総合理工学)	—		平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
生物資源科学部										
生命科学科	4	70	3年次 3	286	学士 (生物資源科学)	1.04		平成30年度	島根県松江市西川津町1060	
農林生産学科	4	60	3年次 9	260	学士 (生物資源科学)	1.04		平成30年度	同上	
環境共生科学科	4	70	3年次 3	286	学士 (生物資源科学)	1.04		平成30年度	同上	
生物科学科	4	—	—	—	学士 (生物資源科学)	—		平成15年度	島根県松江市西川津町1060	平成30年より学生募集停止
生命工学科	4	—	—	—	学士 (生物資源科学)	—		平成15年度	同上	平成30年より学生募集停止
農林生産学科	4	—	—	—	学士 (生物資源科学)	—		平成24年度	同上	平成30年より学生募集停止
地域環境科学科	4	—	—	—	学士 (生物資源科学)	—		平成24年度	同上	平成30年より学生募集停止
大学全体	4~6	1,157	57	4,968	—	1.03	—	—	—	

大学の名称	島根大学大学院									備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の 学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	年度	年度	年度	
人文社会科学研究科										
法経専攻	2	6		12	修士 (法学) 修士 (経済学)	0.91		平成16年度	島根県松江市西川津町1060	
言語・社会文化専攻	2	6		12	修士 (社会科学) 修士 (言語文化)	0.83		平成16年度	同上	
教育学研究科										
教育実践開発専攻	2	17		34	教職修士 (専門職)	1.02		平成28年度	島根県松江市西川津町1060	
臨床心理専攻	2	8		16	修士 (教育学)	1.06		平成28年度	同上	
医学系研究科										
医科学専攻	4	30		120	博士 (医学)	1.03		平成20年度	島根県出雲市塩冶町89-1	
看護学専攻	3	2		6	博士 (看護学)	1.16		平成28年度	同上	
医科学専攻	2	15		30	修士 (医科学)	1.06		平成16年度	同上	
看護学専攻	2	12		24	修士 (看護学)	0.83		平成15年度	同上	
自然科学研究科										
理工学専攻	2	79		158	修士 (理学) 修士 (工学)	1.01		平成30年度	島根県松江市西川津町1060	
環境システム科学専攻	2	78		156	修士 (理学) 修士 (工学) 修士 (生物資源科学)	0.94		平成30年度	同上	
農生命科学専攻	2	43		86	修士 (生物資源科学)	0.83		平成30年度	同上	
総合理工学研究科										
総合理工学専攻	3	12		36	博士 (理学) 博士 (工学) 博士 (学術)	0.97		平成26年度	島根県松江市西川津町1060	
総合理工学専攻	2	—		—	修士 (総合理工学) 修士 (理学) 修士 (工学)	—		平成24年度	同上	平成30年より学生募集停止
生物資源科学研究科										
生物生命科学専攻	2	—		—	修士 (生物資源科学)	—		平成20年度	島根県松江市西川津町1060	平成30年より学生募集停止
農林生産科学専攻	2	—		—	修士 (生物資源科学)	—		平成20年度	同上	平成30年より学生募集停止
環境資源科学専攻	2	—		—	修士 (生物資源科学)	—		平成20年度	同上	平成30年より学生募集停止
大学院全体	2~4	308	—	690	—	0.97	—	—	—	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
(専攻科及び別科を除く)。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き(平成31年度改訂版)」と同じです。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

専	助教	インタラクティブプレゼンテーション ミーティングII インタラクティブプレゼンテーション ミーティングIII 人間科学概論 専門演習 精神科ソーシャルワーク論 精神科リハビリテーション学II※ 精神科リハビリテーション学III 精神科リハビリテーション学IV 精神保健福祉援助技術演習II スクールソーシャルワーク論 精神保健福祉実習指導 精神保健福祉実習 インターンシップ(就業体験) リサーチ・インターンシップ 海外研修	専	助教	インタラクティブプレゼンテーション ミーティングII インタラクティブプレゼンテーション ミーティングIII 人間科学概論 専門演習 精神科ソーシャルワーク論 精神科リハビリテーション学II※ 精神科リハビリテーション学III 精神科リハビリテーション学IV 精神保健福祉援助技術演習II スクールソーシャルワーク論 精神保健福祉実習指導 精神保健福祉実習 インターンシップ(就業体験) リサーチ・インターンシップ 海外研修	専	助教	インタラクティブプレゼンテーション ミーティングII インタラクティブプレゼンテーション ミーティングIII 人間科学概論 専門演習 精神科ソーシャルワーク論 精神科リハビリテーション学II※ 精神科リハビリテーション学III 精神科リハビリテーション学IV 精神保健福祉援助技術演習II スクールソーシャルワーク論 精神保健福祉実習指導 精神保健福祉実習 インターンシップ(就業体験) リサーチ・インターンシップ 海外研修	専	助教	インタラクティブプレゼンテーション ミーティングII インタラクティブプレゼンテーション ミーティングIII 人間科学概論 専門演習 精神科ソーシャルワーク論 精神科リハビリテーション学II※ 精神科リハビリテーション学III 精神科リハビリテーション学IV 精神保健福祉援助技術演習II スクールソーシャルワーク論 精神保健福祉実習指導 精神保健福祉実習 インターンシップ(就業体験) リサーチ・インターンシップ 海外研修
		清水 悠 ＜平成29年4月＞			清水 悠 ＜平成29年4月＞			清水 悠 ＜平成29年4月＞			清水 悠 ＜平成29年4月＞
専	助教	人間科学入門セミナー バイオメカニクス バイオメカニクス演習 バイオメカニクス実験 疫学・統計学※ 疫学・統計学演習※ リサーチ・インターンシップ 海外研修	専	助教	人間科学入門セミナー バイオメカニクス バイオメカニクス演習 バイオメカニクス実験 疫学・統計学※ 疫学・統計学演習※ リサーチ・インターンシップ 海外研修	専	助教	人間科学入門セミナー バイオメカニクス バイオメカニクス演習 バイオメカニクス実験 疫学・統計学※ 疫学・統計学演習※ リサーチ・インターンシップ 海外研修	専	助教	人間科学入門セミナー バイオメカニクス バイオメカニクス演習 バイオメカニクス実験 疫学・統計学※ 疫学・統計学演習※ リサーチ・インターンシップ 海外研修
兼担	教授	田坂 郁夫 ＜平成29年4月＞ 山陰地域の自然災害 自然環境論	兼担	教授	田坂 郁夫 ＜平成29年4月＞ 山陰地域の自然災害 自然環境論	兼担	教授	汪 発武 ＜平成30年4月＞ 山陰地域の自然災害 自然環境論	兼担	教授	汪 発武 ＜平成30年4月＞ 山陰地域の自然災害 自然環境論
兼担	教授	江淵 武彦 ＜平成29年4月＞ 消費生活と家族の法	兼担	教授	江淵 武彦 ＜平成29年4月＞ 消費生活と家族の法	兼担	教授	江淵 武彦 ＜平成29年4月＞ 消費生活と家族の法	兼担	教授	江淵 武彦 ＜平成29年4月＞ 消費生活と家族の法
兼担	教授	戸崎 哲彦 ＜平成29年4月＞ 現代中国を読むII	兼担	教授	戸崎 哲彦 ＜平成29年4月＞ 現代中国を読むII	兼担	教授	戸崎 哲彦 ＜平成29年4月＞ 現代中国を読むII	兼担	教授	戸崎 哲彦 ＜平成29年4月＞ 現代中国を読むII
兼担	教授	出口 顕 ＜平成29年4月＞ 福祉人類学I 福祉人類学II	兼担	教授	出口 顕 ＜平成29年4月＞ 福祉人類学I 福祉人類学II	兼担	教授	出口 顕 ＜平成29年4月＞ 福祉人類学I 福祉人類学II	兼担	教授	出口 顕 ＜平成29年4月＞ 福祉人類学I 福祉人類学II
兼担	教授	吹野 卓 ＜平成29年4月＞ 基礎社会学I	兼担	教授	吹野 卓 ＜平成29年4月＞ 基礎社会学I	兼担	教授	吹野 卓 ＜平成29年4月＞ 基礎社会学I	兼担	教授	吹野 卓 ＜平成29年4月＞ 基礎社会学I
兼担	教授	大日方 克己 ＜平成29年4月＞ 山陰の歴史-古代・中世-	兼担	教授	大日方 克己 ＜平成29年4月＞ 山陰の歴史-古代・中世-	兼担	教授	大日方 克己 ＜平成29年4月＞ 山陰の歴史-古代・中世-	兼担	教授	大日方 克己 ＜平成29年4月＞ 山陰の歴史-古代・中世-
兼担	教授	武田 信明 ＜平成29年4月＞ 小説の構造	兼担	教授	武田 信明 ＜平成29年4月＞ 小説の構造	兼担	教授	武田 信明 ＜平成29年4月＞ 小説の構造	兼担	教授	武田 信明 ＜平成29年4月＞ 小説の構造
兼担	教授	大橋 泰夫 ＜平成29年4月＞ 考古学からみた古代山陰の世界	兼担	教授	大橋 泰夫 ＜平成29年4月＞ 考古学からみた古代山陰の世界	兼担	教授	大橋 泰夫 ＜平成29年4月＞ 考古学からみた古代山陰の世界	兼担	教授	大橋 泰夫 ＜平成29年4月＞ 考古学からみた古代山陰の世界
兼担	教授	金山 富美 ＜平成29年4月＞ 酒一杯の酒から覗く学問の世界	兼担	教授	金山 富美 ＜平成29年4月＞ 酒一杯の酒から覗く学問の世界 フランス語II	兼担	教授	金山 富美 ＜平成29年4月＞ 酒一杯の酒から覗く学問の世界 フランス語II	兼担	教授	金山 富美 ＜平成29年4月＞ 酒一杯の酒から覗く学問の世界 フランス語II
兼担	教授	野田 哲夫 ＜平成29年4月＞ Rubyプログラミング 情報と地域-オープンソースと地域 振興 情報化社会と経済	兼担	教授	野田 哲夫 ＜平成29年4月＞ Rubyプログラミング 情報と地域-オープンソースと地域 振興 情報化社会と経済 開発フレームワーク	兼担	教授	野田 哲夫 ＜平成29年4月＞ Rubyプログラミング 情報と地域-オープンソースと地域 振興 情報化社会と経済 開発フレームワーク	兼担	教授	野田 哲夫 ＜平成29年4月＞ Rubyプログラミング 情報と地域-オープンソースと地域 振興 情報化社会と経済 開発フレームワーク
兼担	教授	要木 純一 ＜平成29年4月＞ 中国文学における風土と人間 東アジアのこぼれ文化	兼担	教授	要木 純一 ＜平成29年4月＞ 中国文学における風土と人間 東アジアのこぼれ文化	兼担	教授	要木 純一 ＜平成29年4月＞ 中国文学における風土と人間 東アジアのこぼれ文化	兼担	教授	要木 純一 ＜平成29年4月＞ 中国文学における風土と人間 東アジアのこぼれ文化
兼担	教授	渋谷 聡 ＜平成29年4月＞ 異文化との出会い	兼担	教授	渋谷 聡 ＜平成29年4月＞ 異文化との出会い	兼担	教授	渋谷 聡 ＜平成29年4月＞ 異文化との出会い	兼担	教授	渋谷 聡 ＜平成29年4月＞ 異文化との出会い
兼担	教授	上園 昌武 ＜平成29年4月＞ フィールドで学ぶ「斐伊川百科」 地域開発と環境	兼担	教授	上園 昌武 ＜平成29年4月＞ フィールドで学ぶ「斐伊川百科」 地域開発と環境	兼担	教授	上園 昌武 ＜平成29年4月＞ フィールドで学ぶ「斐伊川百科」 地域開発と環境	兼担	教授	上園 昌武 ＜平成29年4月＞ フィールドで学ぶ「斐伊川百科」 地域開発と環境
兼担	教授	丸橋 充拓 ＜平成29年4月＞ 漢文史料を読む	兼担	教授	丸橋 充拓 ＜平成29年4月＞ 漢文史料を読む ユーラシアの歴史と民族	兼担	教授	丸橋 充拓 ＜平成29年4月＞ 漢文史料を読む ユーラシアの歴史と民族	兼担	教授	丸橋 充拓 ＜平成29年4月＞ 漢文史料を読む ユーラシアの歴史と民族
兼担	教授	片岡 佳美 ＜平成29年4月＞ 漢文史料を読む	兼担	教授	片岡 佳美 ＜平成29年4月＞ 漢文史料を読む	兼担	教授	片岡 佳美 ＜平成29年4月＞ 漢文史料を読む	兼担	教授	片岡 佳美 ＜平成29年4月＞ 漢文史料を読む 平和学

兼任	教授	長谷川 一年 ＜平成29年4月＞ 教養としての政治
兼任	教授	平井 章 ＜平成29年4月＞ スポーツ文化論 スポーツ経営学 スポーツマーケティング論
兼任	教授	福田 景道 ＜平成29年4月＞ 歴史と文芸 文化共生論
兼任	教授	新井 知生 ＜平成29年4月＞ 美術セミナー I
兼任	教授	榎原 茂 ＜平成29年4月＞ 共生社会史
兼任	教授	稲垣 卓司 ＜平成29年4月＞ 医学概論※
兼任	教授	栢野 彰秀 ＜平成29年4月＞ 山陰の地域に根ざしたエネルギー環境教育
兼任	教授	松本 一郎 ＜平成29年4月＞ 環境教育フィールド科学
兼任	教授	神田 秀幸 ＜平成29年4月＞ 生活と健康 長寿社会の健康なくらし
兼任	教授	山口 修平 ＜平成29年4月＞ 生命科学の歴史と倫理
兼任	教授	内田 宏美 ＜平成29年4月＞ 看護学原論
兼任	教授	神宮寺 要 ＜平成29年4月＞ 通信と情報
兼任	教授	高須 晃 ＜平成29年4月＞ プレートテクトニクス
兼任	教授	水野 薫 ＜平成29年4月＞ 電気と磁気の物理学
兼任	教授	大庭 卓也 ＜平成29年4月＞ たたらと現代製鋼 力と運動の物理学
兼任	教授	矢野 澄男 ＜平成29年4月＞ 技術と社会
兼任	教授	平川 正人 (60) ＜平成29年4月＞ mrubyプログラミング 情報科学
兼任	教授	杉江 実郎 ＜平成29年4月＞ 実用微積分学 I B 日常生活の中の数学
兼任	教授	縄手 雅彦 ＜平成29年4月＞ 人間と工学※
兼任	教授	小俣 光司 ＜平成29年4月＞

兼任	教授	長谷川 一年 ＜平成29年4月＞ 教養としての政治
兼任	教授	平井 章 ＜平成29年4月＞ スポーツ文化論 スポーツ経営学 スポーツマーケティング論
兼任	教授	福田 景道 ＜平成29年4月＞ 歴史と文芸 文化共生論
兼任	教授	新井 知生 ＜平成29年4月＞ 美術セミナー I
兼任	教授	榎原 茂 ＜平成29年4月＞ 共生社会史
兼任	教授	稲垣 卓司 ＜平成29年4月＞ 医学概論※
兼任	教授	栢野 彰秀 ＜平成29年4月＞ 山陰の地域に根ざしたエネルギー環境教育
兼任	教授	松本 一郎 ＜平成29年4月＞ 環境教育フィールド科学
兼任	教授	神田 秀幸 ＜平成29年4月＞ 生活と健康 長寿社会の健康なくらし
兼任	教授	山口 修平 ＜平成29年4月＞ 生命科学の歴史と倫理
兼任	教授	内田 宏美 ＜平成29年4月＞ 看護学原論
兼任	教授	神宮寺 要 ＜平成29年4月＞ 通信と情報
兼任	教授	高須 晃 ＜平成29年4月＞ プレートテクトニクス
兼任	教授	水野 薫 ＜平成29年4月＞ 電気と磁気の物理学
兼任	教授	大庭 卓也 ＜平成29年4月＞ たたらと現代製鋼 力と運動の物理学
兼任	教授	矢野 澄男 ＜平成29年4月＞ 技術と社会
兼任	教授	平川 正人 (60) ＜平成29年4月＞ mrubyプログラミング 情報科学
兼任	教授	杉江 実郎 ＜平成29年4月＞ 実用微積分学 I B 日常生活の中の数学
兼任	教授	縄手 雅彦 ＜平成29年4月＞ 人間と工学※
兼任	教授	小俣 光司 ＜平成29年4月＞

兼任	教授	長谷川 一年 ＜平成29年4月＞ 教養としての政治
兼任	教授	平井 章 ＜平成29年4月＞ スポーツ文化論 スポーツ経営学 スポーツマーケティング論
兼任	教授	福田 景道 ＜平成29年4月＞ 歴史と文芸 文化共生論
兼任	教授	新井 知生 ＜平成29年4月＞ 美術セミナー I
兼任	教授	榎原 茂 ＜平成29年4月＞ 共生社会史
兼任	教授	稲垣 卓司 ＜平成29年4月＞ 医学概論※
兼任	教授	栢野 彰秀 ＜平成29年4月＞ 山陰の地域に根ざしたエネルギー環境教育
兼任	教授	松本 一郎 ＜平成29年4月＞ 環境教育フィールド科学
兼任	教授	神田 秀幸 ＜平成29年4月＞ 生活と健康 長寿社会の健康なくらし
兼任	教授	山口 修平 ＜平成29年4月＞ 生命科学の歴史と倫理
兼任	教授	内田 宏美 ＜平成29年4月＞ 生命科学の歴史と倫理
兼任	教授	神宮寺 要 ＜平成29年4月＞ 通信と情報
兼任	准教授	遠藤 俊祐 ＜平成30年4月＞ プレートテクトニクス
兼任	教授	水野 薫 ＜平成29年4月＞ 電気と磁気の物理学
兼任	教授	大庭 卓也 ＜平成29年4月＞ たたらと現代製鋼 力と運動の物理学
兼任	教授	矢野 澄男 ＜平成29年4月＞ 技術と社会
兼任	教授	平川 正人 (61) ＜平成29年4月＞ mrubyプログラミング 情報科学
兼任	教授	杉江 実郎 ＜平成29年4月＞ 実用微積分学 I B 日常生活の中の数学 実用微積分学 II A 実用微積分学 II
兼任	教授	縄手 雅彦 ＜平成29年4月＞ 人間と工学※
兼任	教授	小俣 光司 ＜平成29年4月＞

兼任	教授	長谷川 一年 ＜平成29年4月＞ 教養としての政治
兼任	教授	平井 章 ＜平成29年4月＞ スポーツ文化論 スポーツ経営学 スポーツマーケティング論
兼任	教授	福田 景道 ＜平成29年4月＞ 歴史と文芸
兼任	教授	新井 知生 ＜平成29年4月＞ 美術セミナー I
兼任	教授	榎原 茂 ＜平成29年4月＞ 共生社会史
兼任	教授	稲垣 卓司 ＜平成29年4月＞ 医学概論※
兼任	教授	栢野 彰秀 ＜平成29年4月＞ 山陰の地域に根ざしたエネルギー環境教育
兼任	教授	松本 一郎 ＜平成29年4月＞ 環境教育フィールド科学 環境問題通論
兼任	教授	神田 秀幸 ＜平成29年4月＞ 生活と健康 長寿社会の健康なくらし
兼任	教授	山口 修平 ＜平成29年4月＞ 生命科学の歴史と倫理
兼任	教授	内田 宏美 ＜平成29年4月＞ 生命科学の歴史と倫理
兼任	教授	神宮寺 要 ＜平成29年4月＞ 通信と情報
兼任	准教授	遠藤 俊祐 ＜平成30年4月＞ プレートテクトニクス
兼任	教授	水野 薫 ＜平成29年4月＞ 電気と磁気の物理学
兼任	教授	大庭 卓也 ＜平成29年4月＞ たたらと現代製鋼 力と運動の物理学
兼任	教授	矢野 澄男 ＜平成29年4月＞ 技術と社会
兼任	教授	平川 正人 (61) ＜平成29年4月＞ mrubyプログラミング 情報科学
兼任	教授	杉江 実郎 ＜平成29年4月＞ 実用微積分学 I B 日常生活の中の数学 実用微積分学 II A 実用微積分学 II
兼任	教授	縄手 雅彦 ＜平成29年4月＞ 人間と工学※
兼任	教授	小俣 光司 ＜平成29年4月＞

兼任	准教授	<平成29年4月> 行政学 NPO論	兼任	准教授	<平成29年4月> 行政学 NPO論	兼任	准教授	<平成29年4月> 行政学 NPO論	兼任	教授	<平成29年4月> 行政学 NPO論
兼任	准教授	浅田 健太郎 <平成29年4月> 日本語のしくみ 日本語の表現	兼任	教授	浅田 健太郎 <平成29年4月> 日本語のしくみ 日本語の表現	兼任	教授	浅田 健太郎 <平成29年4月> 日本語のしくみ 日本語の表現	兼任	教授	浅田 健太郎 <平成29年4月> 日本語のしくみ 日本語の表現
兼任	准教授	小林 亜希子 <平成29年4月> 生成文法入門	兼任	准教授	小林 亜希子 <平成29年4月> 生成文法入門	兼任	准教授	小林 亜希子 <平成29年4月> 生成文法入門	兼任	准教授	小林 亜希子 <平成29年4月> 生成文法入門
兼任	准教授	福井 栄二郎 <平成29年4月> 福祉人類学I 福祉人類学II 文化人類学	兼任	准教授	福井 栄二郎 <平成29年4月> 福祉人類学I 福祉人類学II 文化人類学	兼任	准教授	福井 栄二郎 <平成29年4月> 福祉人類学I 福祉人類学II 文化人類学	兼任	准教授	福井 栄二郎 <平成29年4月> 福祉人類学I 福祉人類学II 文化人類学
兼任	准教授	藤本 晴久 <平成29年4月> 現代経済へのアプローチ 中山間地域論 地域産業論	兼任	准教授	藤本 晴久 <平成29年4月> 現代経済へのアプローチ 中山間地域論 地域産業論	兼任	准教授	藤本 晴久 <平成29年4月> 現代経済へのアプローチ 中山間地域論 地域産業論	兼任	准教授	藤本 晴久 <平成29年4月> 現代経済へのアプローチ
兼任	准教授	安齋 有紀 <平成29年4月> フランスの社会と文化 ヨーロッパの言語文化II	兼任	准教授	安齋 有紀 <平成29年4月> フランスの社会と文化 ヨーロッパの言語文化II フランス語II	兼任	准教授	安齋 有紀 <平成29年4月> フランスの社会と文化 ヨーロッパの言語文化II フランス語II フランス短期海外研修	兼任	准教授	安齋 有紀 <平成29年4月> フランスの社会と文化 ヨーロッパの言語文化II フランス語II フランス短期海外研修
兼任	准教授	岩本 崇 <平成29年4月> 古代出雲の考古学	兼任	准教授	岩本 崇 <平成29年4月> 古代出雲の考古学	兼任	准教授	岩本 崇 <平成29年4月> 古代出雲の考古学	兼任	准教授	岩本 崇 <平成29年4月> 古代出雲の考古学
兼任	准教授	平郡 達哉 <平成29年4月> 考古学からみた韓半島の先史・古代文化	兼任	准教授	平郡 達哉 <平成29年4月> 考古学からみた韓半島の先史・古代文化	兼任	准教授	平郡 達哉 <平成29年4月> 考古学からみた韓半島の先史・古代文化	兼任	准教授	平郡 達哉 <平成29年4月> 考古学からみた韓半島の先史・古代文化
兼任	准教授	渡邊 英俊 <平成29年4月> 世界経済を見る眼	兼任	准教授	渡邊 英俊 <平成29年4月> 世界経済を見る眼	兼任	准教授	渡邊 英俊 <平成29年4月> 世界経済を見る眼	兼任	准教授	渡邊 英俊 <平成29年4月> 世界経済を見る眼
兼任	准教授	及川 穰 <平成29年4月> 人類史と考古学	兼任	准教授	及川 穰 <平成29年4月> 人類史と考古学	兼任	准教授	及川 穰 <平成29年4月> 人類史と考古学	兼任	准教授	及川 穰 <平成29年4月> 人類史と考古学
兼任	准教授	関 耕平 <平成29年4月> データで見る経済	兼任	准教授	関 耕平 <平成29年4月> データで見る経済	兼任	准教授	関一耕平 <平成29年4月> データで見る経済	兼任	准教授	関 耕平 <平成29年4月> データで見る経済 日本経済を見る眼
兼任	准教授	嘉村 雄司 <平成29年4月> 企業と法	兼任	准教授	嘉村 雄司 <平成29年4月> 企業と法	兼任	准教授	嘉村 雄司 <平成29年4月> 企業と法	兼任	准教授	嘉村 雄司 <平成29年4月> 企業と法
兼任	准教授	野本 瑠美 <平成29年4月> 王朝の文学	兼任	准教授	野本 瑠美 <平成29年4月> 王朝の文学	兼任	准教授	野本 瑠美 <平成29年4月> 王朝の文学	兼任	准教授	野本 瑠美 <平成29年4月> 王朝の文学
兼任	准教授	百合田 真樹 <平成29年4月> 人間と教育	兼任	准教授	百合田 真樹 <平成29年4月> 人間と教育	兼任	准教授	百合田一真樹 <平成29年4月> 人間と教育	兼任	准教授	百合田一真樹 <平成29年4月> 人間と教育
兼任	准教授	御園 真史 <平成29年4月> 学習の科学 教育研究のための統計法	兼任	准教授	御園 真史 <平成29年4月> 学習の科学 教育研究のための統計法	兼任	准教授	御園 真史 <平成29年4月> 学習の科学 教育研究のための統計法	兼任	准教授	御園 真史 <平成29年4月> 学習の科学 教育研究のための統計法
兼任	准教授	諸岡 了介 <平成29年4月> 社会学概論 現代社会論	兼任	准教授	諸岡 了介 <平成29年4月> 社会学概論 現代社会論	兼任	准教授	諸岡 了介 <平成29年4月> 社会学概論 現代社会論	兼任	准教授	諸岡 了介 <平成29年4月> 社会学概論 現代社会論
兼任	准教授	原 丈貴 <平成29年4月> スポーツ実習 健康スポーツ	兼任	准教授	原 丈貴 <平成29年4月> スポーツ実習 健康スポーツ	兼任	准教授	原 丈貴 <平成29年4月> スポーツ実習 健康スポーツ	兼任	准教授	原 丈貴 <平成29年4月> スポーツ実習 健康スポーツ
兼任	准教授	香川 奈緒美 <平成29年4月> 英語海外研修G 英語海外研修H	兼任	准教授	香川 奈緒美 <平成29年4月> 英語海外研修G 英語海外研修H	兼任	准教授	香川一奈緒美 <平成29年4月> 英語海外研修G 英語海外研修H	兼任	准教授	香川 奈緒美 <平成29年4月> 英語海外研修G 英語海外研修H
兼任	准教授	富安 慎吾 <平成29年4月> アカデミック・ライティング	兼任	准教授	富安 慎吾 <平成29年4月> アカデミック・ライティング	兼任	准教授	富安一慎吾 <平成29年4月> アカデミック・ライティング	兼任	准教授	富安一慎吾 <平成29年4月> アカデミック・ライティング
兼任	准教授	西村 覚 <平成29年4月> 発育発達学 テニス・卓球・バドミントン	兼任	准教授	西村 覚 <平成29年4月> 発育発達学 テニス・卓球・バドミントン	兼任	准教授	西村 覚 <平成29年4月> 発育発達学 テニス・卓球・バドミントン	兼任	准教授	西村 覚 <平成29年4月> 発育発達学 テニス・卓球・バドミントン

兼担	准教授	濱口 雅史 ＜平成29年4月＞ エレクトロニクスセミナー
兼担	准教授	下舞 豊志 ＜平成29年4月＞ 計測のはなし
兼担	准教授	中井 毅尚 ＜平成29年4月＞ 住まいの科学 木材の科学
兼担	准教授	武藤 哲也 ＜平成29年4月＞ 物理のための数学入門
兼担	准教授	林 広樹 ＜平成29年4月＞ ジオパーク学演習
兼担	准教授	中田 健也 ＜平成29年4月＞ 反応の化学
兼担	准教授	廣富 哲也 ＜平成29年4月＞ 人間と工学※
兼担	准教授	飯田 拓基 ＜平成29年4月＞ 高分子の化学
兼担	准教授	秋吉 英雄 ＜平成29年4月＞ 動物の世界
兼担	准教授	長縄 貴彦 ＜平成29年4月＞ 自然環境の復元
兼担	准教授	山岸 主門 ＜平成29年4月＞ 環境問題通論
兼担	准教授	舞木 昭彦 ＜平成29年4月＞ 生態学入門
兼担	准教授	岩瀬 峰代 ＜平成29年4月＞ ワークショップスキル入門 地域社会の生活と安全 島根学 農と食と経済
兼担	准教授	鹿住 大助 ＜平成29年4月＞ コミュニティの学びを支えるもの ジェンダー - 性を科学する - スタートアップセミナー 出雲杜氏の古里再発見 大学で学ぶ世界史
兼担	准教授	河野 美江 ＜平成29年4月＞ 健康・スポーツ科学概論 医学概論※
兼担	准教授	岡村 宏章 ＜平成29年4月＞ 現代中国語セミナーA 国際文化情報 (中国語圏) 中国語 I 中国語 II 中国語海外研修A
		Lieske, Carmella ＜平成29年4月＞

兼担	准教授	濱口 雅史 ＜平成29年4月＞ エレクトロニクスセミナー
兼担	准教授	下舞 豊志 ＜平成29年4月＞ 計測のはなし
兼担	准教授	中井 毅尚 ＜平成29年4月＞ 住まいの科学 木材の科学
兼担	准教授	武藤 哲也 ＜平成29年4月＞ 物理のための数学入門
兼担	准教授	林 広樹 ＜平成29年4月＞ ジオパーク学演習
兼担	准教授	中田 健也 ＜平成29年4月＞ 反応の化学
兼担	准教授	廣富 哲也 ＜平成29年4月＞ 人間と工学※
兼担	准教授	飯田 拓基 ＜平成29年4月＞ 高分子の化学
兼担	准教授	秋吉 英雄 ＜平成29年4月＞ 動物の世界
兼担	准教授	長縄 貴彦 ＜平成29年4月＞ 自然環境の復元
兼担	准教授	山岸 主門 ＜平成29年4月＞ 環境問題通論
兼担	准教授	舞木 昭彦 ＜平成29年4月＞ 生態学入門
兼担	准教授	岩瀬 峰代 ＜平成29年4月＞ ワークショップスキル入門 地域社会の生活と安全 島根学 農と食と経済 ジャーナリズムと地域社会 島根の企業と経済
兼担	准教授	鹿住 大助 ＜平成29年4月＞ コミュニティの学びを支えるもの ジェンダー - 性を科学する - スタートアップセミナー 出雲杜氏の古里再発見 大学で学ぶ世界史 教育から地域を魅せる
兼担	准教授	河野 美江 ＜平成29年4月＞ 健康・スポーツ科学概論 医学概論※
兼担	准教授	岡村 宏章 ＜平成29年4月＞ 現代中国語セミナーA 国際文化情報B (中国語圏) 中国語 I 中国語 II 中国語海外研修A
		Lieske, Carmella ＜平成29年4月＞
		グローバルリテラシーセミナー

兼担	准教授	濱口 雅史 ＜平成29年4月＞ エレクトロニクスセミナー
兼担	准教授	下舞 豊志 ＜平成29年4月＞ 計測のはなし
兼担	准教授	中井 毅尚 ＜平成29年4月＞ 住まいの科学 木材の科学
兼担	准教授	武藤 哲也 ＜平成29年4月＞ 物理のための数学入門
兼担	准教授	林 広樹 ＜平成29年4月＞ ジオパーク学演習
兼担	准教授	中田 健也 ＜平成29年4月＞ 反応の化学
兼担	准教授	廣富 哲也 ＜平成29年4月＞ 人間と工学※
兼担	准教授	飯田 拓基 ＜平成29年4月＞ 高分子の化学
兼担	准教授	秋吉 英雄 ＜平成29年4月＞ 動物の世界
兼担	准教授	長縄 貴彦 ＜平成29年4月＞ 自然環境の復元
兼担	准教授	山岸 主門 ＜平成29年4月＞ 環境問題通論
兼担	准教授	舞木 昭彦 ＜平成29年4月＞ 生態学入門
兼担	准教授	岩瀬 峰代 ＜平成29年4月＞ ワークショップスキル入門 地域社会の生活と安全 島根学 農と食と経済 ジャーナリズムと地域社会 島根の企業と経済
兼担	准教授	鹿住 大助 ＜平成29年4月＞ コミュニティの学びを支えるもの ジェンダー - 性を科学する - スタートアップセミナー 出雲杜氏の古里再発見 大学で学ぶ世界史 教育から地域を魅せる
兼担	准教授	河野 美江 ＜平成29年4月＞ 健康・スポーツ科学概論 医学概論※
兼担	准教授	岡村 宏章 ＜平成29年4月＞ 現代中国語セミナーA 国際文化情報B (中国語圏) 中国語 I 中国語 II ビジネス中国語 A 中国語海外研修A
		Lieske, Carmella ＜平成29年4月＞
		グローバルリテラシーセミナー I

兼担	准教授	濱口 雅史 ＜平成29年4月＞ エレクトロニクスセミナー
兼担	准教授	下舞 豊志 ＜平成29年4月＞ 計測のはなし
兼担	教授	細田 智久 ＜平成30年〇月＞ 住まいの科学 木材の科学
兼担	准教授	武藤 哲也 ＜平成29年4月＞ 物理のための数学入門
兼担	准教授	林 広樹 ＜平成29年4月＞ ジオパーク学演習
兼担	准教授	中田 健也 ＜平成29年4月＞ 反応の化学
兼担	准教授	廣富 哲也 ＜平成29年4月＞ 人間と工学※
兼担	准教授	飯田 拓基 ＜平成29年4月＞ 高分子の化学 高分子と有機分子の化学
兼担	准教授	秋吉 英雄 ＜平成29年4月＞ 動物の世界
兼担	准教授	長縄 貴彦 ＜平成29年4月＞ 自然環境の復元
兼担	准教授	山岸 主門 ＜平成29年4月＞ 環境問題通論
兼担	准教授	舞木 昭彦 ＜平成29年4月＞ 生態学入門
兼担	准教授	岩瀬 峰代 ＜平成29年4月＞ ワークショップスキル入門 地域社会の生活と安全 島根学 農と食と経済 ジャーナリズムと地域社会 島根の企業と経済
兼担	准教授	鹿住 大助 ＜平成29年4月＞ コミュニティの学びを支えるもの ジェンダー - 性を科学する - スタートアップセミナー 出雲杜氏の古里再発見 大学で学ぶ世界史 教育から地域を魅せる
兼担	教授	河野 美江 ＜平成29年4月＞ 健康・スポーツ科学概論
兼担	准教授	岡村 宏章 ＜平成29年4月＞ 現代中国語セミナー 国際文化情報B (中国語圏) ビジネス中国語 B 中国語 I 中国語 II 中国語海外研修 A 中国語海外研修 C
		Lieske, Carmella ＜平成29年4月＞
		グローバル・リテラシーセミナー I

兼担	准教授	グローバルリテラシーセミナーⅠ グローバルリテラシーセミナーⅡ 異文化コミュニケーション入門A 異文化コミュニケーション入門B 国際文化情報A(英語圏) 国際文化情報B(英語圏) 初級英会話A 初級英会話B 中級英会話A 中級英会話B	兼担	准教授	I グローバルリテラシーセミナーⅡ 異文化コミュニケーション入門A 異文化コミュニケーション入門B 国際文化情報A(英語圏) 国際文化情報B(英語圏) 初級英会話A 初級英会話B 中級英会話A 中級英会話B グローバルアンダースタンディング グローバルインタラクション	兼担	准教授	グローバルリテラシーセミナーⅡ 異文化コミュニケーション入門A 異文化コミュニケーション入門B 国際文化情報A(英語圏) 国際文化情報B(英語圏) 国際文化情報C(英語圏) 国際文化情報D(英語圏) 初級英会話A 初級英会話B 中級英会話A 中級英会話B グローバルアンダースタンディング グローバルインタラクション グローバル・リーダーシップ	兼担	教授	グローバルリテラシーセミナーⅡ 異文化コミュニケーション入門A 異文化コミュニケーション入門B 国際文化情報A(英語圏) 国際文化情報B(英語圏) 初級英会話A 初級英会話B 中級英会話A 中級英会話B グローバル・アンダースタンディングA グローバル・パースペクティブ グローバル・リーダーシップ グローバル・アクティビティー 英語ⅡA
兼担	准教授	中國 博美 <平成29年4月>	兼担	准教授	中國 博美 <平成29年4月>	兼担	准教授	中國 博美 <平成29年4月>	兼担	准教授	中國—博美 <平成29年4月>
		異文化理解入門			異文化理解入門			異文化理解入門			異文化理解入門
兼担	准教授	汪 曙東 (46) <平成29年4月>	兼担	准教授	汪 曙東 (46) <平成29年4月>	兼担	准教授	汪 曙東 (47) <平成29年4月>	兼担	准教授	汪 曙東 (48) <平成29年4月>
		英語ⅠB			英語ⅠB			英語ⅠA 英語ⅠB			英語ⅠA 英語ⅠB
兼担	准教授	梶山 秀雄 <平成29年4月>	兼担	准教授	梶山 秀雄 <平成29年4月>	兼担	准教授	梶山 秀雄 <平成29年4月>	兼担	准教授	梶山—秀雄 <平成29年4月>
		英語ⅡA 英語ⅡB			英語ⅡA 英語ⅡB			英語ⅡA 英語ⅡB			英語ⅡA 英語ⅡB
兼担	准教授	竹中 裕貴 <平成29年4月>	兼担	准教授	竹中 裕貴 <平成29年4月>	兼担	准教授	竹中 裕貴 <平成29年4月>	兼担	准教授	竹中 裕貴 <平成29年4月>
		英語ⅠA 上級TOEFLセミナーA 上級TOEFLセミナーB 英語アカデミックスキルB			英語ⅠA 上級TOEFLセミナーA 上級TOEFLセミナーB 英語アカデミックスキルB 英語ⅠB			英語ⅠA 上級TOEFLセミナーA 上級TOEFLセミナーB 英語アカデミックスキルB 英語ⅠB			英語ⅠA 上級TOEFLセミナーA 上級TOEFLセミナーB 英語アカデミックスキルB 英語ⅠB 英語ⅡB
兼担	准教授	西郡 至誠 <平成29年4月>	兼担	准教授	西郡 至誠 <平成29年4月>	兼担	准教授	西郡 至誠 <平成29年4月>	兼担	准教授	西郡 至誠 <平成29年4月>
		熱と分子の物理学			熱と分子の物理学			熱と分子の物理学			熱と分子の物理学 物理学で見る自然界の仕組み—力学・電磁気学と熱力学—
兼担	准教授	會下 和宏 <平成29年4月>	兼担	准教授	會下 和宏 <平成29年4月>	兼担	准教授	會下 和宏 <平成29年4月>	兼担	教授	會下 和宏 <平成29年4月>
		島大ミュージアム			島大ミュージアム			島大ミュージアム			島大ミュージアム 地域博物館へのいざない
兼担	講師	大庭 沙織 <平成29年4月>	兼担	講師	大庭 沙織 <平成29年4月>	兼担	講師	大庭 沙織 <平成29年4月>	兼担	講師	大庭 沙織 <平成29年4月>
		日常生活と犯罪学			日常生活と犯罪学			日常生活と犯罪学			日常生活と犯罪学
兼担	講師	黒澤 修一郎 <平成29年4月>	兼担	准教授	永松 正則 <平成29年4月>	兼担	准教授	黒澤 修一郎 <平成30年4月>	兼担	准教授	黒澤 修一郎 <平成30年4月>
		日本国憲法			日本国憲法			日本国憲法			日本国憲法
兼担	講師	高橋 正太郎 <平成29年4月>	兼担	講師	高橋 正太郎 <平成29年4月>	兼担	講師	高橋 正太郎 <平成29年4月>	兼担	講師	高橋 正太郎 <平成29年4月>
		現代社会と法・人権			現代社会と法・人権			現代社会と法・人権			現代社会と法・人権
兼担	講師	宮澤 文雄 <平成29年4月>	兼担	講師	宮澤 文雄 <平成29年4月>	兼担	講師	宮澤 文雄 <平成29年4月>	兼担	講師	宮澤 文雄 <平成29年4月>
		アメリカ短編小説を読む			アメリカ短編小説を読む			アメリカ短編小説を読む			アメリカ短編小説を読む
兼担	講師	前田 瞬 <平成29年4月>	兼担	講師	前田 瞬 <平成29年4月>	兼担	講師	前田 瞬 <平成29年4月>	兼担	講師	前田 瞬 <平成29年4月>
		初級線形代数学Ⅰ			初級線形代数学Ⅰ			初級線形代数学Ⅰ			初級線形代数学Ⅰ 実用線形代数学ⅡA 実用線形代数学Ⅱ
兼担	講師	保永 展利 <平成29年4月>	兼担	講師	保永 展利 <平成29年4月>	兼担	講師	保永 展利 <平成29年4月>	兼担	講師	保永 展利 <平成29年4月>
		国際化のなかの地域経済			国際化のなかの地域経済			国際化のなかの地域経済			国際化のなかの地域経済
兼担	講師	光永 悠彦 <平成29年4月>	兼担	講師	光永 悠彦 <平成29年4月>	兼担	講師	光永—悠彦 <平成29年4月>	兼担	講師	光永—悠彦 <平成29年4月>
		データ解析のための統計法			データ解析のための統計法			データ解析のための統計法			データ解析のための統計法
兼担	講師	田中 久美子 <平成29年4月>	兼担	講師	田中 久美子 <平成29年4月>	兼担	講師	田中 久美子 <平成29年4月>	兼担	講師	田中 久美子 <平成29年4月>
		ビジネスマネジメント 人と職業 大学生の就職とキャリア 実例中小企業経営論 キャリアデザイン 現代社会とキャリア 先輩に学ぶ島根大学のこころと形 中山間地域フィールド演習			ビジネスマネジメント 人と職業 大学生の就職とキャリア 実例中小企業経営論 キャリアデザイン 現代社会とキャリア 先輩に学ぶ島根大学のこころと形 中山間地域フィールド演習			ビジネスマネジメント 人と職業 大学生の就職とキャリア 実例中小企業経営論 キャリアデザイン 現代社会とキャリア 先輩に学ぶ島根大学のこころと形 中山間地域フィールド演習			ビジネスマネジメント 人と職業 大学生の就職とキャリア 実例中小企業経営論 キャリアデザイン 現代社会とキャリア 先輩に学ぶ島根大学のこころと形 中山間地域フィールド演習
		Roland, Schulz <平成29年4月>			Roland, Schulz <平成29年4月>			Roland, Schulz <平成29年4月>			Roland, Schulz <平成29年4月>

		地域臨床実践実習Ⅱ 地域臨床実践実習Ⅲ 地域臨床実践研究Ⅰ 地域臨床実践研究Ⅱ			地域臨床実践実習Ⅱ 地域臨床実践実習Ⅲ 地域臨床実践研究Ⅰ 地域臨床実践研究Ⅱ			地域臨床実践実習Ⅱ 地域臨床実践実習Ⅲ 地域臨床実践研究Ⅰ 地域臨床実践研究Ⅱ			地域臨床実践実習Ⅱ 地域臨床実践実習Ⅲ 地域臨床実践研究Ⅰ 地域臨床実践研究Ⅱ
兼任	講師	石井 徹 ＜平成31年4月＞ コミュニティ心理学	兼任	講師	石井 徹 ＜平成31年4月＞ コミュニティ心理学	兼任	講師	石井 徹 ＜平成31年4月＞ コミュニティ心理学	兼任	講師	石井 徹 ＜平成31年4月＞ コミュニティ心理学
兼任	講師	黒田 文 ＜平成29年4月＞ 社会福祉原論Ⅰ※ 福祉行財政・福祉計画論	兼任	講師	黒田 文 ＜平成29年4月＞ 社会福祉原論Ⅰ※ 福祉行財政・福祉計画論	兼任	講師	黒田 文 ＜平成29年4月＞ 社会福祉原論Ⅰ※ 福祉行財政・福祉計画論	兼任	講師	黒田 文 ＜平成29年4月＞ 社会福祉原論Ⅰ※ 福祉行財政・福祉計画論
兼任	講師	高多 宏樹 ＜平成29年4月＞ 児童生徒人間関係論	兼任	講師	高多 宏樹 ＜平成29年4月＞ 児童生徒人間関係論	兼任	講師	高多 宏樹 ＜平成29年4月＞ 児童生徒人間関係論	兼任	講師	高多 宏樹 ＜平成29年4月＞ 児童生徒人間関係論
兼任	講師	河田 充 ＜平成29年4月＞ 児童生徒人間関係論	兼任	講師	河田 充 ＜平成29年4月＞ 児童生徒人間関係論	兼任	講師	河田 充 ＜平成29年4月＞ 児童生徒人間関係論	兼任	講師	河田 充 ＜平成29年4月＞ 児童生徒人間関係論
兼任	講師	尾崎 朱美 ＜平成29年4月＞ 児童生徒人間関係論	兼任	講師	尾崎 朱美 ＜平成29年4月＞ 児童生徒人間関係論	兼任	講師	尾崎 朱美 ＜平成29年4月＞ 児童生徒人間関係論	兼任	講師	尾崎 朱美 ＜平成29年4月＞ 児童生徒人間関係論
兼任	准教授	麻生 祐司 ＜平成29年4月＞ 栄養学	兼任	准教授	麻生 祐司 ＜平成29年4月＞ 栄養学	兼任	准教授	麻生 祐司 ＜平成29年4月＞ 栄養学	兼任	准教授	麻生 祐司 ＜平成29年4月＞ 栄養学
兼任	講師	池本 雄基 ＜平成29年4月＞ スポーツ心理学	兼任	講師	池本 雄基 ＜平成29年4月＞ スポーツ心理学	兼任	講師	池本 雄基 ＜平成29年4月＞ スポーツ心理学	兼任	講師	池本 雄基 ＜平成29年4月＞ スポーツ心理学
兼任	講師	新藤 優子 ＜平成29年4月＞ 介護概論	兼任	講師	新藤 優子 ＜平成29年4月＞ 介護概論	兼任	講師	新藤 優子 ＜平成29年4月＞ 介護概論	兼任	講師	新藤 優子 ＜平成29年4月＞ 介護概論
兼任	講師	伊藤 泰三 ＜平成29年4月＞ 公的扶助論	兼任	講師	伊藤 泰三 ＜平成29年4月＞ 公的扶助論	兼任	講師	伊藤 泰三 ＜平成29年4月＞ 公的扶助論	兼任	講師	伊藤 泰三 ＜平成29年4月＞ 公的扶助論
兼任	講師	斎藤 立滋 ＜平成29年4月＞ 社会保障論Ⅱ	兼任	講師	斎藤 立滋 ＜平成29年4月＞ 社会保障論Ⅱ	兼任	講師	斎藤 立滋 ＜平成29年4月＞ 社会保障論Ⅱ	兼任	講師	斎藤 立滋 ＜平成29年4月＞ 社会保障論Ⅱ
兼任	講師	大川 哲次 ＜平成29年4月＞ 就労支援と更生保護※	兼任	講師	大川 哲次 ＜平成29年4月＞ 就労支援と更生保護※	兼任	講師	大川 哲次 ＜平成29年4月＞ 就労支援と更生保護※	兼任	講師	大川 哲次 ＜平成29年4月＞ 就労支援と更生保護※
兼任	講師	鳥居 竜一 ＜平成29年4月＞ 権利擁護と成年後見	兼任	講師	鳥居 竜一 ＜平成29年4月＞ 権利擁護と成年後見	兼任	講師	鳥居 竜一 ＜平成29年4月＞ 権利擁護と成年後見	兼任	講師	鳥居 竜一 ＜平成29年4月＞ 権利擁護と成年後見
兼任	講師	原田 清司 ＜平成29年4月＞ 社会福祉援助技術演習Ⅱ	兼任	講師	原田 清司 ＜平成29年4月＞ 社会福祉援助技術演習Ⅱ	兼任	講師	原田 清司 ＜平成29年4月＞ 社会福祉援助技術演習Ⅱ	兼任	講師	原田 清司 ＜平成29年4月＞ 社会福祉援助技術演習Ⅱ
兼任	講師	諏訪 方宣 ＜平成29年4月＞ 社会福祉援助技術演習Ⅴ※	兼任	講師	諏訪 方宣 ＜平成29年4月＞ 社会福祉援助技術演習Ⅴ※	兼任	講師	諏訪 方宣 ＜平成29年4月＞ 社会福祉援助技術演習Ⅴ※	兼任	講師	諏訪 方宣 ＜平成29年4月＞ 社会福祉援助技術演習Ⅴ※
兼任	講師	角 知子 ＜平成29年4月＞ 社会福祉援助技術演習Ⅴ※	兼任	講師	角 知子 ＜平成29年4月＞ 社会福祉援助技術演習Ⅴ※	兼任	講師	角 知子 ＜平成29年4月＞ 社会福祉援助技術演習Ⅴ※	兼任	講師	角 知子 ＜平成29年4月＞ 社会福祉援助技術演習Ⅴ※
兼任	講師	池田 圭介 ＜平成29年4月＞ 社会福祉援助技術演習Ⅴ※	兼任	講師	池田 圭介 ＜平成29年4月＞ 社会福祉援助技術演習Ⅴ※	兼任	講師	池田 圭介 ＜平成29年4月＞ 社会福祉援助技術演習Ⅴ※	兼任	講師	池田 圭介 ＜平成29年4月＞ 社会福祉援助技術演習Ⅴ※
専任補充		児童福祉論 社会調査 東アジア福祉社会論 救急処置法	専任補充		児童福祉論 社会調査 東アジア福祉社会論 救急処置法	専任補充		児童福祉論 社会調査 東アジア福祉社会論 救急処置法	専任補充		児童福祉論 社会調査 東アジア福祉社会論 救急処置法
兼任可		就労支援と更生保護※ 病態治療学	兼任可		就労支援と更生保護※ 病態治療学	兼任可		就労支援と更生保護※ 病態治療学	兼任可		就労支援と更生保護※ 病態治療学
						兼任	准教授	杉原 志伸 ＜平成30年4月＞ 医学概論	兼任		杉原 志伸 ＜平成30年4月＞ 医学概論

			兼担 准教授	佐藤 智照 <平成29年4月> 異文化理解入門	兼担 准教授	佐藤 智照 <平成29年4月> 異文化理解入門	兼担 准教授	佐藤 智照 <平成29年4月> 異文化理解入門
			兼担 准教授	丸山 実子 <平成29年4月> 人と職業 地域共創インターンシップA 地域共創インターンシップB キャリアデザイン ビジネススキル入門	兼担 准教授	丸山 実子 <平成29年4月> 人と職業 地域共創インターンシップA 地域共創インターンシップB キャリアデザイン ビジネススキル入門	兼担 准教授	丸山 実子 <平成29年4月> 人と職業 地域共創インターンシップA 地域共創インターンシップB キャリアデザイン ビジネススキル入門
			兼担 講師	中野 洋平 <平成29年4月> 島根学	兼担 講師	中野 洋平 <平成29年4月> 島根学 芸術文化 I (島根の祭りと芸能)	兼担 講師	中野 洋平 <平成29年4月> 島根学 芸術文化 I (島根の祭りと芸能)
			兼担 講師	高須 佳奈 <平成29年4月> 地域課題解決プロジェクト	兼担 講師	高須 佳奈 <平成29年4月> 地域課題解決プロジェクト	兼担 講師	高須 佳奈 <平成29年4月> 地域課題解決プロジェクト イノベーション創成基礎セミナー I イノベーション創成基礎セミナー II 地域未来論
			兼担 教授	橋爪 一治 <平成29年4月> ものづくりと創造性	兼担 教授	橋爪 一治 <平成29年4月> ものづくりと創造性	兼担 教授	橋爪 一治 <平成29年4月> ものづくりと創造性
			兼担 助教	高田 晋史 <平成29年4月> 国際農村開発概論	兼担 助教	高田 晋史 <平成29年4月> 国際農村開発概論	兼担 助教	高田 晋史 <平成29年4月> 国際農村開発概論
			兼担 教授	小林 准士 <平成29年4月> 山陰の歴史～近世・近現代～ 歴史のなかの日本とアジア	兼担 教授	小林 准士 <平成29年4月> 山陰の歴史～近世・近現代～ 歴史のなかの日本とアジア	兼担 教授	小林 准士 <平成29年4月> 山陰の歴史～近世・近現代～ 歴史のなかの日本とアジア
			兼担 教授	菊池 慶之 <平成29年4月> 世界の都市景観 都市地理学	兼担 教授	菊池 慶之 <平成29年4月> 世界の都市景観 都市地理学	兼担 教授	菊池 慶之 <平成29年4月> 世界の都市景観 都市地理学
			兼担 講師	岩本 真裕子 <平成29年4月> 初級微積分学 I 実用微積分学 I B 実用線形代数学 II B	兼担 講師	岩本 真裕子 <平成29年4月> 初級微積分学 I 実用微積分学 I B 実用線形代数学 II B	兼担 講師	岩本 真裕子 <平成29年4月> 実用微積分学 I A 実用微積分学 I 実用線形代数学 I
			兼担 教授	中西 敏浩 <平成29年4月> 実用微積分学 II B	兼担 教授	中西 敏浩 <平成29年4月> 実用微積分学 II B	兼担 教授	中西 敏浩 <平成29年4月> 実用微積分学 II B
			兼担 准教授	山田 拓身 <平成29年4月> 実用線形代数学 I B	兼担 准教授	山田 拓身 <平成29年4月> 実用線形代数学 I B	兼担 准教授	山田 拓身 <平成29年4月> 初級線形代数学 I
			兼担 講師	清家 泰 <平成29年4月> 環境の化学	兼担 講師	清家 泰 <平成29年4月> 環境の化学	兼担 講師	清家 泰 <平成29年4月> 環境の化学
			兼担 准教授	青木 美穂 <平成29年4月> 数の世界	兼担 准教授	青木 美穂 <平成29年4月> 数の世界 実用線形代数学 I A 実用線形代数学 I 実用線形代数学 II A 実用線形代数学 II	兼担 准教授	青木 美穂 <平成29年4月> 数の世界 実用線形代数学 I A 実用線形代数学 I 実用線形代数学 II A 実用線形代数学 II
			兼担 准教授	小川 貴央 <平成29年4月> 生体分子の世界	兼担 准教授	小川 貴央 <平成29年4月> 生体分子の世界	兼担 准教授	小川 貴央 <平成29年4月> 生体分子の世界
			兼担 准教授	竹永 啓三 <平成29年4月> 細胞生物学	兼担 教授	橋本 龍樹 <平成30年4月> 細胞生物学	兼担 教授	橋本 龍樹 <平成30年4月> 細胞生物学
			兼担 講師	石谷 正宇 <平成29年4月> 生物多様性と環境保全	兼担 講師	石谷 正宇 <平成29年4月> 生物多様性と環境保全	兼担 講師	石谷 正宇 <平成29年4月> 生物多様性と環境保全
			兼担 教授	芦田 文博 <平成29年4月> 機械の歴史	兼担 教授	芦田 文博 <平成29年4月> 機械の歴史	兼担 教授	芦田 文博 <平成29年4月> 機械の歴史
				西田 兼		西田 兼		西田 兼

			兼担 准教授	<平成29年4月> 芸術学セミナー	兼担 准教授	<平成29年4月> 芸術学セミナー	兼担 准教授	<平成29年4月> 芸術学セミナー
			兼担 講師	澤田 忠幸 <平成29年4月> 生涯発達心理学	兼担 講師	澤田 忠幸 <平成29年4月> 生涯発達心理学	兼担 講師	澤田 忠幸 <平成29年4月> 生涯発達心理学
			兼担 教授	朝田 良作 <平成29年4月> 市民生活と法 医療から見た法の世界	兼担 教授	朝田 良作 <平成29年4月> 市民生活と法 医療から見た法の世界 働く人の法知識 地域社会と法Ⅰ：知識編 地域社会と法Ⅱ：実践編	兼担 教授	朝田 良作 <平成29年4月> 働く人の法知識 医療から見た法の世界 消費生活と法 地域社会と法Ⅰ：知識編 地域社会と法Ⅱ：実践編
			兼担 教授	洪 濟植 <平成29年4月> 株式会社の経営と法	兼担 教授	洪 濟植 <平成29年4月> 株式会社の経営と法	兼担 教授	大川 濟植 <平成29年4月> 株式会社の経営と法
			兼担 教授	桑野 雄一郎 <平成29年4月> 知的財産から見た法の世界	兼担 教授	桑野 雄一郎 <平成29年4月> 知的財産から見た法の世界	兼担 教授	桑野 雄一郎 <平成29年4月> 知的財産から見た法の世界
			兼担 准教授	瀬戸 浩二 <平成29年4月> 山陰の自然史 汽水域の科学（入門編）	兼担 准教授	瀬戸 浩二 <平成29年4月> 山陰の自然史 汽水域の科学（入門編）	兼担 准教授	瀬戸 浩二 <平成29年4月> 山陰の自然史 汽水域の科学（入門編）
			兼担 助教	秋廣 高志 <平成29年4月> 生命現象	兼担 助教	秋廣 高志 <平成29年4月> 生命現象	兼担 助教	秋廣 高志 <平成29年4月> 生命現象
			兼担 講師	山下 晃功 <平成29年4月> くらしの中の製作技術	兼担 講師	山下 晃功 <平成29年4月> くらしの中の製作技術	兼担 講師	山下 晃功 <平成29年4月> くらしの中の製作技術
			兼担 教授	入月 俊明 <平成29年4月> ジオパーク学入門 ジオパーク学各論	兼担 教授	入月 俊明 <平成29年4月> ジオパーク学入門 ジオパーク学各論	兼担 教授	入月 俊明 <平成29年4月> ジオパーク学入門 ジオパーク学各論
			兼担 講師	壺倉 恵子 <平成29年4月> 英語ⅡA	兼担 講師	壺倉 恵子 <平成29年4月> 英語ⅡA	兼担 講師	壺倉 恵子 <平成29年4月> 英語ⅡA
					兼担 講師	高野 由美子 <平成30年4月> 心理演習 地域臨床実践実習Ⅰ（心理実習Ⅰ） 地域臨床実践実習Ⅱ（心理実習Ⅱ）	兼担 講師	高野 由美子 <平成30年4月> 心理演習 地域臨床実践実習Ⅰ（心理実習Ⅰ） 地域臨床実践実習Ⅱ（心理実習Ⅱ）
					兼担 講師	六井 淳 <平成30年4月> 情報科学	兼担 講師	六井 淳 <平成30年4月> 情報科学
					兼担 准教授	飯塚 登世一 <平成30年4月> 英語ⅠA 英語ⅣB	兼担 准教授	飯塚 登世一 <平成30年4月> 英語ⅠA 英語ⅢB
					兼担 講師	的場 寿光 <平成30年4月> フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ	兼担 講師	的場 寿光 <平成30年4月> フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ
					兼担 准教授	Cheyne Peter <平成30年4月> 英米の文学	兼担 准教授	Cheyne Peter <平成30年4月> 英米の文学
					兼担 准教授	山崎 泰孝 <平成30年4月> ヨーロッパの言語文化Ⅰ	兼担 准教授	山崎 泰孝 <平成30年4月> ヨーロッパの言語文化Ⅰ
					兼担 講師	未定 <平成30年4月> グローバルコミュニケーションA		
					兼担 講師	未定 <平成30年4月> グローバルコミュニケーションB		
					兼担 教授	熱田 雅夫 <平成30年4月> 弁護士が語る大学生のための法律問題	兼担 教授	熱田 雅夫 <平成30年4月> 弁護士が語る大学生のための法律問題

					小林 和広 ＜平成30年4月＞ 数理・データサイエンス入門	小林 和広 ＜平成30年4月＞ 数理・データサイエンス入門
					梶川 靖友 ＜平成29年4月＞ 囲碁で学ぶ考える力	梶川 靖友 ＜平成29年4月＞ 囲碁で学ぶ考える力
					服部 大輔 ＜平成29年4月＞ 実例ビジネス開発論－社会構造の変化に対応する新しい価値の共創	服部 大輔 ＜平成29年4月＞ 実例ビジネス開発論－社会構造の変化に対応する新しい価値の共創
						鈴木 貢 ＜平成31年4月＞ 情報科学
						北村 直彰 ＜平成31年4月＞ 論理学 自己と世界
						池田 有日子 ＜平成31年4月＞ 教養としての政治
						猿渡 壮 ＜平成31年4月＞ 基礎社会学Ⅱ
						アオト, ダイアン ＜平成31年4月＞ 初級英会話A
						吉清 恵介 ＜平成31年4月＞ 生命科学の世界
						永松 正則 ＜平成31年4月＞ 山陰地域の自然災害
						原 周右 ＜平成31年4月＞ 課題解決人材入門：東京圏と島根県の学生の対流・対話による未来の共創
						周 躍 ＜平成31年4月＞ 英語ⅡA 英語ⅡB
						未定 グローバル・ビジネスコミュニケーションⅠ グローバル・ビジネスコミュニケーションⅡ グローバル・ビジネスコミュニケーションⅢ グローバル・ビジネスコミュニケーションⅣ アカデミック・スピーキングA グローバル・インタラクションA

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
- その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
 - ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
 - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実み)、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成29年度】

- 平成29年10月に西崎教授就任。平成29年2月教員審査済み。
- 教育内容の充実のため、以下の教員を兼任として追加した。
 - 教授
橋爪一治、小林准士、菊池慶之、中西敏浩、芦田文博、朝田良作、洪濟植、桑野雄一郎、入月俊明
 - 准教授
佐藤智照、丸山実子、山田拓身、青木美穂、小川貴央、竹永啓三、西田兼、瀬戸浩二
 - 講師
野間純平、原田健太郎、中田行彦、丸田隆典、岡本マイケル、Salsgiver, Jennifer、中野洋平、高須佳奈、岩本真裕子、清家泰、石谷正宇、澤田忠幸、山下晃功、壺倉恵子
 - 助教
高田晋史、秋廣高志
- 山岸主門准教授退職のため、松本一郎教授に変更した。
- 担当教員見直しのため、黒澤修一郎講師を永松正則准教授に変更した。
- 林みちこ講師退職のため、後任未定（平成29年10月着任）

【平成30年度】

- 平成30年4月鶴永教授就任。平成30年1月教員審査済み。
- 平成30年4月源准教授就任。平成29年11月教員審査済み。
- 平成30年4月佐藤講師就任。平成29年11月教員審査済み。
- 平成30年4月川上直秋講師就任。平成30年2月教員審査済み。
- 教育内容の充実のため、以下の教員を兼任として追加した。
 - 土田泰聖、柴山慧、杉原志伸
- 退職のため、以下の教員を削除した。
 - 荒川長巳教授、神宮寺要教授、百合田真樹人准教授、朴瑞庚講師、深町悟講師
- 退職のため、以下のとおり「(変更前)→(変更後)」の変更を行った。
 - 田坂郁夫教授→汪発武教授、竹永啓三教授→橋本龍樹教授、高須晃教授→遠藤俊祐准教授、中井毅尚准教授→未定、藤原宏夫講師→中野洋平講師（後期は後任未定）
- 科目未開講のため、以下の教員を削除した。
 - 新井知生教授、船杉力修准教授、富安慎吾准教授、
- 科目廃止のため、以下の教員を削除した。
 - 中西敏浩教授、関耕平准教授、山田拓身准教授、光永悠彦講師
- 教員の担当見直しのため、科目を担当しないこととなった以下の教員を削除した。
 - 永松正則准教授、香川奈緒美准教授、伊野家伸一講師
- 教育内容の充実のため、以下の教員を兼任として追加した。
 - 高野由美子、六井淳、飯塚登世一、的場寿光、CheynePeter、山崎泰孝、熱田雅夫、小林和広、梶川靖友、服部大輔
- 後任未定としていた芸術文化I（美術）の講師として、今香講師を追加した。
- 未定（グローバルビジネスコミュニケーションA、グローバルビジネスコミュニケーションB）

【令和元年度】

- 退職のため、以下の教員を削除した。
 - 江淵 武彦教授、水野 薫教授、戸崎 哲彦教授、平井 章教授、水野 薫教授、仲野 寛教授、内藤 貫太教授
- 科目廃止のため、以下の教員を削除した。
 - 平川 正人教授
- 教員の担当見直しのため、科目を担当しないこととなった以下の教員を削除した。
 - 汪 発武教授、梶山 秀雄准教授、丁 雷講師
- 教育内容の充実のため、以下の教員を兼任として追加した。
 - 薬師寺明子、武田英樹、福間美紀、佐藤力、山崎順子、東康生、久保真人

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- 認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。
 - 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
12 名	6 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数【大学】

設置時の計画					現在（報告時）の状況				
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
7	10	3	4	24	8	11	5	3	27
7	9	3	4	23					
現在（報告時）の完成年度時の状況					現在（報告時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	教授	准教授	講師	助教	計 (D)
8	11	5	3	27	8	11	5	3	27
[1]	[1]	[2]	[△1]	[3]	[1]	[1]	[2]	[△1]	[3]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「**現在（報告時）の完成年度時の状況**」には、「**現在（報告時）の状況**」に記入した数字に、**教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{27}{24} = \boxed{112.5} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{27} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
		(該当なし)					
合計 (D)					後任補充状況の集計 (E)		
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
0	人	必修	科目	必修	科目	必修	科目
		選択	科目	選択	科目	選択	科目
		自由	科目	自由	科目	自由	科目
		計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
		(該当なし)					
合計 (F)					後任補充状況の集計 (G)		
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
0	人	必修	科目	必修	科目	必修	科目
		選択	科目	選択	科目	選択	科目
		自由	科目	自由	科目	自由	科目
		計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)		後任補充状況の集計 (E) + (G)					
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)	①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0 人	必修 科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
	選択 科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
	自由 科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
	計 科目	計	科目	計	科目	計	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③合計(D) + (F)}{(2) - ②設置時の計画(A)} = \frac{0}{24} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
1	教授	石井 徹	選択	心の世界	①	H31.3.31付け65歳で定年退職(元)	
			必修	人間科学入門セミナー	①		
			必修	人間科学地域実践入門	①		
			必修	インタラクティブプレゼンテーションミーティング	①		
			必修	人間科学概論	①		
			必修	心理学統計法 I	①		
			選択	社会心理学(社会・集団・家族心理学 I)	①		
合計					後任補充状況の集計		
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
1	人	必修	5 科目	必修	5 科目	必修	0 科目
		選択	2 科目	選択	2 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	7 科目	計	7 科目	計	0 科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**についてに記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・ 兼任兼任教員が担当する(している)場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

「大学の所見」
退職した専任教員が担当していた授業科目については、他の専任教員により内容を変更することなく実施するため、該当授業の開講に支障はない。

「学生への周知方法」
シラバスにより、授業の目的、達成目標、授業の内容や進め方、成績評価の方法およびその基準など詳細な情報を提供しており、専任教員が交代しても学生の履修に支障がないように情報を提供している。

今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
設 置 時 (29年4月)	「健康科学コース」の名称を「身体健康科学コース」に改めるとしているが、カリキュラムの内容は、「身体」あるいは「健康」そのものに焦点を当てたものではなく、「身体活動」を通じて健康を科学するものである。また、この考えは、本補正申請の設置の趣旨を記載した書類p24にも記載されている。このことから、コース名称については、例えば「身体活動・健康科学コース」とするなど、カリキュラムの内容を踏まえた名称とすること。	留意事項 コース名称を「身体活動・健康科学コース」と改めた。(29)	履行済
設 置 時 (29年4月)	教員の補充を必要とされた31授業科目については、科目開設時までに教員を充足すること。うち、専任教員の配置を必要とされた30授業科目については、確実に専任教員を配置すること。	留意事項 教員の補充を必要とされた授業科目のうち25授業科目については、平成29年2月実施のAC教員審査において補充を行った。(29) 教員の補充を必要とされた授業科目のうち2授業科目については、平成29年10月実施のAC教員審査において補充を行った。(30)	履行中 専任教員の配置を必要とされた科目について科目開設時までに充足するため、平成29年10月に専任教員採用等設置計画変更書（AC教員審査）を提出予定で、現在公募中である。(29) 専任教員の配置を必要とされた2科目については、開講年度（H32年度）までには教員配置できるように検討中である。(30) 専任教員の配置を必要とされた2科目について科目開講年度（令和2年度）までに充足するために、令和元年6月と10月に専任教員採用等設置計画変更書（AC教員審査）を提出予定である。 (元)
設 置 時 (29年4月)	設置の趣旨において「地域実践力」を掲げていることを踏まえ、今後も、実習施設の充実に努めることが望ましい。	社会福祉実習にかかる実習施設について新たに9施設を追加することとした。 (29) 社会福祉実習にかかる実習施設について新たに1施設を追加、公認心理師にかかる実習施設について1施設を追加、また地域実践入門にかかる実習施設について5施設追加することとした。 (30) 社会福祉実習にかかる実習施設について新たに8施設を追加することとした。 (元)	

<p>設置時</p> <p>(29年4月)</p>	<p>「地域連携論」について、社会福祉に関する具体的な事象を取り入れるなど、科目内容を充実することが望ましい。</p>		<p>履行中</p>	<p>科目開設時（H31年度）までに社会福祉に関する具体的な事象を取り入れるなどの検討を行い、科目内容の充実を図る予定である。（29）</p> <p>科目開設時（H31年度）までに社会福祉に関する具体的な事象を取り入れるなどの検討を行い、科目内容の充実を図る予定である。（30）</p> <p>「地域連携論」について、社会福祉に関する具体的な事象を取り入れて科目内容を充実させ、授業を開講する予定である（令和元年度後期開講）。（元）</p>
<p>設置時</p> <p>(29年4月)</p>	<p>「福祉社会文化論」から「福祉人間論」に科目名称を変更し、「福祉制度や実践のあり方を相対化して捉えなおす広義の人間学的視点」とするのであれば、それにふさわしい内容とすべきで、日本における近代以降の地域社会について論ずるだけでなく、倫理をはじめヨーロッパのヒューマニズム等、講義の人間学的視点を取り入れた科目とすることが望ましい。</p>	<p>「福祉人間論」について、広義の人間学的視点を取り入れることにより、科目内容の充実を図り、授業を開講した。（元）</p>	<p>履行済</p>	<p>科目開設時（H30年度）までに科目内容について広義の人間学的視点を取り入れるなどの検討を行い、内容の充実を図る予定である。（29）</p> <p>科目開設時（H30年度後期）までに科目内容について広義の人間学的視点を取り入れるなどの検討を行い、内容の充実を図る予定である。（30）</p>

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<人間科学部 人間科学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>1. カリキュラムポリシー ②地域において人々が抱える問題に対して、その解決法を構想し、実践的にかかわれる力を育成するため、初年次から卒業年次まで、学部共通の地域実践基盤科目、及び各コースの特性に応じた地域実践展開科目を設ける。(ディプロマポリシー①④⑥に強く関連する) ③様々な人々と共同で問題解決にあたる力を育成するため、コースを越えて学部全体で知見を交換し合う「インタラクティブ・プレゼンテーション・ミーティングⅠ・Ⅱ・Ⅲ」を必修とし、専門を異にする人々ともコミュニケーションがとれるようにする。(ディプロマポリシー①③⑥に強く関連する)</p> <p>2. アドミッションポリシー 別添資料①-1参照</p> <p>3. 管理運営 学部長による学部運営を円滑に進めるために、学部長の業務を補佐する学部長指名の副学部長を置き、学部長・副学部長と各コース代表からなる学部運営会議を設ける。 さらに、学部における日常的な業務を円滑に遂行するために、学生指導・教務・就職等を管轄する学務委員会、入試広報委員会、学術交流委員会等の常置委員会を設ける。</p>	<p>1. ディプロマポリシーで「地域実践力」の修得をうたっていることから、そのことをカリキュラムポリシーにおいても明示するため、修正・追記した(下線部参照)。 ②地域において人々が抱える問題に対して、その解決法を構想する地域実践力を育成するため、初年次から卒業年次まで、学部共通の地域実践基盤科目、及び各コースの特性に応じた地域実践科目を設ける。(ディプロマポリシー①④⑥に強く関連する) ③様々な人々と共同で問題解決にあたる実践力を育成するため、コースを越えて学部全体で知見を交換し合う「インタラクティブ・プレゼンテーション・ミーティングⅠ・Ⅱ・Ⅲ」を必修とし、専門を異にする人々ともコミュニケーションがとれるようにする。(ディプロマポリシー①③⑥に強く関連する) (29)</p> <p>2. アドミッションポリシーについて、内容に変更はないが、学力の3要素等との繋がりなどについて受験生にとって分かりやすい表現とするとともに、全学的なアドミッションポリシーの見直しの方針にも連動し、別添資料①-2のとおり整理し直した。(29)</p> <p>3. 管理運営 学部の常置委員有紀について、所掌する業務との関係等を勘案し、日常的な業務の円滑な遂行を進めるため、教務委員会、学生・就職委員会、入試広報委員会、研究推進・国際交流委員会を設けることとした。(29)</p>

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策(FD・SD活動含む)

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 学部運営会議、教務委員会</p> <p>b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学部運営会議：13回開催(教員6名、職員1名所属) ・教務委員会：11回開催(教員4名所属) <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学部運営会議：学部の運営、予算、施設整備等に関すること ・教務委員会：学部の教務・実習、カリキュラムの改善、その他教務に関し必要な連絡調整に関すること <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教員の教育力向上を図り、教育内容・方法の改善を進めるため、FD研修会を行った。 ・6/11(月)～6/22(金)の期間、授業公開を行った。 <p>b 実施方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・FD研修会を教授会前の時間に設定するなど、教員参加率の向上を図った。 ・授業公開は、各コースから1名ずつ授業公開を担当し、教員が参観をした。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・ 高校訪問における対応について（平成30年5月23日） 参加者27名
- ・ 授業公開（平成30年6月11日～6月22日） 参加者16名
- ・ 授業公開意見交換会参加者（平成30年6月27日） 参加者9名
- ・ 島根大学の特別入試について（平成30年8月1日） 参加者24名
- ・ 「伝え方」についての公開授業（平成30年8月7日） 参加者15名
- ・ 島根大学の就職活動と支援について（平成30年9月19日） 参加者25名
- ・ 知財ポリシー改定・知財ガイドライン制定リスクマネジメントについて（平成30年9月19日） 参加者25名
- ・ 平成31年度科学研究費助成事業の応募に向けて（平成30年9月19日） 参加者25名
- ・ 評価基準について（平成30年10月24日） 参加者26名
- ・ 学生の修学支援について（平成30年11月21日） 参加者24名
- ・ 優良教育実践表彰に係るFD（平成31年1月30日） 参加者26名
- ・ 国際交流について（平成31年2月27日） 参加者24名
- ・ 学部横断プロジェクトの報告について（平成31年3月20日） 参加者27名

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・ 授業公開期間終了後、授業公開者、参観者、教務委員会委員が出席し、公開授業後検討会を実施した。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

教育推進センターが主体となり、各学期の授業終了時頃に全学的にWebによるアンケートを実施している。

b 教員や学生への公開状況，方法等

Webにより公開予定。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（3）教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

「該当なし」

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

令和元年度には収容定員240名に対し、在學生247名であり、予定通り授業科目を開講している。
また、平成30年度には地域の施設や自治体での実習を行ったり、地域の関係者による講義を行うなど地域実践教育を行った。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・法人評価としての第3期（平成28～33年度）における各年度の実績報告書及び実績に対する国立大学法人評価委員会からの評価結果について、前者は翌年度の6月頃、後者は翌年度に評価結果が分かり次第、公表予定。
- ・教員の活動（教育・研究・社会貢献）状況については随時情報が更新され「教員情報検索システム」上に常に公表されている。

b 公表方法

- ・大学ホームページ上に公開

③ 認証評価を受ける計画

- ・令和4年度までに評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受審予定であるが、詳細の時期は未定。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和元年度）

- a ホームページへの公表予定の有無 (有 ・ 無)
- b 公表有の場合の公表（予定）時期 (令和元年 5月 10日)
- b 公表無の場合の特段の理由 ()

(注) ・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。